

# 水泳

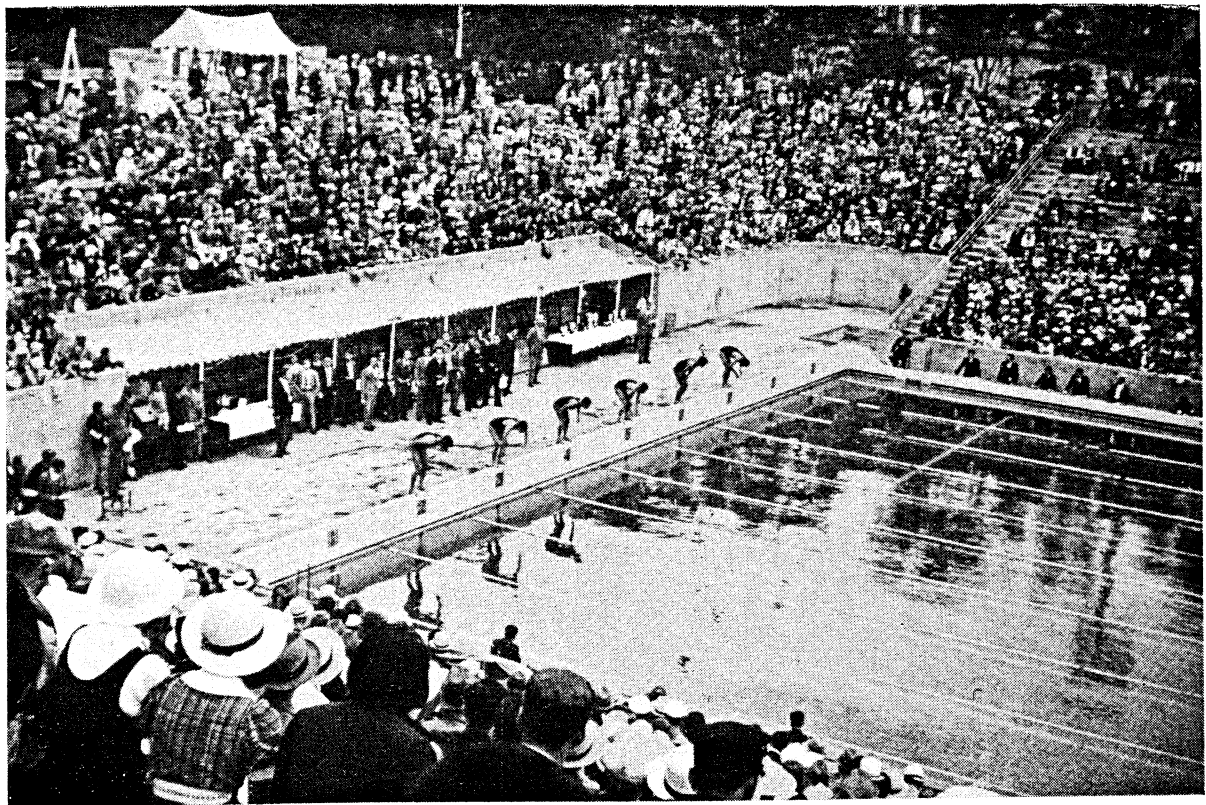
日本水上競技聯盟機關雜誌 No. 35 1936



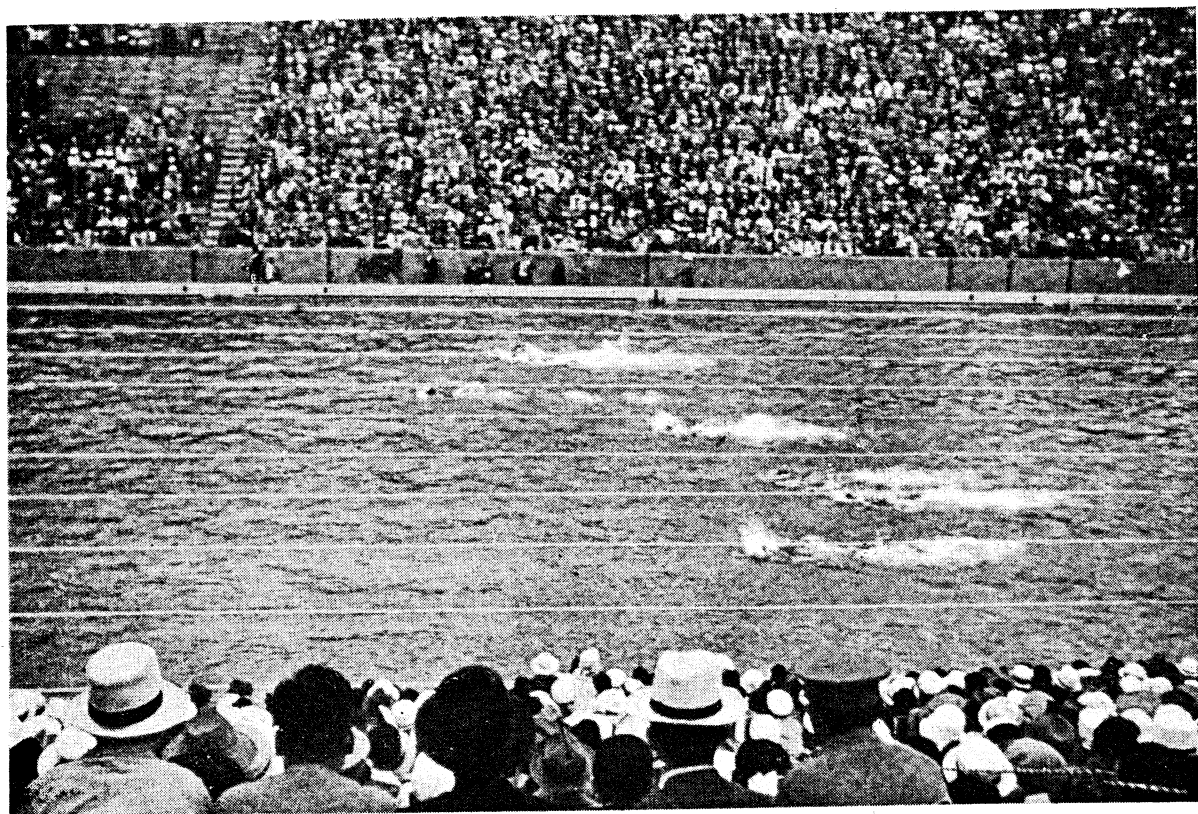
三大學・二〇〇米自由形の一〇〇米折返前の  
遊佐(日大一水路) 田口(立大二水路)

## 日本水上競技聯盟

全國學生水上競技大會（一部）二〇〇米自由形決勝スタート。

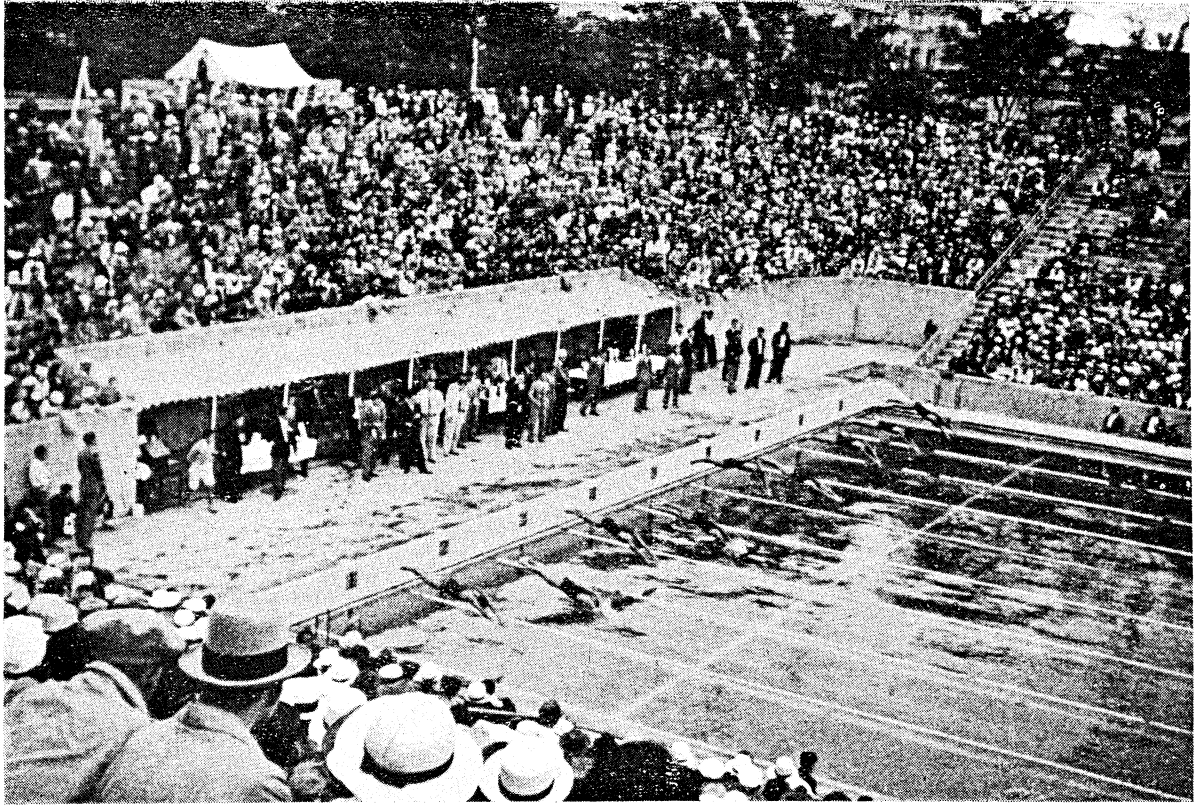


2コース（左）より 志村（早） 鶴岡（立） 新聞（早） 片岡（早） 遊佐（日） 田口（立）



同上七五米邊六コース遊佐（日）出る。

同上 世界記録を破つた八〇〇米自由形決勝スタート



1コース(左)より永見(早)寺田(慶)牧野(早)金子(早)寺崎(關)本田(立)石原田(明)根上(立)鶴藤(立)



同上 75米邊 8コースの根上(立)トツブを切る。

—— 待望久しき——水泳日本の羅府オリンピック報告書——

# 伯林オリンピックの爲に

## 第十回羅府オリンピック大會水上競技報告

—— 日本水上競技聯盟發行・定價¥2.50・四百部限定出版・新四六倍判——

本文 360 頁 記録表 22 頁 寫眞 12 頁

全種目の優勝をめざす伯林オリンピックは明年に迫つてゐる、如何にして之に備ふべきか？ それには先づ前回オリンピックの勝利を、羅府の勝利をめざしてオリンピック第一主義の旗幟のもとに邁進した自熱的戦闘準備を、今茲に更めて分析し再吟味しなければならぬ。反省と再吟味の上に始めて伯林に對する萬全の準備方策も樹立されやう、その意味に於て、此處に前回オリンピックの水上競技報告と、更に伯林對策を加へて、その名も「伯林オリンピックの爲に」として發刊する本書は重大な意義と使命を持つ、競技人は言ふまでもなく一般愛好の士に取つても最大の關心事であらねばならぬ。

### 内 容 目 次

#### 第 一 部 羅 府 より 伯 林 へ

第十回オリンピックに優勝して…………… 田 畑 政 治 會  
伯林オリンピックの爲に如何に準備すべきか…………… 座 談

#### 第 二 部 旅 と 村 の 生 活

オリンピアの旅、遠征、苦闘の全日記…………… 野 田 一 雄 傳  
第二軍女子選手遠征の旅…………… 杉 本

#### 第 三 部 競 泳

男子競泳戦況報告…………… 松 澤 一 鶴  
競泳選手の言葉……………  
宮崎康二、河石達吾、高橋成夫、高石勝男、遊佐正憲、豊田久吉、横山隆志、  
大横田勉、杉本盛、北村久壽雄、牧野正藏、清川正二、入江稔夫、河津憲太郎、  
小池禮三、中川重雄

女子競泳に提りて…………… 杉 本 傳  
女子選手團一人一語……………

#### 第 四 部 飛 込

國旗を掲げよ…………… 島 崎 保 正 男  
飛込選手に選る…………… 小 林 一 郎  
オリンピック村に於けるユーモア…………… 生 江 哲 太 郎  
鎌 倉 悦 子

#### 第 五 部 水 球

水球チーム編成より尊い土産を得て歸る迄…………… 藤 田 明  
水球選手土産話……………

#### 第 六 部 諸 報 告

オリンピック日本最終豫選概評…………… 飯 田 光 太 郎  
開催地でのオリンピック前…………… 白 山 源 三 郎  
外國關係報告…………… 安 部 輝 太 郎  
スポーツ醫學の立場から…………… 深 山 杲  
F.I.N.A. Congress, 1932 報告…………… 安 部 輝 太 郎  
事務部報告…………… 野 村 憲 夫

400 部限定出版、絶対に再版せず、残部僅少に付き希望者は至急申込あり度し、  
申込所 東京麹町區丸ビル805 日本水上競技聯盟 振替口座東京三九九一九番

日本水上競技聯盟

機 關 報 誌

# 水 泳 第三十五號

## 目 次

全國學生水上競技大會(一部).....	4
全國學生水上競技大會(二部・三部).....	9
關西學生水上競技大會(一部・二部).....	13
東海學生水上競技大會.....	16
全國學生水球リーグ戦.....	18
日本中等學校選手權大會.....	21
東部中等學校大會.....	24
西部中等學校大會.....	28
合宿日誌(競泳)早大、日大、慶大.....	32
中泉農學校合宿日誌.....	42
全國學生飛込大會及び合宿日誌.....	45
水球に對する苦言..... 時 任 巖.....	49
水泳醫事..... 深 山 杲.....	50
日本學生水上競技聯盟規約原案要綱.....	51
日本學生水上競技聯盟創立委員會.....	52
表紙 全國學生水上競技大會一部優勝校早稻田大學チーム	

# 第十四回全國學生水上競技大會 (一部)

主催 全國學生水上競技聯盟

9月13. 14. 15日

明治神宮外苑水泳場

## 50米自由形

豫選

A	1.	正木敬造	(日大)	27.6	
	2.	加瀬龍男	(法大)	28.0	
	3.	北室武雄	(同大)	28.2	
B	1.	竹村公良	(早大)	26.6	
	2.	串田正男	(關學)	27.6	
	3.	栖原正	(東京商大)	28.2	
C	1.	五十嵐伊市郎	(早大)	26.8	
	2.	渡邊信夫	(關學)	27.2	
	3.	片山兼吉	(明大)	27.6	
D	1.	高橋成夫	(早大)	25.8	日本對
	2.	豐田久吉	(日大)	27.0	
	3.	梅田利兵衛	(文大)	27.8	
E	1.	宮崎康二	(慶大)	26.8	
	2.	柴原恒雄	(日大)	27.0	
	3.	小出靖彦	(東京帝大)	27.6	

準決勝

A	1.	高橋成夫	(早大)	25.8	日本對
	2.	宮崎康二	(慶大)	26.6	
	3.	柴原恒雄	(日大)	26.8	
B	1.	竹村公良	(早大)	26.4	
	2.	豐田久吉	(日大)	27.0	
	3.	五十嵐伊市郎	(早大)	27.0	

決勝

1.	高橋成夫	(早大)	26.0
2.	宮崎康二	(慶大)	26.4
3.	竹村公良	(早大)	26.4
4.	豐田久吉	(日大)	26.6
5.	五十嵐伊市郎	(早大)	27.0
6.	柴原恒雄	(日大)	27.4

## 100米自由形

豫選

A	1.	藤原豊	(東京帝大)	1:03.0	參考
	2.	宮崎康二	(慶大)	1:03.4	
	3.	正木敬造	(日大)	1:03.4	
	4.	林田義人	(同大)		
B	1.	遊佐正憲	(日大)	57.6	日本新
	2.	阪上安太郎	(早大)	1:02.4	

3. 梅田利兵衛 (文大) 1:03.0

4. 小森正巳 (慶大)

C 1. 志村義久 (早大) 58.6

2. 田口正治 (立大) 59.4

3. 富樫誠助 (法大) 1:02.6

4. 杉本盛 (日大)

D 1. 高橋成夫 (早大) 1:00.6

2. 鶴岡榮 (立大) 1:01.4

3. 串田正夫 (關學) 1:02.4

4. 松岡繁夫 (慶大)

準決勝

A 1. 遊佐正憲 (日大) 57.2 日本新

2. 高橋成夫 (早大) 1:00.4

3. 阪上安太郎 (早大) 1:01.6

B 1. 志村義久 (早大) 59.2

2. 田口正治 (立大) 59.6

3. 串田正夫 (關學) 1:02.0

決勝

50米

1. 遊佐正憲 (日大) 26.2 53.0

2. 田口正治 (立大) 27.6 59.2

3. 志村義久 (早大) 27.0 59.8

4. 阪上安太郎 (早大) 28.2 1:00.4

5. 高橋成夫 (早大) — (1:00.4)

6. 串田正夫 (關學) 28.6 —

## 200米自由形

豫選

A 1. 遊佐正憲 (日大) 2:15.2

2. 田口正治 (立大) 2:17.6

3. 新間六炳 (早大) 2:18.0

4. 富樫誠助 (法大)

B 1. 志村義久 (早大) 2:17.2

30.0 1:05.0 1:41.4

2. 鶴岡榮 (立大) 2:19.2

30.4 1:06.4 1:42.8

3. 田端三郎 (慶大) 2:19.4

30.2 1:05.6 1:42.6

4. 杉本盛 (日大)

C 1. 片岡寅次郎 (早大) 2:16.6

28.8 1:03.6 1:39.8

2. 近藤 進 (立大) 2:21.2  
30.4 1:05.4 1:42.2

3. 前川 重樹 (慶大) 2:26.6

4. 横山 清一 (名高商)

D 1. 中村 强輔 (日大) 2:21.2  
30.0 1:05.6 1:43.0

2. 島本 信美 (慶大) 2:23.0

3. 藤田 貞男 (法大) 2:25.8  
30.0 1:07.8 1:47.4

4. 長井 勉 (同大)

#### 準決勝

A 1. 遊佐 正憲 (日大) 2:15.0  
27.8 1:01.8 1:37.4

2. 片岡 寅次郎 (早大) 2:16.0

3. 新聞 六炳 (早大) 2:16.4

4. 田端 三郎 (慶大)

B 1. 田口 正治 (立大) 2:15.2  
30.6 1:04.0 1:39.8

2. 志村 義久 (早大) 2:17.2

3. 鶴岡 榮 (立大) 2:19.0

4. 中村 强輔 (日大)

#### 決勝

1. 遊佐 正憲 (日大) 2:14.2

2. 田口 正治 (立大) 2:14.2

3. 片岡 寅次郎 (早大) (2:16.2)

4. 新聞 六炳 (早大) (2:18.8)

5. 志村 義久 (早大)

6. 鶴岡 榮 (立大)

#### 400米自由形

##### 豫選

A 1. 牧野 正藏 (早大) 4:55.2  
1:04.8 2:17.4 3:34.2

2. 本田 惣一郎 (立大) 4:57.2

1:06.8 2:21.6 3:40.2

3. 田端 三郎 (慶大) 5:08.4

1:08.6 2:27.0 3:47.0

4. 森原 幸彦 (日大)

300米途中正式計時 3:34.2 牧野

B 1. 鵜藤 俊平 (立大) 4:56.4  
1:08.4 2:23.6 3:41.4

2. 田中 一男 (早大) 4:58.6

1:08.4 2:23.6 3:40.6

3. 中村 强輔 (日大) 5:12.6

1:05.4 2:24.0 3:47.8

4. 前川 重樹 (慶大)

300米正式途中計時 3:40.6 田中

C 1. 根上 博 (立大) 4:45.8日本新  
1:05.4 2:17.8 3:32.4

2. 石原田 (明大) 4:54.4  
1:09.4 2:24.2 3:34.2

3. 寺田 登 (慶大) 4:58.2  
1:06.2 2:21.4 3:39.4

4. 藤田 貞男 (法大)  
300米正式途中計時 3:32.4 根上

D 1. 新聞 六炳 (早大) 5:13.4  
1:08.0 2:23.2 3:48.0

2. 平井 一郎 (日大) 5:17.2

3. 寺崎 一夫 (關東學) 5:22.0

4. 横山 清一 (名高商)  
300米正式途中計時 3:48.0 新聞

#### 準決勝

A 1. 根上 博 (立大) 4:46.4日本新

2. 石原田 愿 (明大) 4:53.8  
1:08.0 2:24.2 3:40.8

3. 本田 惣一郎 (立大) 4:54.8  
1:08.4 2:22.8 3:38.4

4. 田中 一男 (早大)  
1:08.6 2:23.8 3:41.0

5. 田端 三郎 (慶大)  
1:06.2 2:22.0 3:41.6

300米正式途中計時 3:33.2 根上

B 1. 牧野 正藏 (早大) 4:51.6  
1:06.8 2:19.2 3:35.6

2. 鵜藤 俊平 (立大) 4:53.4  
1:08.0 2:23.6 3:39.2

3. 寺田 登 (慶大) 4:55.0  
1:07.8 2:23.6 3:40.4

4. 新聞 六炳 (早大)  
1:08.8 2:26.0 3:46.6

5. 中村 强輔 (日大)

300米正式途中計時 3:35.6 牧野

#### 決勝

1. 根上 博 (立大) 4:45.2日本新  
1:05.0 2:17.6 3:32.6

2. 牧野 正藏 (早大) 4:45.4日本新  
1:06.4 2:18.2 3:32.2

3. 寺田 登 (慶大) 4:50.8  
1:06.0 2:20.6 3:35.4

4. 石原田 愿 (明大) 4:54.2

5. 鵜藤 俊平 (立大)  
1:07.4 2:23.2 3:39.2

6. 本田 惣一郎 (立大)  
1:07.4 2:23.4 3:40.6

300米正式途中計時 3:32.2 牧野

800米自由形

豫選

- A 1. 牧野正藏 (早大) 10:05.4  
1:10.6 2:25.2 3:42.6 4:59.8 6:16.4 7:34.2 8:52.2  
2. 根上博 (立大) 10:06.8  
1:10.4 2:24.8 3:41.4 4:58.2 6:16.4 7:33.8 8:51.0  
3. 寺崎和夫 (關東學) 10:56.6
- B 1. 本田惣一郎 (立大) 10:14.4  
1:08.8 2:25.2 3:42.6 5:01.0 6:19.8 7:38.6 8:57.6  
2. 寺田登 (慶大) 10:19.2  
1:10.0 2:26.8 3:44.8 5:04.4 6:23.8 7:44.2 9:03.6  
3. 永見達明 (早大) 10:29.6  
1:10.6 2:27.4 3:45.6 5:05.2 6:25.2 7:46.4 9:07.0
- C 1. 石原田愿 (明大) 10:28.8  
1:13.8 2:32.0 3:52.8 5:16.4 6:38.0 7:58.4 9:16.2  
2. 鵜藤俊平 (立大) 10:29.4  
1:12.0 2:31.8 3:54.8 5:15.8 6:35.8 7:56.8 9:15.4  
3. 金子豊 (早大) 10:49.8  
1:12.2 2:32.4 3:52.4 5:15.4 6:37.7 8:00.6 9:25.4

決勝

1. 牧野正藏 (早大) 9:55.8世界新  
1:08.2 2:22.0 3:37.0 4:53.8 6:09.8 7:24.6 8:40.8  
2. 根上博 (立大) 10:00.8世界新  
1:06.8 2:20.6 3:36.4 4:52.6 6:10.0 7:26.6 8:44.6  
3. 石原田愿 (明大) 10:10.2  
1:09.6 2:25.8 3:43.8 5:02.4 6:20.2 7:37.2 8:55.4  
4. 寺田登 (慶大) 10:15.0  
1:08.2 2:23.2 3:40.0 4:57.0 6:16.6 7:37.0 8:57.0  
5. 本田惣一郎 (立大) 10:19.0  
1:09.2 2:25.0 3:43.2 5:02.8 6:21.8 7:40.2 9:00.2  
6. 鵜藤俊平 (立大) —  
1:08.0 2:24.4 3:43.6 5:01.4 6:22.0 7:43.4 9:04.6

500米正式計時 6:09.8 牧野 日本新記録

100米背泳

豫選

- A 1. 秋吉龍二 (日大) 1:11.8  
2. 山田薰 (明大) 1:12.4  
3. 中村定春 (早大) 1:14.4  
4. 山田鋼 (關大)
- B 1. 鈴木政雄 (明大) 1:15.2  
2. 清川正二 (東京商大) 1:15.4  
3. 中西長兵衛 (關大) 1:17.4  
4. 北島秀之輔 (關東學)
- C 1. 角野二郎 (關學) 1:13.4  
2. 谷口辰三 (早大) 1:15.0  
3. 井上贊次郎 (慶大) 1:17.0

4. 秋吉得夫 (日大)

- D 1. 河津憲太郎 (明大) 1:13.0  
2. 勝久重隆 (早大) 1:13.4  
3. 豊田久吉 (日大) 1:15.4  
4. 渡部卓一 (慶大)

準決勝

- A 1. 秋吉龍二 (日大) 1:12.4  
2. 河津憲太郎 (明大) 1:13.2  
3. 谷口辰三 (早大) 1:13.4
- B 1. 清川正二 (東京商大) 1:11.2  
2. 山田薰 (明大) 1:12.4  
3. 角野二郎 (關學) 1:13.6

決勝

1. 清川正二 (東京商大) 1:10.6  
2. 河津憲太郎 (明大) 1:12.4  
3. 山田薰 (明大) 1:12.8  
4. 秋吉龍二 (日大) 1:13.0  
5. 谷口辰三 (早大) (1:13.4)  
6. 角野二郎 (關學) (1:14.0)

200米背泳

豫選

- A 1. 谷口辰三 (早大) 2:42.0  
1:17.0  
2. 清川正二 (東京商大) 2:42.6  
35.4 1:17.4 2:00.0  
3. 河野隼 (明大) 2:44.2  
4. 秋吉龍二 (日大)
- B 1. 河津憲太郎 (明大) 2:42.0  
36.6 1:17.4 1:59.6  
2. 勝久重隆 (早大) 2:42.6  
37.0 1:17.4 2:00.2  
3. 桑野正實 (日大) 2:45.4  
4. 古川正 (立大)
- C 1. 山田薰 (明大) 2:42.0  
2. 小野四郎 (早大) 2:49.0  
3. 松下信一 (立大) 2:51.0  
4. 渡部卓一 (慶大)

準決勝

- A 1. 谷口辰三 (早大) 2:39.8  
2. 山田薰 (明大) 2:42.6  
3. 清川正二 (東京商大) 2:42.8
- B 1. 勝久重隆 (早大) 2:40.2  
2. 河津憲太郎 (明大) 2:41.4  
3. 秋吉龍二 (日大) 2:43.0

決勝

1. 谷口辰三 (早大) 2:38.8



2. 清川正二 (東京商大) 2:39.8
3. 山田 薫 (明大) 2:40.4
4. 勝久重隆 (早大) 2:40.4
5. 河津憲太郎 (明大) 2:41.4
6. 秋吉龍二 (日大) 2:45.6

100米平泳

豫選

- A
1. 筒井八男治 (立大) 1:19.2
  2. 大崎卯藤久 (關學) 1:20.0
  3. 高畠秋介 (慶大) 1:21.0
  4. 加藤泰一 (岐藥專)
- B
1. 小池禮三 (慶大) 1:16.0
  2. 葉室鐵夫 (日大) 1:17.0
  3. 仲村渠 盛榮 (明大) 1:18.6
  4. 大本昌彦 (早大)
- C
1. 長久俊三 (慶大) 1:17.4
  2. 山田 弘 (早大) 1:19.6
  3. 奥藤 修 (明大) 1:20.8
  4. 安永 弘 (日大)
- D
1. 伊藤三郎 (明大) 1:17.4
  2. 高橋英美 (關學) 1:21.2
  3. 穗口重雄 (早大) 1:23.0
  4. 有井正次 (關大)

準決勝

- A
1. 小池禮三 (慶大) 1:15.4
  2. 伊藤三郎 (明大) 1:16.4
  3. 筒井八男治 (立大) 1:19.0
- B
1. 葉室鐵夫 (日大) 1:16.8
  2. 長久俊三 (慶大) 1:17.6
  3. 仲村渠 盛榮 (明大) 1:19.2

決勝

1. 小池禮三 (慶大) 1:13.6 日本新
2. 葉室鐵夫 (日大) 1:14.6
3. 伊藤三郎 (明大) 1:16.4
4. 長久俊三 (慶大) 1:17.4
5. 仲村渠 盛榮 (明大) 1:18.6
6. 筒井八男治 (立大) 1:19.0

200米平泳

豫選

- A
1. 葉室鐵夫 (日大) 2:45.8
  2. 小池禮三 (慶大) 2:45.8
  3. 筒井八男治 (立大) 2:55.2
  4. 伊藤廣三 (早大)
- B
1. 野田 務 (明大) 2:51.4
  2. 長久俊三 (慶大) 2:53.6
  3. 山田 弘 (早大) 2:59.0

4. 山田拓平 (立大)
- C
1. 伊藤三郎 (明大) 2:48.0
  2. 大本昌彦 (早大) 2:57.0
  3. 杉浦武夫 (立大) 3:01.2
  4. 佐伯武男 (關學)
- D
1. 仲村渠 盛榮 (明大) 2:54.8
  2. 柳澤榮三郎 (法大) 2:55.4
  3. 大崎卯藤久 (關學) 2:56.4
  4. 高畠秋介 (慶大)

準決勝

- A
1. 伊藤三郎 (明大) 2:47.0
  2. 小池禮三 (慶大) 2:47.0
  3. 山田 弘 (早大) 2:54.2
- B
1. 葉室鐵夫 (日大) 2:48.2
  2. 野田 務 (明大) 2:49.8
  3. 柳澤榮三郎 (法大) 2:53.2

決勝

1. 葉室鐵夫 (日大) 2:42.4 日本新  
35.6 1:17.2 2:00.4
2. 小池禮三 (慶大) 2:44.4 大會新  
35.6 1:16.6 2:01.0
3. 伊藤三郎 (明大) 2:48.0  
36.2 1:17.8 2:01.4
4. 野田 務 (明大) 2:49.0
5. 柳澤榮三郎 (法大) (2:52.0)  
38.0 1:21.8 2:07.2
6. 山田 弘 (早大) (2:55.0)  
37.6 1:22.4 —

200米リレー

豫選

- A
1. 早稻田大學 1:46.4  
(竹村、五十嵐、志村、高橋)
  2. 慶應義塾大學 1:50.8  
(小森、井上、寺田、宮崎)
  3. 明治大學 1:51.0  
(片山、石原田、下平、河津)
- B
1. 日本大學 1:46.8  
(柴原、豊田、正木、遊佐)
  2. 立教大學 1:49.0  
(田口、篠塚、近藤、鶴岡)
  3. 關西學院 1:50.2  
(角野、佐藤、串田、渡邊)

決勝

1. 早稻田大學 1:46.0 日本新記録  
竹村 志村 阪上 高橋  
26.4 26.6 — —  
26.4 53.0 — 1:46.0

2. 日本大學 1:47.6  
柴原 豊田 正木 遊佐  
26.8 27.4 27.2 26.2  
26.8 54.2 1:21.4 1:47.6
3. 立教大學 1:49.0  
田口 鶴岡 近藤 根上  
25.8 26.6 27.8 29.0  
25.8 52.4 1:20.2 1:49.0
4. 慶應義塾大學 1:50.2  
小森 井上 寺田 宮崎  
27.8 27.8 28.4 26.0  
27.8 55.6 1:24.0 1:50.2
5. 關西學院 1:50.8  
角野 佐藤 串田 渡邊  
27.6 27.8 28.4 27.0  
27.6 55.4 1:23.8 1:50.8
6. 明治大學 1:52.4  
片山 石原田 大横田 河津  
27.6 28.2 28.4 28.2  
27.6 55.8 1:24.2 1:52.4

## 800米リレー

### 豫選

- A 1. 日本大學 9:41.8  
杉本 森原 中村 遊佐  
2:22.4 2:28.0 2:27.0 2:24.4  
1:05.2 2:22.4 3:31.0 4:50.4 5:59.8 7:17.4 8:20.6 9:41.8
2. 法政大學 9:50.0  
(藤田、澁谷、市村、富樫)
3. 東京帝國大學 10:01.2  
(近藤、瀧藤、小出、藤原)
- B 1. 立教大學 9:04.0 大會新記録  
田口 鶴岡 鵜藤 根上  
2:14.0 2:18.0 2:18.0 2:14.0  
1:03.6 2:14.0 3:20.0 4:32.0 5:38.0 6:50.0 7:58.4 9:04.0
2. 早稲田大學 9:04.6 大會新記録  
新問 志村 片岡 牧野  
2:17.2 2:16.4 2:15.8 2:15.2  
1:04.2 2:17.2 3:19.8 4:33.6 5:37.8 6:49.4 7:55.2 9:04.6
3. 慶應義塾大學 9:34.0  
田端 前川 寺田 島本  
2:21.8 2:26.8 2:19.4 2:26.0  
1:06.4 2:21.8 3:32.0 4:48.6 5:50.0 7:08.0 8:14.8 9:34.0
- 決勝
1. 立教大學 9:04.0 大會新記録  
田口 鶴岡 鵜藤 根上  
2:14.0 2:19.0 2:17.0 2:13.8  
1:04.0 2:14.0 3:19.4 4:33.0 5:38.0 6:50.2 7:53.6 9:04.0

2. 早稲田大學 9:04.2 大會新記録  
片岡 新問 志村 牧野  
2:16.0 2:18.2 2:15.8 2:14.2  
1:05.0 2:16.0 3:21.0 4:34.2 5:36.8 6:50.0 7:44.0 9:04.2
3. 日本大學 9:18.0  
杉本 森原 中村 遊佐  
2:21.2 2:22.6 2:19.0 2:15.2  
1:04.8 2:21.2 3:27.2 4:43.8 5:49.0 7:02.8 8:04.8 9:18.0
4. 慶應義塾大學 9:25.8  
田端 前川 島本 寺田  
2:18.8 2:24.6 2:23.0 2:19.4  
1:06.0 2:18.8 3:25.0 4:43.4 5:50.0 7:06.4 8:13.0 9:25.8
5. 法政大學(藤田、澁谷、市村、富樫)
6. 東京帝國大學(近藤、瀧澤、小出、藤原)

### 總得點

早大68、日大43、立大41、明大36、慶大33、  
商大12、法大4、關學4、東帝大1、

## ピストルの不發

ピストルの不發位、出發合團員を腐らせるものはない。競技者からうらまれ、觀衆から嘲笑の眼を以て睨まれる様な氣がして。このピストルの不發が日本ばかりかと云ふと、さうでない。

ドイツのマクデブルクで開催された歐洲選手權大會に於てドイツのエリヒ・ラーデマツヘルが出發合團員に任命された。ラーデマツヘルと云へば平泳に於て一時世界一の盛名を擅にしたが肝心のアムステルダム・オリムピアドに於て當時名もなかつた我が鶴田義行君に一蹴されて、あの長身長顔をペシヤンこにしてしまつて以來水球の名ゴール・キーパーとして今日に至る迄活躍を續けてゐる。

彼がピストルを握つて「用意」と豫令したが、ピストルが鳴つてくれない。競技者の大半は飛込んでしまう。困惑其物の様な顔をして競技者を再び整列させる。ピストルを代へても中にうまくならない。女子の平泳豫選に於ては三回以上も不發が續いた。

他人事ではありません。誰か不發のないピストルを各國のラーデマツヘルの爲めに發明してやつて下さい。

# 第十四回全國學生水上競技大會・二部三部

全國學生水上競技聯盟主催

昭和10年9月6日—7日—8日

明治神宮外苑水泳場(50m)

水溫 20度—20.5度—22度 氣溫26度—27度—28度

## 第二部800米リレー豫選

- A 1. 10:42.2 横高工  
長野、藤井、坪、宗野  
2. (10:51.0) 拓大  
小野田、和田、藤井、河合  
3. (10:52.2) 東齒  
松川、鈴木、水津、杉浦
- B 1. 10:37.4 關東學  
寺崎、今澤、柳田、澤田  
2. 10:42.0 商船  
高岡、藤山、秋竹、川名  
3. 10:43.8 文理大  
坂本、的場、新堀、梅田

## 第二部200米平泳豫選

- A 1. 栗山中丸(中大) 3:18.0  
2. 吉岡喜一(横工) 3:19.6  
3. 高山三郎(國大) 3:23.6  
4. 時尾守(拓大)
- B 1. 菅野義忠(横商專) 2:57.8  
2. 市井一(東齒) 3:18.0  
3. 武者基(中大) 3:18.0  
4. 森公夫(國大)
- C 1. 光田健一(拓大) 3:10.0  
2. 井上博士(横專) 3:11.0  
3. 城田曠(關東學) 3:22.2  
4. 眞壁博(國大)
- D 1. 山田武磨(文理大) 3:15.8  
2. 清水光一(横工) 3:17.6  
3. 稻葉照喜(東齒) 3:23.6  
4. 田原眞之(中大)

## 第二部100米背泳豫選

- A 1. 北島秀之輔(關東學) 1:21.0  
1. 細谷定一(中大) 1:21.2  
3. 坂田幸男(横專) 1:25.2  
4. 石山志郎(横工)
- B 1. 坪信義(横工) 1:19.4  
2. 森脇清和(關東學) 1:23.2  
3. 慶田博正(横商專) 1:23.2  
4. 畑井武美(横專)

- C 1. 坂田秀雄(中大) 1:27.2  
2. 徳永正英(横工) 1:29.0  
3. 佐藤毅雄(東齒) 1:24.2  
4. 大竹誠(文理大)
- D 1. 杉浦光信(東齒) 1:24.2  
2. 秋竹文八(商船) 1:25.6  
3. 二見映司(關東學) 1:29.2  
4. 荻島郁太郎(文理大)

## 第二部400米自由形豫選

- A 1. 寺崎一夫(關東學) 5:17.0  
2. 河合辰雄(拓大) 5:18.4  
4. 長野尙友(横工) 5:59.0  
4. 土上四男(文理大)
- B 1. 宗野忠男(横工) 5:15.0  
2. 新堀菊三郎(文理大) 6:04.8  
3. 和田武二(拓大) 6:11.0  
4. 羽田野良二(商船)
- C 1. 松川西吉(東齒) 5:45.8  
2. 今澤竹雄(關東學) 5:46.6  
3. 高岡丈夫(商船) 6:04.4  
4. 的場益雄(文理大)
- D 1. 中條久米男(中大) 5:49.4  
2. 龜井入郎(國大) 5:59.2  
3. 鈴木正敏(東齒) 6:00.4  
4. 河部喜八郎(横專)

## 第二部100米自由形豫選

- A 1. 梅田利兵衛(文理大) 1:02.8  
2. 細谷定一(中大) 1:05.4  
3. 川名武(商船) 1:05.6  
4. 小野田幹雄(拓大)
- B 1. 館亮吉(文理大) 1:11.8  
2. 重久正二(東齒) 1:12.6  
3. 飯村春雄(中大) 1:17.0
- C 1. 田邊幸雄(横商) 1:06.2  
2. 高橋佐正(横專) 1:10.8  
3. 水津養一(東齒) 1:13.4  
4. 井坂行男(文理大)
- D 1. 井上茂(國大) 1:05.6  
2. 坂本博司(文理大) 1:06.4  
3. 澤田成信(關東學) 1:07.0

4. 藤山 勇 (商 船)

第二部100米平泳準決勝

- A 1. 菅野 義忠 (横 商) 3:01.6  
 2. 井上 博司 (横 専) 3:11.2  
 3. 清水 光一 (横 工) 3:15.4
- B 1. 光田 健一 (拓 大) 3:12.4  
 2. 市井 一 (東 齒) 3:14.8  
 3. 栗村 中丸 (中 大) 3:14.8

第二部100米背泳準決勝

- A 1. 坪 信義 (横 工) 1:17.8  
 2. 細谷 定一 (中 大) 1:20.0  
 3. 慶田 博正 (横 商) 1:24.8
- B 1. 杉浦 光信 (東 齒) 1:18.4  
 2. 秋竹 文八 (商 船) 1:21.2  
 3. 北島 秀之輔 (關 東 學) 1:21.8

第二部400米自由形準決勝

- A 1. 寺崎 一夫 (關 東 學) 5:16.8  
 2. 宗野 忠男 (横 工) 5:17.6  
 3. 中條 久米男 (中 大) 5:49.4
- B 1. 河合 辰雄 (拓 大) 5:22.0  
 2. 松川 西吉 (東 齒) 5:40.0  
 3. 今澤 竹雄 (關 東 學) 5:44.2

第二部100米自由形準決勝

- A 1. 梅田 利兵衛 (文 理 大) 1:02:8  
 2. 川名 武 (商 船) 1:04.8  
 3. 田邊 幸雄 (横 商) 1:06.8
- B 1. 井上 茂 (國 大) 1:01.2  
 2. 細谷 定一 (中 大) 1:04.0  
 3. 坂本 博司 (文 理 大) 1:05.6

第二部200米リレー豫選

- A 1. 1:58.0 關 東 學  
 澤田、北島、今澤、寺崎
2. 2:00.6 中 大  
 宮部、飯村、中川、細谷
3. 2:01.0 横 専  
 高橋、阿部、坂田、永井
- B 1. 1:56.8 文 理 大  
 坂本、新堀、森、梅田
2. 1:58.6 國 大  
 山名、龜井、安富、井上
3. 1:59.2 横 工  
 宗野、藤井、長野、坪

第二部800米自由形豫選

- A 1. 寺崎 一夫 (關 東 學) 10:55.2  
 2. 河合 辰男 (拓 大) 11:29.6  
 3. 高岡 丈夫 (商 船) 13:01.6
- B 1. 和田 武二 (拓 大) 13:06.0  
 2. 的場 益雄 (文 理 大) 13:20.0  
 3. 小林 慧壽 (中 大) 13:34.0
- C 1. 今澤 竹雄 (關 東 學) 12:05.0

2. 中條 久米男 (中 大) 12:21.6

3. 新堀 菊三郎 (文 理 大) 12:42.2

第二部200米自由形豫選

- A 1. 宗野 忠男 (横 工) 2:26.4  
 2. 梅田 利兵衛 (文 理 大) 2:32.6  
 3. 小野田 幹雄 (拓 大) 2:44.4  
 4. 鈴木 正美 (東 齒)
- B 1. 龜井 八郎 (國 大) 2:50.8  
 2. 水津 養一 (東 齒) 3:00.0  
 3. 塚田 善司 (文 理 大) 3:07.6
- C 1. 川名 武 (商 船) 2:34.8  
 2. 松川 西吉 (東 齒) 2:35.8  
 3. 長野 尙友 (横 工) 2:43.6  
 4. 森 通武 (文 理 大)
- D 1. 澤田 成信 (關 東 學) 2:40.6  
 2. 山名 貞雄 (國 大) 2:50.6  
 3. 小林 連 (拓 大) 2:55.4  
 4. 村上 四男 (文 理 大)

第二部50米自由形豫選

- A 1. 藤井 秀成 (横 工) 30.2  
 2. 今井 鐵郎 (横 商) 30.4  
 3. 高橋 左正 (横 専) 30.6  
 4. 井坂 行男 (文 理 大)
- B 1. 井上 茂 (國 大) 27.0  
 2. 坂本 博司 (文 理 大) 28.0  
 3. 永井 義幸 (横 専) 29.4  
 4. 藤山 勇 (商 船)
- C 1. 安富 熙 (國 大) 30.4  
 2. 館 亮吉 (文 理 大) 31.6  
 3. 肥沼 弘崇 (關 東 學) 31.8  
 4. 矢島 和重 (東 齒)
- D 1. 田邊 幸雄 (横 商) 28.6  
 2. 森 通武 (文 理 大) 30.2  
 3. 宮邊 忠雄 (中 大) 30.4  
 4. 海老澤 勝也 (拓 大)

第二部200米背泳豫選

- A 1. 杉浦 光信 (東 齒) 3:00.0  
 2. 森脇 清和 (關 東 學) 3:00.2  
 3. 石川 志郎 (横 工) 3:18.8
- B 1. 坪 信義 (横 工) 2:53.0  
 2. 北島 秀之輔 (關 東 學) 2:59.8  
 3. 慶田 博正 (横 商) 3:03.8
- G 1. 秋竹 文八 (商 船) 3:08.6  
 2. 岩 寅三 (拓 大) 3:16.4  
 3. 坂田 幸男 (横 専) 3:18.4

第二部100米平泳豫選

- A 1. 山田 武鷹 (文 理 大) 1:28.0  
 2. 稻葉 照喜 (東 齒) 1:30.4  
 3. 廣田 曠 (關 東 學) 1:30.6  
 4. 堅 田 尙 (横 工)

- B 1. 菅野義忠 (横 商) 1:25.4  
 2. 光田健一 (拓 大) 1:27.6  
 3. 清水充一 (横 工) 1:28.2  
 4. 稻垣武一 (中 大)
- C 1. 市井一 (東 齒) 1:26.0  
 2. 井上博司 (横 專) 1:26.4  
 3. 武者基 (中 大) 1:29.6  
 4. 時尾守 (拓 大)
- D 1. 栗村中丸 (中 大) 1:29.0  
 2. 吉岡喜一 (横 工) 1:32.0  
 3. 高山三郎 (國 大) 1:32.8  
 4. 二見曠二 (關東學)

**第二部100自由形決勝**

1. 井上茂 (國 大) 1:02.0  
 2. 梅田利兵衛 (文理大) 1:03.0  
 3. 細谷定一 (中 大) 1:03.8  
 4. 坂本博司 (文理大)  
 5. 田邊幸雄 (横 高)  
 6. 川名武 (商 船)

**第二部400米自由形決勝**

1. 寺崎一夫 (關東學) 5:10.4  
 2. 宗野忠男 (横 工) 5:13.2  
 3. 河合辰雄 (拓 大) 5:19.4  
 4. 松川西吉 (東 齒)  
 5. 今澤竹男 (關東學)  
 6. 中條久米男 (中 大)

**第二部100米背泳決勝**

1. 塚信義 (横 工) 1:16.4  
 2. 細谷定一 (中 大) 1:17.4  
 3. 杉浦光信 (東 齒) 1:18.8  
 4. 秋竹文八 (商 船)  
 5. 北島秀之輔 (關東學)  
 6. 慶田博正 (横 商)

**第二部200米平泳決勝**

1. 菅野義忠 (横 商) 3:00.6  
 2. 光田健一 (拓 大) 3:10.0  
 3. 井上博司 (横 高) 3:10.2  
 4. 市井一 (東 齒)  
 5. 栗村中丸 (中 大)  
 6. 清水光一 (横 工)

**第二部800米リレー決勝**

1. 10:21.0 關東學  
 澤田、寺崎、北島、今澤  
 2. 10:41.2 商 船  
 高岡、藤山、秋竹、川名  
 3. 10:45.4 文理大  
 坂本、的場、新堀、梅田  
 4. 横 高工  
 長野、藤井、塚、宗野

5. 拓 大  
 小野田、藤井、和田、河合  
 6. 東 齒  
 松川、鈴木、水津、杉浦

**第二部200米自由形準決勝**

- A 1. 宗野忠男 (横 工) 2:26.2  
 2. 川名武 (商 船) 2:31.2  
 3. 龜井八郎 (國 大) 2:36.4  
 B 1. 梅田利兵衛 (文理大) 2:30.8  
 2. 松川西吉 (東 齒) 2:36.0  
 3. 長野尙友 (横 工) 2:40.4

**第二部50米自由形準決勝**

- A 1. 井上茂 (國 大) 26.6  
 2. 田邊幸雄 (横 商) 28.2  
 3. 宮部忠雄 (中 大) 30.0  
 B 1. 坂本博司 (文理大) 28.4  
 2. 永井義幸 (横 專) 29.0  
 3. 今井鐵郎 (横 商) 30.0

**第二部100米平泳準決勝**

- A 1. 菅野義忠 (横 商) 1:19.4  
 2. 井上博司 (横 專) 1:25.4  
 3. 栗村中丸 (中 大) 1:26.8  
 B 1. 市井一 (東 齒) 1:26.2  
 2. 山田武鷹 (文理大) 1:26.6  
 3. 光田健一 (拓 大) 1:27.4

**第二部200米自由形決勝**

1. 宗野忠男 (横 工) 2:23.4  
 2. 梅田利兵衛 (文理大) 2:25.4  
 3. 川名武 (商 船) 2:28.8  
 4. 龜井八郎 (國 大)  
 5. 松川西吉 (東 齒)  
 6. 長野尙友 (横 工)

**第二部50米自由形決勝**

1. 井上茂 (國 大) 26.8  
 2. 坂本博司 (文理大) 28.2  
 3. 田邊幸雄 (横 問) 28.2  
 4. 永井義幸 (横 專)  
 5. 宮邊忠雄 (中 大)  
 6. 今井鐵郎 (横 商)

**第二部800米自由形決勝**

1. 寺崎一夫 (關東學) 11:02.2  
 2. 河合辰雄 (拓 大) 11:14.2  
 3. 今澤竹雄 (關東學) 12:08.4  
 4. 中條久米男 (中 大) 12:26.8  
 5. 新堀菊三郎 (文理大)  
 6. 和田武二 (拓 大)

**第二部100米平泳決勝**

1. 菅野義忠 (横 商) 1:19.6  
 2. 井上博司 (横 專) 1:25.4  
 3. 市井一 (東 齒) 1:25.8

4. 栗村中丸 (中大) 1:26.8
5. 山田武麿 (文理大)
6. 光田健一 (拓大)

**第二部200米背泳決勝**

1. 坪信義 (横工) 2:53.4
2. 杉浦光信 (東齒) 2:57.2
3. 秋竹文入 (商船) 2:59.0
4. 北島秀之輔 (關東學) 3:01.4
5. 森脇清和 (關東學)
6. 廣田博正 (横商)

**第二部200米リレー決勝**

1. 1:56.6 文理大  
坂本、新堀、森、梅田
2. 1:57.8 國大  
山名、龜井、安富、井上
3. 1:58.0 關東學  
澤田、北島、今澤、寺崎
4. 1:59.2 横工  
坪、藤井、宗野、長野
5. 中大宮部、中川、飯村、細谷
6. 横專高橋、阿部、坂田、永井

**第二部得點**

- |               |              |
|---------------|--------------|
| 1. 關東學院 38.   | 2. 横濱高工 34.  |
| 3. 文理大 33.    | 4. 横濱商專 23.  |
| 5. 國學院大學 22.  | 6. 中央大學 22.  |
| 7. 東京齒專 22.   | 8. 拓植大學 18.  |
| 9. 東京高等商船 17. | 10. 横濱専門 10. |

**第三部200米平泳準決勝**

- |   |                      |
|---|----------------------|
| A | 1. 吉野忠 (日大醫) 3:13.4  |
|   | 2. 石渡富士夫 (水産) 3:14.6 |
|   | 3. 藤田正善 (青學) 3:20.0  |
| B | 1. 長濱辰丙 (大倉) 3:10.8  |
|   | 2. 渡邊元 (水産) 3:16.8   |
|   | 3. 湯淺謙 (慈大) 3:18.0   |

**第三部100米背泳準決勝**

- |   |                      |
|---|----------------------|
| A | 1. 角田賢三 (日體) 1:15.8  |
|   | 2. 山本可人 (青學) 1:20.8  |
|   | 3. 保田正巳 (水産) 1:25.0  |
| B | 1. 井口敏彦 (東工藝) 1:19.8 |
|   | 2. 關英喜 (青學) 1:24.0   |
|   | 3. 下村雪平 (日體) 1:26.2  |

**第三部400米自由形準決勝**

- |   |                     |
|---|---------------------|
| A | 1. 久保田穰 (水産) 6:00.0 |
|   | 2. 佐藤源彦 (慈大) 6:01.4 |
|   | 3. 中西貞二 (北大) 6:08.4 |
| B | 1. 川上理郎 (北大) 5:58.8 |
|   | 2. 二宮鎮夫 (慈大) 6:15.0 |
|   | 3. 吉田廣一 (日體) 6:33.2 |

**第三部100米自由形準決勝**

- |   |                     |
|---|---------------------|
| A | 1. 影島理 (青學) 1:04.2  |
|   | 2. 柳憲清 (日體) 1:07.4  |
|   | 3. 國安直德 (大倉) 1:10.0 |
| B | 1. 村上恒雄 (北大) 1:07.8 |
|   | 2. 白井岩雄 (水産) 1:09.2 |
|   | 3. 中田正愛 (慈大) 1:10.0 |

**第三部100米自由形決勝**

1. 影島理 (青學) 1:02.8
2. 村上恒雄 (北大) 1:07.8
3. 白井岩雄 (水産) 1:07.8
4. 柳憲清 (日大)
5. 中田正愛 (慈大)
6. 國安直德 (大倉)

**第三部400米自由形決勝**

1. 川上理郎 (北大) 5:56.0
2. 佐藤源彦 (慈大) 5:59.4
3. 久保田穰 (水産) 5:59.6
4. 二宮鎮夫 (慈大)
5. 中西貞二 (北大)
6. 吉田廣一 (日體)

**第三部100米背泳決勝**

1. 角田賢三 (日體) 1:15.0
2. 井口敏彦 (東工藝) 1:15.4
3. 山本可人 (青學) 1:19.6
4. 關英喜 (青學)
5. 下村雪平 (日體)
6. 保田正巳 (水産)

**第三部200米平泳決勝**

1. 長濱辰丙 (大倉) 3:09.6
2. 吉野忠 (日醫大) 3:13.4
3. 渡邊元 (水産) 3:15.8
4. 湯淺謙 (慈大)
5. 石渡富士夫 (水産)
6. 藤田正善 (青學) 1:19.6

**第三部800米リレー決勝**

1. 11:02.4 青學  
鮎澤、相原、山本、影島
2. 11:03.2 北大  
村上、大野、佐久間、川上
3. 11:11.4 慈大  
中田、石若、二宮、佐藤
4. 水産 久保田、福田、大森、白井
5. 日體 角田、下村、樋口、吉田
6. 日醫大 三坂、佐野、玉井、濱野

**第三部200米自由形準決勝**

1. 中田正愛 (慈大) 2:42.8
2. 片山一郎 (大倉) 2:45.8
3. 川上理郎 (北大) 2:46.8

- B 1. 影島 理 (青 學) 2:37.8  
 2. 白井岩雄 (水 産) 2:43.4  
 3. 佐藤源彦 (慈 大) 2:43.8

第三部50米自由形準決勝

- A 1. 柳 憲 正 (日 體) 28.2  
 2. 片山一郎 (大 倉) 29.2  
 3. 玉井明 (日 醫 大) 30.0  
 B 1. 村上恒雄 (北 大) 28.0  
 2. 鮎澤大三 (青 學) 30.2  
 3. 稻垣 實 (水 産) 30.2

第三部100米平泳準決勝

- A 1. 永濱辰丙 (大 倉) 1:25.2  
 2. 湯淺謙 (慈 大) 1:28.2  
 3. 藤田正善 (青 大) 1:30.0  
 B 1. 渡邊元 (水 産) 1:27.4  
 2. 石渡富士夫 (水 産) 1:29.2  
 3. 宮本博夫 (青 學) 1:29.8

第三部200米自由形決勝

1. 影島 理 (青 學) 2:30.8  
 2. 川上理郎 (北 大) 2:37.6  
 3. 白井岩雄 (水 産) 2:42.2  
 4. 中田正愛 (慈 大)  
 5. 佐藤源彦 (慈 大)  
 6. 片山一郎 (大 倉)

第三部50米自由形決勝

1. 柳 憲 清 (日 大) 28.2  
 2. 村上恒雄 (北 大) 28.6  
 3. 片山一郎 (大 倉) 29.6  
 4. 鮎澤大三 (青 學)  
 5. 玉井明 (日 醫 大)  
 6. 稻垣 實 (水 産)

第三部800米自由形決勝

1. 久保田 穰 (水 産) 12:47.6  
 2. 二宮 鎮 夫 (慈 大) 13:05.6  
 3. 中西 貞 二 (北 大) 13:12.2

4. 吉田 廣 一 (日 體) (13:20.6)  
 5. 福田 義 夫 (水 産)  
 6. 古橋 哲 男 (明 薬)

第三部100米自由泳決勝

1. 長濱辰丙 (大 倉) 1:23.8  
 2. 渡邊元 (水 産) 1:26.0  
 3. 湯淺謙 (慈 大) 1:26.6  
 4. 石渡富士夫 (水 産) 1:28.4  
 5. 宮本博夫 (青 學)  
 6. 藤田正喜 (青 學)

第三部200米背泳決勝

1. 角田賢三 (日 體) 2:48.0  
 2. 井口敏彦 (東 工 藝) 2:50.4  
 3. 山本可人 (青 學) 2:58.6  
 4. 横田正雄 (青 學) 3:08.6  
 5. 關 英 喜 (青 學)  
 6. 保田正美 (水 産)

第三部200米リレー決勝

1. 1:56.2 日 體  
 角田、下村、吉田、柳  
 2. 1:59.6 青 學  
 鮎澤、相原、山本、影島  
 3. 2:00.8 水 産  
 久保田、穰垣、大森、白井  
 4. 2:01.2 慈 大  
 中田、石若、千華、二宮  
 5. 北 大 村上、大野、佐久間、川上  
 6. 大 倉 藤本、前田、國安、片山

第三部得点

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 青山學院 49  | 2. 水産講習所 45 |
| 3. 日本體育 39  | 4. 北 大 35   |
| 5. 慈 大 34   | 6. 大 倉 21   |
| 7. 東 工 藝 10 | 8. 日 醫 大 8  |
| 9. 明 薬 1    |             |

## 第十三回關西學生水上競技大會

昭和十年九月七日八日寶塚プール (50m)

第一部50米自由形準決勝

- A 1. 野村 弘 (神戸商大) 28.8  
 2. 矢住信智 (關 學) 29.0  
 3. 中北權一 (立命大) 29.6  
 B 1. 渡邊信夫 (關 學) 27.0  
 2. 阪上清太郎 (同志社) 29.0  
 3. 國井毅 (關西大學) 29.6  
 C 1. 北室武雄 (同志社) 28.4  
 2. 横田毅 (立命大) 28.6  
 3. 大井健司 (關 學) 29.0

第一部50米自由形決勝

1. 渡邊信夫 (關學) 大會新 26.8  
 2. 大井健司 (關 學) 28.2  
 3. 野村 弘 (神戸商大) 29.2  
 4. 北室武雄 (同志社) 29.4  
 5. 横田毅 (同志社)  
 6. 矢住信智 (關 學)

第一部100米自由形準決勝

- A 1. 串田正夫 (關 學) 1:02.4  
 2. 服部己代治 (關西大學) 1:05.8

3. 關上清太郎 (同志社) 1:06.6
  4. 圓尾誠二 (關西大學) 1:08.4
- B
1. 渡邊信夫 (關學) 1:03.4
  2. 北室武雄 (同志社) 1:06.0
  3. 大井健司 (關學) 1:08.4
  4. 野村弘 (神戸商大) 1:08.0

**第一部100米決勝**

1. 串田正夫 (關學) 1:02.2
2. 渡邊信夫 (關學) 1:03.8
3. 服部巳代治 (關西大學) 1:04.6
4. 大井健司 (關學) 1:05.8
5. 北室武雄 (同志社)
6. 阪上清太郎 (同志社)

**第一部200米自由形準決勝**

- A
1. 串田正夫 (關學) 2:24.4
  2. 林田義人 (同志社) 2:24.8
  3. 川邊宗一 (立命大) 2:39.8
  4. 圓尾誠二 (關西大學) 2:41.0
- B
1. 服部巳代治 (關西大學) 2:29.0
  2. 佐藤征 (關學) 2:29.6
  3. 松浦新之助 (關學) 2:31.2
  4. 長井勉 (同志社) 2:32.2

**第一部200米自由形決勝**

1. 串田正夫 (關學) 2:22.4
2. 服部巳代治 (關西大學) 2:25.4
3. 林田義人 (同志社) 2:26.0
4. 松浦新之助 (關學) 2:28.2
5. 佐藤征 (關學)
6. 川邊宗一 (立命大)

**第一部400米自由形準決勝**

- A
1. 林田義人 (同志社) 5:22.2
  2. 山岸小五郎 (關西大關) 5:29.4
  3. 島田壽明 (關學) 5:30.4
  4. 松浦新之助 (關學) 5:34.4
- B
1. 上野清 (關學) 3:32.0
  2. 佐藤征 (關學) 5:32.0
  3. 河原田巖 (同志社) 5:51.8
  4. 川邊宗一 (立命大) 6:04.8

**第一部400米自由形決勝**

1. 林田義人 (同志社) 5:23.0
2. 山岸小五郎 (關西大學) 5:27.2
3. 佐藤征 (關學) 5:27.6
4. 上野清 (關西大學) 5:29.8
5. 松浦新之助 (關學)
6. 島田壽明 (關學)

**第一部800米自由形決勝**

1. 島田壽明 (關學) 11:30.8
2. 山岸小五郎 (關西大學) 11:39.4
3. 上野清 (關西大學) 11:49.2
4. 柴田久美 (關西大學) 12:04.2

5. 河原田巖 (同志社)
6. 兒島 (關學)

**第一部200米平泳準決勝**

- A
1. 大崎卯藤久 (關學) 2:56.0
  2. 佐伯武男 (關學) 2:57.2
  3. 有井正次 (關西大學) 3:02.0
  4. 八木末隆 (關西大關) 3:09.0
- B
1. 中村平八郎 (關西大學) 3:02.4
  2. 團剛中 (關學) 3:04.2
  3. 辻本一郎 (同志社) 3:09.4
  4. 奥山昶 (同志社) 3:10.0

**第一部200米平泳決勝**

1. 大崎卯藤久 (關學) 2:55.0
2. 佐伯武男 (關學) 2:57.4
3. 有井正次 (關西大學) 3:01.6
- 4.
5. 八木末隆 (關學)
6. 辻本一郎 (同志社)

**第一部100米背泳準決勝**

- A
1. 角野二郎 (關學) 大會新 1:13.8
  2. 山田綱 (關西大) 1:18.4
  3. 久保氏總 (同志社) 1:21.0
  4. 山村重男 (神戸商大) 1:35.2
- B
1. 中西長兵衛 (關西大學) 1:15.8
  2. 廣岡仙輔 (關學) 1:20.4
  3. 小川治 (關學) 1:20.6
  4. 吉村修吉 (立命大) 1:25.8

**第一部100米背泳決勝**

1. 角野二郎 (關學) 1:13.2
2. 中西長兵衛 (關西大學) 1:16.0
3. 山田綱 (關西大學) 1:16.8
4. 久保氏總 (同志社) 1:18.8
5. 廣岡仙輔 (關學)
6. 小川治 (關學)

**第一節800米リレー決勝**

1. 1:52.2 關西學院  
角野二郎、佐藤征、串田正夫、渡邊信夫
2. 1:57.6 關西大學  
服部巳代治、内山守衛、國井毅、上野清
3. 1:58.0 同志社大學  
阪上清太郎、久保氏總、北室武雄、林田義人
4. 1:58.8 立命館大學  
中北權一、上田登、横田毅、川邊宗一
5. 神戸商大 土屋、榮口、山村、野村

**第一節800米リレー決勝**

1. 9:56.4 關西學院  
入江正夫 松浦新之助、佐藤征、串田正夫
2. 10:11.2 關西大學  
服部巳代治、上野清、柴田久美、山岸小五郎。



3. 10:15.4 同志社大學  
阪上清太郎、久保氏總、長井勉、林田義人
4. 11:55.4 立命館大學  
上田登、中北權一、横田毅、川邊宗一
5. 神戸商大 榮口、村上、土屋、野村

**第一部300米メドレー、リレー決勝**

1. 3:39.8 關西學院  
角野二郎、高橋英美、串田正夫
2. 3:41.0 關西大學  
中西長兵衛、有井正次、服服巳代治
3. 3:55.4 同志社大學  
久保氏稔、奥山昶、林田義人
4. 4:12.4 立命館大學  
吉村修吉、高村榮一、川邊宗一
5. 神戸商大 山本、土屋、榮口

**第二部50米自由形決勝**

1. 入谷 慶 藏 (高松高商) 29.0
2. 岡 崎 固 一 (高松高商) 29.0
3. 須 貝 高 麗 夫 (三 高) 29.4
4. 水 郡 長 春 (大阪商大) 29.6

**第二部100米自由形決勝**

1. 岡 崎 固 一 (高松高商) 1:04.4
2. 久 保 義 之 (高松高商) 1:04.8
3. 入 谷 慶 藏 (高松高商) 1:06.4
4. 栗 原 榮 二 (浪 高) 1:07.0
5. 須 貝 高 麗 夫 (三 高)
6. 小 口 重 樹 (神戸高商)

**第二部200米自由形決勝**

1. 久 保 義 之 (高松高商) 2:34.4
2. 栗 原 榮 二 (浪 高) 2:37.4
3. 井 藤 稚 之 (京 藥 專) 2:41.2
4. 水 郡 長 春 (大阪商大) 2:42.0
5. 小 口 重 樹 (神戸高商)
6. 佐々木 聰 (浪 高 商)

**第二部400米自由形決勝**

1. 寺 石 延 也 (高松高商) 5:16.6
2. 永 末 英 一 (三 高) 5:43.8
3. 橋 本 貞 次 (和歌山高商) 5:45.8
4. 大 門 敏 夫 (浪 高) 5:49.4
5. 宮 地 精 郎 (高松高商)
6. 石 原 富 太 (神戸高商)

**第二部800米自由形決勝**

1. 寺石延也(高松高商) 大會新 10:56.4
2. 永末英一(三高) 12:01.0
3. 橋本貞次(和歌山高商) 12:07.2
4. 大門敏夫(浪高) 12:10.2
5. 宮地精郎(高松高商)
6. 飛田達哉(京都帝大)

**第二部100米背泳決勝**

1. 松島三喜夫(高松高商) 1:16.8

2. 山 本 英 樹 (高松高商) 1:17.4
3. 今 井 源 (和歌山高商) 1:20.2
4. 鈴 木 勝 太 郎 (京都帝大) 1:24.8
5. 下 江 正 明 (大阪外語)
6. 大 木 庸 (大阪商大)

**第二部200米平泳決勝**

1. 瀬 良 陽 介 (和歌山高商) 3:03.0
2. 中 牟 田 眞 助 (高松高商) 3:06.4
3. 藤 田 龜 夫 (浪 高 商) 3:11.4
4. 前 田 信 夫 (大阪商大) 3:12.4
5. 河 合 啓 三 (廣文理大)
6. 中 村 立 志 (神戸高商船)

**第二部200米リレー決勝**

1. 1:55.0 高松高商  
久保義之、山本茂樹、岡崎固一、入谷慶藏
2. 1:59.4 京都帝大  
原田泰介、川口健二、波多野雄二郎、西田恒平
3. 2:01.6 和歌山高商  
石田二郎、大須賀滉、森田武彦、石田武雄
4. 2:01.8 京都藥學專  
太田源二郎、原田四郎、杉本典夫、井藤稚之
5. 浪 高
6. 三 高

**第二部800米リレー決勝**

1. 10:17.8 高松高商  
久保義之、岡崎固一、山本茂樹、寺石延也
2. 11:06.6 和歌山高商  
今井源、許斐諭、橋本貞次、太田武雄
3. 11:23.8 京都帝大  
飛田達哉、原田泰介、兼重英作、西田恒平
4. 11:32.4 浪 高 商  
橋本武雄、中尾博行、清水英武、佐々木聰
5. 三高 須貝高麗夫、朝山説郎、伊藤那之助、永末英一
6. 姫高 満野公平、山本武弘、上澤、入江大六、

**第二部300米メドレー・リレー決勝**

1. 3:45.0 高松高商  
山本茂樹、中牟田眞助、岡崎固一
2. 3:51.2 和歌山高商  
今井源、瀬良陽介、森田武彦
3. 3:54.0 京都帝大  
鈴木勝太郎、向井和彦、西田恒平
4. 4:02.0 大阪商大 大本庸、前田信夫、水郡長春
5. 大阪外語 下江正明、林正三、木島得介
6. 浪速高校 村上重夫、淨法寺百世、栗原榮二

**點 點 得**

- 第一部 關 學 107. 關 大 77. 同志大 46.  
立命大 21. 神商大 14.
- 第二部 高松高商 102. 和高商 47. 京帝大 30.  
三高 22. 浪速高 20.

# 第十回東海學生水上競技大會

東海學生水上競技聯盟主催

昭和十年九月八日 名古屋市振甫游泳池 (50m)

水溫 21 度 氣溫 26.5 度

## 300米メドレーリレー決勝

1. 3:46.0 岐阜薬専 宮田、加藤、小林
2. 3:52.6 名古屋高商 井上、岩田、澤田
3. 3:59.4 濱松高工 佐野、山田、山根
4. 第八高等 吉田、鷺尾、岡田
5. 三重高農 古川、清家、岸本
6. 名古屋高工 巾下、上田、森

## 400米自由形豫選

- A
1. 夫馬友春 (岐薬専) 5:47.5
  2. 尾山卓造 (名高商) 6:04.8
  3. 野村 (濱松工) 6:14.8
- B
1. 中村正 (名高商) 5:59.0
  2. 岡田美之 (八高) 6:03.4
  3. 後友三郎 (岐薬専) 6:20.4
- C
1. 横山清一 (名高商) 5:34.4
  2. 野村藤英 (三高農) 6:10.2
  3. 榎谷 (濱高工) 6:29.4

## 100米自由形豫選

- A
1. 小林政夫 (岐薬専) 1:06.8
  2. 澤田富之助 (名高商) 1:07.2
  3. 小西一義 (彦高商) 1:07.2
- B
1. 園田豊厚 (八高) 1:10.4
  2. 岸本喜久二 (三高農) 1:10.6
  3. 關谷勝次 (岐高農) 1:11.4
- C
1. 井上正平 (彦高商) 1:08.4
  2. 森芳夫 (名高商) 1:10.4
  3. 中村大三 (三高農) 1:10.8

## 800米自由形豫選

- A
1. 尾山卓造 (名高商) 12:26.0
  2. 藤田寛一 (岐薬専) 12:55.0
  3. 野村 (濱高工) 13:27.6
- B
1. 大井角次 (三高農) 12:18.6
  2. 中村正 (名高商) 12:29.0
  3. 岡田美之 (八高) 12:37.6
- C
1. 夫馬友春 (岐薬専) 12:35.6
  2. 野村藤英 (三高農) 12:54.2
  3. 玉井四郎 (名高商) 13:15.8

## 100米背泳豫選

- A
1. 井上清 (名高商) 1:17.0
  2. 宮田大鳳 (岐薬専) 1:18.2
  3. 吉田立和 (八高) 1:25.0
- B
1. 吉本正 (名高商) 1:18.8

2. 大村静也 (岐薬専) 1:25.2

3. 古川不倒 (三高農) 1:25.4

- C
1. 關谷勝次 (岐高農) 1:25.8

2. 小木曾 鏝吉郎 (名高商) 1:27.6

3. 森 博 (名高工) 1:31.2

## 200米自由形豫選

- A
1. 小林政夫 (岐薬専) 2:41.5

2. 澤田富之助 (名高商) 2:43.4

3. 安孫子喜彰 (三高農) 2:48.6

- B
1. 小西一義 (彦高商) 2:42.0

2. 後友三郎 (岐薬専) 2:42.8

3. 岸本喜久二 (三高農) 2:45.6

- C
1. 横山清一 (名高商) 2:33.0

2. 大井角次 (三高農) 2:40.6

3. 鈴木正吾 (八高) 2:43.2

## 200米平泳豫選

- A
1. 井上正平 (彦高商) 3:09.2

2. 細田保三 (名高商) 3:20.0

3. 鈴木典也 (三高農) 3:21.6

- B
1. 加藤泰一 (岐薬専) 3:05.2

2. 清家初一 (三高農) 3:13.4

3. 武岡善平 (彦高商) 3:14.2

- C
1. 栗本 巖 (岐薬専) 3:06.4

2. 鷺尾禎一 (八高) 3:16.2

3. 森瀬不二雄 (名高商) 3:16.8

## 200米リレー決勝

1. 1:57.2 第八高等

園田、宇井、鈴木、岡田

2. 2:00.4 彦根高商

井上、堀、益田、小西

3. 2:01.0 岐阜薬専

岩間、直井、栗本、小村

4. 名古屋高商

5. 三重高農

6. 岐阜高農

## 400米自由形決勝

1. 夫馬友春 (岐薬専) 5:20.0

2. 横山清一 (名高商) 5:44.8

3. 尾山卓造 (名高商) 5:46.4

4. 中村正 (名高商)

5. 岡田美之 (八高)

6. 後友三郎 (岐薬)

100米自由形決勝

1. 小林 政夫 (岐 薬) 1:03.6
2. 井上 正平 (彦高商) 1:06.2
3. 小西 一義 (彦高商) 1:17.4
4. 澤田 富之助 (名高商)
5. 岸本 喜久二 (三 農)
6. 園田 豊厚 (八 高)

800米自由形決勝

1. 夫馬 友春 (岐 薬) 11:21.6
2. 大井 角次 (三 農) 12:09.8
3. 尾山 卓造 (名高商) 12:16.6
4. 中村 正 (名高商)
5. 岡田 美之 (八 高)
6. 藤田 寛一 (岐 薬)

100米背泳決勝

1. 井上 清 (名高商) 1:16.6
2. 吉本 正 (名高商) 1:16.8
3. 宮田 大鳳 (岐 薬) 1:17.2
4. 大村 静也 (岐 薬)
5. 吉田 立和 (八 高)
6. 古川 不倒 (岐 薬)

200米自由形決勝

1. 横山 清一 (名高商) 2:27.0
2. 小林 政夫 (岐 薬) 2:27.2
3. 澤田 富之助 (名高商) 2:34.4
4. 後 友三郎 (岐 薬)
5. 鈴木 正吾 (八 高)
6. 小西 一義 (彦高商)

200米平泳決勝

1. 栗本 巖 (岐薬専) 2:55.4
2. 井上 正平 (彦高商) 3:00.6
3. 加藤 泰一 (岐薬専) 3:06.0
4. 鷲尾 禎一 (八 高)
5. 森瀬 不二雄 (名高商)
6. 清家 初一 (三 農)

800米リレー決勝

1. 10:30.6 名古屋高商  
尾山、井上、澤田、横山
2. 10:13.4 岐阜薬専  
夫馬、後、土屋、小林
3. 11:01.2 第八高等  
吉田、宇井、鈴木、岡田
4. 三重高農 野村、安孫子、岸本、大井
5. 彦根高商 小西、土屋、益田、井上
6. 濱松高工 榎谷、石川、山根、野村

總 得 點

岐阜薬専 60	名古屋高商 59	彦根高商 26
第八高等 25	三重商農 16	岐阜高農 1
名古屋高工 1	濱松高工 1	

ブラチルに於ける齋藤巍洋氏の大成功

齋藤巍洋氏は既報の如く昨年末ブラチル海軍體育協會より招かれてコーチとして渡伯したが、彼地に於て多大の成功を収め十二月七日横濱着のサントス丸で歸朝した。松澤一鶴氏を助けてコーチとしてベルリン・オリムピアドに活躍することとなつた。ブラチルでは掌中の珠玉を盗まれた様に口惜しがつて種々引留策を講じたのは同氏のコーチとしての能力を裏書きするもので立教大學の選手を育て、海外の他人の中でも大成功を博した同氏を我がコーチング・スタッフの内に加へ得たのは喜ばしい次第である。

下に掲げるのは在伯澤田大使から十月二十四日附で廣田外務大臣に宛てた報告である。

齋藤「コーチ」の歸朝經過と其の伯國に及ぼせる影響報告の件

本件に關し客月廿七日附拙信を以て報告に及置きたる通り齋藤「コーチ」滞泊期間延長方に付當國海軍體育協會側とも話し合ひの値上伯林經由歸國旅費、日當等に關し殆ど契約を取結ぶ段取に迄進みたる處突然本月七日日本邦水上聯盟側より齋藤を伯林「オリンピック」水泳選手「コーチ」とすることに決議したる趣にて同人の至急歸朝方電報し來りたる爲伯國側との前記話し合を打切り同時に右事情を申入れたるに海軍體育協會側にては同人の滞泊延期を希望し居りたる際にもあり今直に同人を手放すことは残念なりとし其の足留め的手段として契約期間満了せずとの口實を以て本年末契約期限完了後に非ざれば歸國旅費を支給し難しと回答し來れり依て館員をして海軍體育協會々長と共に海軍大臣を往訪せしめ本邦の事情を述べて好意的解決を依頼せしめたるに同大臣は同人の眞摯なる努力と其の伯國水泳界に残せる功績に顧み直に係官に旅費其他費用の支出方を命ずる旨言明し頗る好意的に取計くれたり其の結果同人は本月十九日當地發歸國の途に就きたり斯の如く齋藤の契約期限満了前圓滿に歸朝相叶ひたるは當國海軍當局の好意も去ることながら同人が如何に當國水泳界に好評を博したるかを裏書するものにして本使が同人退伯前海軍體育協會關係者及運動記者等を招待して送別午餐會を催したる際にも出席者は異口同音に同人の功績を賞讃し伯林「オリンピック」大會後再び當國に歸來を希望する旨語り居りたるが當市各新聞も一齊に同人の歸國を報し其の伯國水泳界に大なる寄與をなしたることを稱讚し同民の歸國は遺憾なりとの趣旨の記事を掲載したり。

御承知の通り齋藤は運動「コーチ」として本邦より外國に派遣せられたる最初の邦人なるが其の結果は前述の如く日伯「スポーツ」界接近の楔となり延ひて兩國の親善關係にも寄與せる所不尠と認めらるる次第にて今後其機會ある毎に出來得る限り本邦各界の代表的人物陸續渡伯することともならば我が對伯工作進展上效果不尠るべしと被存る右報告申進す。

# 第拾壹回關東學生水球リーグ戦

期間自九月廿日至九月卅日 場所 神宮小プール

九月廿日(金)午後一時選手入學式を行ふ。春期優勝校「一部」早大、「二部」一高より夫々優勝盾返還あり。次いで末弘會長の伯林を控へて一層努力精進せられん事を望むといふ激勵の辭ありて、入場式を終了し、直ちに試合を開始す。

一部  
立教大 7 {2-1} 1 第一高等學校  
(立大) (一高)  
古川 岡野 FW 森塚  
藤岡 HB 赤澤  
吉岡 FB 圃師  
峰島 GK 池田  
杉浦 GK 深川  
審判員 金田

早稻田大 9 {5-0} 0 明治大學  
(早大) (明大)  
勝久 橋岡 FW 君島  
高片 岡 石原  
若山 HB 武村  
前志 田 FB 吉川  
古 莊 GK 鈴木  
審判員 中西

九月廿二日(日)

一部  
早稻田大 9 {4-0} 0 日本大學  
(早大) (日大)  
新高勝 間橋久 FW 秋遊 吉佐原  
阪上 HB 豊田  
若志 山村 FB 杉本  
古 莊 GK 葉室  
審判員 藤原

慶應義塾大 3 {2-0} 0 明治大學  
(慶大) (明大)  
磯山 邊内田 FW 君島  
和川 HB 石原  
大前 FB 鈴木(政) 武村  
勝 橋 GK 鈴木(廣) 金田  
審判員 阪上

二部  
拓植大 9 {3-0} 1 成城高等學校  
(成城) (拓大)  
山中 口村野 FW 小河 林合井  
大西 HB 鈴木  
守田 FB 小野 田田  
柴本 GK 時尾  
松 審判員 内野

法政大 3 {2-1} 1 中央大學  
(中大) (法大)  
栗村 村谷林 FW 澁富 谷檀田  
細小 藤 藤 野  
中 條 IIB 内村崎  
中河 川 FB 山矢  
武 者 GK 三三  
審判員 清川

帝國大 1 {0-0} 0 第一高等學校  
(帝大) (一高)  
近瀧 藤藤出 FW 木南 塚  
小藤原 HB 赤澤  
後藤 藤 FB 圃師  
南角 田 GK 深川  
審判員 秋吉

二部  
東京高等學校 2 {2-0} 0 中央大學  
(中大) (東高)  
栗村 村谷田 FW 高鈴 橋木邊  
細城 藤 秋 山  
中 條 HB 福高 山橋  
小中 林川 FB 高橋  
武 者 GK 大木  
審判員 佐々木

九月廿一日(土)

一部  
慶應義塾大 7 {4-0} 0 第一高等學校  
(慶大) (一高)  
磯山 邊内田 FW 森塚  
黒川 HB 赤澤  
大勝前 FB 圃師  
高橋 GK 深川  
審判員 小出

商科大 12 {4-0} 0 中央大學  
(商大) (中大)  
小林 林原川 FW 栗細飯 村谷村  
酒清 藤 HB 中條  
佐高 橋 FB 小中  
吉 森 田 GK 武  
審判員 君島

九月廿三日(月)

一部  
帝國大 4 {3-1} 3 明治大學  
(帝大) (明大)  
近瀧 藤藤出 FW 君島  
小藤原 HB 武村  
後藤 藤 FB 鈴木(政) 田  
南角 田 GK 鈴木(廣)  
審判員 若山

慶應義塾大 5 {4-0} 0 日本大學  
(日大) (慶大)  
秋遊 吉佐原 FW 磯山 邊田  
藤 森 本 HB 黒川  
大勝 野村 FB 山内  
高橋 GK 高橋  
審判員 君島

二部  
法政大 12 {5-0} 0 文理科大學  
(法大) (文大)  
澁富 谷檀田 FW 新梅 堀田場  
内野 HB 村 上  
市村 FB 井坂  
山 鴨 GK 山 島  
三 審判員 赤澤

二部  
東京高等學校 8 {6-1} 1 文理科大學  
(東高) (文大)  
高橋 橋木邊 FW 新梅 堀田場  
鈴渡 山 HB 村 上  
秋高 橋 FB 井坂  
福大 木 GK 山 田  
審判員 小出

東京商科大 7 {3-0} 1 成城高等學校  
(商大) (成城)  
水清 野川原 FW 邦柴 順村田  
高 藤 IIB 大西  
森 橋 FB 森山 田  
日 置 GK 平岡  
審判員 富田

九月廿四日 (火)

一部

慶應義塾大學 7 {3-0} 0 帝國大學  
 (慶大) (帝大)  
 磯和齋 邊田 藤 F {近瀧 藤藤出  
 黑川 IB 藤原  
 山內 B {南川  
 勝 橋 GK 角田  
 高橋 GK 角田  
 審判員 金田

立大教學 4 {2-0} 0 日本大學  
 (立大) (慶大)  
 田鶴田 口岡野 FW {杉遊森 本佐原  
 藤岡 IB 桑野  
 吉根 岡上 FB {秋中 吉村  
 杉浦 GK 葉室  
 審判員 中西

九月廿六日 (木)

一部

早稻田大學 8 {5-0} 0 帝國大學  
 (早大) (帝大)  
 高片勝 木岡久 FW {後近瀧 藤藤原  
 志村 IB 藤原  
 若前山 FB {南川  
 古莊 GK 角田  
 審判員 清川

日本大學 2 {2-0} 1 第一高等學校  
 (日大) (一高)  
 杉遊森 本佐原 FW {木森塚  
 豐田 IB 赤澤  
 秋中 吉村 FB {圃池 師田  
 葉室 GK 深川  
 審判員 森

明治大學 2 {0-0} 0 第一高等學校  
 (明大) (一高)  
 君島 FW {木森塚  
 石原田 IB 赤澤  
 武村 IB 赤澤  
 鈴木(政) FB {圃池 師田  
 鈴木(廣) GK 深川  
 審判員 田野

法政大學 7 {2-3} 3 東京高等學校  
 (法大) (東高)  
 澁富藤 谷橙田 FW {高鈴渡 橋木邊  
 內野 IB 秋山  
 山市村 FB {高福 橋山  
 柳澤 GK 大木  
 審判員 森

法政大學 5 {2-1} 0 成城高等學校  
 (成城) (法大)  
 山中柴 口村田 FW {澁富藤 谷橙田  
 大西 IB 內野  
 大守田 FB {山市村  
 神岡 GK 三鴨  
 平岡 GK 三鴨  
 審判員 富田

拓植大學 6 {3-1} 1 中央大學  
 (拓大) (中大)  
 小河藤 林合井 FW {栗細中 村谷條  
 鈴木木 IB 宮部  
 岩野 FB {河中 村川  
 小野尾 GK 武者  
 時尾 GK 武者  
 審判員 內野

九月廿五日 (水)

一部

成城高等學校 7 {3-0} 0 文理科大學  
 (文大) (成城)  
 塚新的 堀場 FW {柴中山 田村口  
 梅田 IB 大西  
 井坂 FB {深守 水田  
 山田 GK 平岡  
 審判員 山村

立大教學 5 {3-1} 4 明治大學  
 (立大) (明大)  
 田鶴田 口岡野 FW {武片石 村山田  
 藤岡 IB 大橫田  
 吉根 岡上 FB {鈴木(政) 田  
 杉浦 GK 鈴木(廣)  
 審判員 若山

商科大學 11 {5-0} 0 文理科大學  
 (商大) (文大)  
 佐栖清 藤原川 FW {新梅 堀田  
 佐藤(正) IB 井坂  
 森橋 FB {的萩 場島  
 高吉田 GK 山田  
 審判員 鈴木

九月廿七日 (金)

一部

早稻田大學 6 {4-0} 0 立大教學  
 (早大) (立大)  
 高勝 木橋久 FW {田鶴田 口岡野  
 阪上 IB 藤岡  
 若志山 FB {吉根 岡上  
 古莊 GK 杉浦  
 審判員 藤原

早稻田大學 9 {3-0} 0 第一高等學校  
 (早大) (一高)  
 新片勝 間岡久 FW {木森塚  
 阪上 IB 赤澤  
 若志山村 FB {圃池 師田  
 古莊 GK 深川  
 審判員 田野

拓植大學 7 {4-0} 0 文理科大學  
 (拓大) (文大)  
 小河藤 林合井 FW {新梅 堀田  
 鈴木木 IB 井坂  
 岩野 FB {的萩 場島  
 小野尾 GK 山田  
 時尾 GK 山田  
 審判員 赤澤

中央大學 3 {1-0} 2 文理科大學  
 (中大) (文大)  
 栗細小 村谷林 FW {新梅 堀田  
 中條 IB 井坂  
 河村 FB {的萩 場島  
 武者 GK 山田  
 審判員 金田

商科大學 1 {0-0} 0 拓植大學  
 (拓大) (商大)  
 小河藤 林合井 FW {小栖清 林原川  
 鈴木木 IB 位藤  
 岩野 FB {高森 橋田  
 小野尾 GK 吉田  
 時尾 GK 吉田  
 審判員 若山

二部

成城高5 {2-1} 1 東京高  
等學校 {3-0} 1 等學校

(東高) (成城)  
高橋(俊) FW 柴中山 田村口  
高鈴木 FW 大西 田田  
高橋(武) FW 守神 田田  
秋山 HB 大西 田田  
福森 FB 守神 田田  
大木 GK 平岡  
審判員 富田

九月廿八日(土)

關東豫選にてプール使用  
不能の爲休會す。

一部

慶應義4 {3-4} 2 立大 教學  
塾大學 {1-2} 2 大

(慶大) (立大)  
磯邊 FW 田口 岡野  
和齋 FW 鶴田 岡野  
齋藤 FW 藤岡 岡野  
黒川 HB 藤岡 岡野  
山内 FB 吉根 岡上  
勝内 FB 吉根 岡上  
高橋 GK 杉浦  
審判員 阪上

帝國3 {1-1} 2 日本  
大學 {2-1} 2 大學

(帝大) (日大)  
小出 FW 豐田 田原佐  
近瀧 FW 藤遊 杉本  
藤原 HB 杉本 吉村  
南川 FB 秋中 吉村  
後藤 FB 秋中 吉村  
角田 GK 葉室  
審判員 田野

右の結果慶大二位、立大  
三位となる。

右の結果帝大四位とな  
る。

九月廿九日(日) 本日はリーグもやうやく終りに近づきた  
る爲、各試合共順位決定戦にて非常に緊張した戦が行はれ  
た。

一部

日本3 {1-1} 1 明治  
大學 {2-1} 1 大學

(日大) (明大)  
森原 FW 石原 田山  
遊佐 FW 片山 田山  
桑野 FW 大横 村  
杉本 HB 武村  
秋吉 FB 鈴木(政) 田  
中村 FB 鈴木(廣) 田  
葉室 GK 鈴木(廣) 田  
審判員 佐々木

立大4 {3-1} 2 帝國  
大學 {1-1} 2 大學

(立大) (帝大)  
田口 FW 小近 出藤  
鶴岡 FW 瀧藤 藤原  
田野 HB 藤原 川藤  
藤岡 HB 藤原 川藤  
吉根 FB 南後 角  
岡上 FB 南後 角  
杉浦 GK 角田  
審判員 君島

二部

拓植4 {2-2} 2 法政  
大 {2-0} 2 大學

(法大) (拓大)  
三富 鴨 FW 藤河 井合  
富樫 櫻田 FW 小 林  
藤野 HB 鈴木 木  
内野 HB 鈴木 木  
市村 FB 小野 田  
山村 FB 小野 田  
柳澤 GK 時尾  
審判員 小出

商大8 {4-0} 1 東京高  
科 {4-1} 1 等學校

(商大) (東高)  
小清林 FW 高橋(俊) 木邊  
清川 FW 高橋(俊) 木邊  
栖原 FW 高橋(俊) 木邊  
佐藤 HB 秋山  
森橋 FB 高橋(武) 山  
高吉 GK 大木  
審判員 藤原

右の結果拓大は二位を獲  
得せり。

右の結果商科大學全勝し二  
部優勝を獲得來シーズンは  
一部へ編入さる事となる

一部

早稲田5 {1-0} 1 慶應義  
大 {4-1} 1 塾大學

(早大) (慶大)  
高木 FW 磯邊 邊  
高橋 FW 和齋 藤  
勝久 FW 齋藤 藤  
阪上 HB 黒川  
若山 FB 山内  
志村 FB 山内  
古莊 GK 高橋  
審判員 原藤

二部

拓植4 {4-1} 2 東京高  
大 {0-2} 2 等學校

(東高) (拓大)  
高橋 FW 藤河 井合  
鈴木 FW 藤河 井合  
渡邊 FW 小 林  
秋山 HB 鈴木 木  
高橋(武) FB 和野 田  
福山 FB 小野 田  
大木 GK 時尾  
審判員 森

右の結果早稲田大學は全  
勝し秋期リーグの覇權を獲  
得せり。

試合終了後直ちに全選手整列末弘會長御出席の下に秋期  
リーグ戦閉會式を行ふ。

先づ一部優勝校早稲田大學へ新しい優勝盾が授與され、  
次いで二部優勝校商科大學へ東朝社 優勝盾が授與され、  
次に末弘會長の御挨拶並激勵之辭ありて無事秋期リーグ戦  
を終了する次第となつた。

尙今期の戦績表及順位は左表の如くである。

一部 早。慶。立。帝。日。明。一。  
二部 商。拓。法。成。東。中。文。

右の結果一部最下位一高は二部優勝商大と交代する事と  
なる。尙右に示すが如く今期拓大が非常な元氣で法政を破  
り商大に肉迫したのが目についた更に精進されん事を望む  
次第である。

一部勝敗表

二部勝敗表

勝	一	明	帝	立	慶	早	勝	文	中	東	成	法	拓	商	
6	○	○	○	○	○	○	×	6	○	○	○	○	○	×	
5	○	○	○	○	○	×	●	5	○	○	○	○	×	●	
4	○	○	○	○	×	●	●	4	○	○	○	○	×	●	
3	○	○	○	×	●	●	●	4	○	○	○	×	●	●	
2	○	○	×	●	●	●	●	2	○	○	×	●	●	●	
1	○	×	●	●	●	●	●	1	○	×	●	●	●	●	
0	×	●	●	●	●	●	●	0	×	●	●	●	●	●	
	6	5	4	3	2	1	0		6	5	4	3	2	1	0
	敗								敗						

商大5 {3-1} 2 法政  
科 {2-2} 2 大學

(商大) (法大)  
小清林 FW 三藤 鴨田  
清川 FW 富富 田樫  
栖原 FW 内野 村  
佐藤 HB 内野 村  
森橋 FB 山内 村  
高吉 GK 柳澤  
審判員 秋吉

成城高5 {2-0} 0 中央  
等學校 {3-0} 0 大學

(中大) (成城)  
栗村 FW 柴中山 田村口  
細谷 FW 中山 田村口  
中谷 FW 中山 田村口  
宮部 HB 大西 田田  
小中 FB 守神 田田  
武者 GK 平岡  
審判員 山村

九月卅日(月) 本日は秋期リーグの最終日である。

# 日本中等學校選手權大會

昭和十年八月三十一日・九月一日 大阪市立プール

## 100米自由形

### 豫選

- A 1. 早川正次 (中泉農) 1:05.4  
 2. 伊藤猛 (見付中) 1:05.6  
 3. 野口弘 (岐阜商) 1:06.6
- B 1. 明神泰吉 (高知商) 1:04.2  
 2. 天野唯 (濱一中) 1:07.8  
 3. 山脇盛一 (修道中) 1:11.0
- C 1. 脇坂一郎 (高知商) 1:03.2  
 2. 山下欣一 (濱一中) 1:05.6  
 3. 山田俊治 (茨木中) 1:06.4

### 決勝

1. 脇坂一郎 (高知商) 1:03.0  
 2. 明神泰吉 (高知商) 1:03.2  
 3. 山下欣一 (濱一中) 1:04.6  
 4. 伊藤猛 (見付中)  
 5. 早川正次 (中泉農)  
 6. 野口弘 (岐阜商)

## 200米自由形

### 豫選

- A 1. 伊藤猛 (見付中) 2:29.4  
 2. 庄田俊治 (茨木中) 2:30.2  
 3. 岩田務 (岐阜商) 2:36.2
- B 1. 明神泰吉 (高知商) 2:24.8  
 2. 早川正次 (中泉農) 2:25.0  
 3. 野口弘 (岐阜商) 2:27.4
- C 1. 杉浦重雄 (見付中) 2:19.2  
 2. 田所嘉宜 (茨木中) 2:31.6  
 3. 山下欣一 (濱一中) 2:32.2

### 決勝

1. 杉浦重雄 (見付中) 2:16.0
- 日本中等新記録
2. 明神泰吉 (高知商) 2:25.2  
 3. 早川正次 (中泉農) 2:25.6  
 4. 野口弘 (岐阜商)  
 5. 伊藤猛 (見付中)  
 6. 庄田俊治 (茨木中)

## 400米自由形

### 豫選

- A 1. 杉浦重雄 (見付中) 5:09.0  
 2. 伊藤恭平 (中泉農) 5:16.8

3. 野中武男 (安房中) 5:16.8
- B 1. 抱勝 (茨木中) 5:13.0  
 2. 浅野輝明 (岐阜商) 5:26.6  
 3. 船倉賢二 (修道中) 5:29.8
- C 1. 那須田清 (中泉農) 5:17.6  
 2. 横田英一 (濱一中) 5:27.4  
 3. 庄司義男 (安房中) 5:29.4

### 決勝

1. 杉浦重雄 (見付中) 4:56.2  
 2. 抱勝 (茨木中) 5:07.6  
 3. 那須田清 (中泉農) 5:16.4  
 4. 野中武男 (安房中)  
 5. 伊藤恭平 (中泉農)  
 6. 浅野輝明 (岐阜商)

## 800米自由形

### 豫選

- A 1. 抱勝 (茨木中) 10:46.8  
 2. 野中武男 (安房中) 11:08.2  
 3. 小笠原三郎 (高知商) 11:12.8
- B 1. 伊藤恭平 (中泉農) 11:27.8  
 2. 仁藤勝彦 (沼津商) 11:47.4  
 3. 乾龍夫 (茨木中) 11:29.8
- C 1. 那須田清 (中泉農) 10:55.6  
 2. 船倉賢二 (修道中) 11:14.4  
 3. 横田英一 (濱一中) 11:18.0

### 決勝

1. 抱勝 (茨木中) 10:39.6  
 2. 那須田清 (中泉農) 11:01.4  
 3. 伊藤恭平 (中泉農) 11:04.0  
 4. 野中武男 (安房中)  
 5. 船倉賢二 (修道中)  
 6. 仁藤勝彦 (沼津商)

## 100米背泳

### 豫選

- A 1. 兼子春男 (中泉農) 1:19.0  
 2. 山脇盛一 (修道中) 1:21.2  
 3. 楓隆吉 (高知商) 1:21.8
- B 1. 兒島泰彦 (修道中) 1:12.6  
 2. 伊藤晁 (岐阜商) 1:22.0  
 3. 川名康之 (安房中) 1:22.4
- C 1. 和田古左衛門 (中泉農) 1:20.6

2. 渡邊隆男 (沼津商) 1:22.0
3. 奥田權一郎 (茨木中) 1:22.4

**決勝**

1. 兒島泰彦 (修道中) 1:12.4
2. 兼子春男 (中泉農) 1:18.4
3. 楓隆吉 (高知高) 1:20.4
4. 和田古左衛門 (中泉農)
5. 伊藤晁 (岐阜商)
6. 渡邊隆男 (沼津商)

**200米背泳**

**豫選**

- A
1. 兼子春男 (中泉農) 2:53.2
  2. 楓隆吉 (高知商) 3:02.4
  3. 石井與平次 (安房中) 3:07.4
- B
1. 兒島泰彦 (修道中) 2:39.4
  2. 稻垣滿 (中泉農) 2:58.8
  3. 渡邊隆男 (沼津商) 2:59.2
- C
1. 川名康之 (安房中) 2:53.6
  2. 伊藤晁 (岐阜商) 2:59.4
  3. 奥田權一郎 (茨木中) 3:00.4

**決勝**

1. 兒島泰彦 (修道中) 2:40.0
2. 兼子春男 (中泉農) 2:54.8
3. 川名康之 (安房中) 2:56.8
4. 伊藤晁 (岐阜商)
5. 稻垣滿 (中泉農)
6. 楓隆吉 (高知商)

**100米平泳**

**豫選**

- A
1. 上山茂穂 (瀧川中) 1:21.2
  2. 加藤太平 (見付中) 1:21.6
  3. 鈴木三郎 (安房中) 1:23.8
- B
1. 林田陸夫 (瀧川中) 1:21.6
  2. 錦織晋 (安房中) 1:22.0
  3. 稻垣太郎 (見付中) 1:22.4
- C
1. 川澄仲三 (沼津商) 1:20.8
  2. 倉西薫 (修道中) 1:24.4
  3. 伊藤竹治 (中泉農) 1:27.6

**決勝**

1. 川澄仲三 (沼津商) 1:19.4
2. 錦織晋 (安房中) 1:21.2
3. 上山茂穂 (瀧川中) 1:21.4
4. 加藤太平 (見付中)
5. 林田陸夫 (瀧川中)
6. 倉田薫 (修道中)

**200米平泳**

**豫選**

- A
1. 稻垣太郎 (見付中) 2:59.4
  2. 錦織晋 (安房中) 3:00.2
  3. 上山茂穂 (瀧川中) 3:02.6
- B
1. 林田陸夫 (瀧川中) 2:56.8
  2. 加藤太平 (見付中) 3:01.8
  3. 鈴木三郎 (安房中) 3:03.0
- C
1. 川澄仲三 (沼津商) 3:00.4
  2. 高林勇 (濱一中) 3:02.6
  3. 倉西薫 (修道中) 3:06.6

**決勝**

1. 林田陸夫 (瀧川中) 2:55.4
2. 錦織晋 (安房中) 2:58.2
3. 川澄仲三 (沼津商) 2:58.4
4. 上山茂穂 (瀧川中)
5. 稻垣太郎 (見付中)
6. 加藤太平 (見付中)

**200米リレー**

**豫選**

- A
1. 高知商業 1:54.6  
三宮一賢、小笠原三郎、明神泰吉、脇坂一郎
  2. 見付中學 1:58.6  
伊藤猛、山城研三、鈴木勝夫、杉浦重雄
  3. 中泉農 2:00.2  
早川正次、西尾桂、伊藤泰平、那須田清
  4. 安房中 2:03.8  
庄司義男、石井靜馬、安田幸次郎、野中武男
- B
1. 濱松一中 1:57.8  
天野唯、堀田文雄、太田榮一、山下欣一
  2. 茨木中 1:57.8  
庄田俊治、田所嘉宣、島田益男、抱勝
  3. 修道中 1:58.2  
湊哲郎、灘勇一、山脇盛一、兒島泰彦
  4. 岐阜商 2:00.8  
野口弘、岩田務、淺野輝明、堀勝美

**決勝**

1. 高知商業 1:55.6  
三宮一賢、小笠原三郎、明神泰吉、脇坂一郎
2. 濱松一中 1:57.4  
天野唯、堀田文雄、太田榮一、山下欣一
3. 修道中道 1:57.6  
湊哲郎、灘勇一、山脇盛一、兒島泰彦
4. 茨木中學  
島田益男、庄田俊治、田所嘉宣、抱勝
5. 見付中學  
伊藤猛、熊谷行雄、鈴木勝夫、杉浦重雄



6. 岐阜商業

淺野輝明、野口弘、岩田務、堀勝美

800米リレー

豫選

- A 1. 高知商業 9:58.4  
小笠原三郎、山本倉藏、脇坂一郎、明神泰吉
2. 中泉農學 10:08.2  
西尾桂、早川正次、伊藤恭平、那須田清
3. 見付中學 10:16.4  
伊藤猛、鈴木勝夫、熊谷行雄、杉浦重雄
4. 修道中學 10:22.6  
山脇盛一、湊勇一、船倉賢一、兒島泰彦
- B 1. 茨木中學 10:05.6  
田所嘉宜、平野秀夫、庄田俊治、抱勝
2. 岐阜商業 10:24.0  
野口弘、岩田務、淺野輝明、堀勝美
3. 濱松一中 10:35.2  
横田英一、天野唯、堀田文雄、山下欣一
4. 安房中學 10:35.2  
庄田義男、安田幸次郎、田中豊、野中武男

決勝

1. 岐阜商業 9:55.4  
野口弘、岩田務、淺野輝明、堀勝美
2. 中泉農學 9:57.6  
早川正次、西尾桂、伊藤恭平、那須田清
3. 茨木中學 9:59.8  
田所嘉宜、平野秀夫、庄田俊治、抱勝
4. 高知商業  
脇坂一郎、山本倉藏、小笠原三郎、明神泰吉
5. 濱松一中  
横田英一、天野唯、太田榮一、山下欣一
6. 見付中學  
伊藤猛、熊谷行雄、鈴木勝夫、杉浦重雄

得點

中泉農學41、高知商業32、見付中學28、  
修道中學21、茨木中學20、安房中學20、  
岐阜商業18、瀧川中學16、沼津商業13、  
濱松一中11、



藤井瀧西學生水上競技聯盟會長より文部大臣牌を受くる日本中等學校優勝校中泉農學校那須田主將

# 第九回東部中等學校水上競技大會

全國學生水上競聯盟主催

昭和10年8月24日—25日 神宮外苑水泳場(50m)

氣溫 29 度 水溫 22 度

## 200米リレー豫選

- A 1. 1:59.6 千葉中  
勝山、瀧口、大河内、河野  
2. 2:00.6 静岡中  
志波、和田、松下、伊藤  
3. 2:01.2 安房中  
庄司、石井、安田、野中
- B 1. 1:53.2 濱一中  
天野、堀田、太田、山下  
2. 1:58.8 見付中  
伊藤、山城、鈴木、杉浦  
3. 2:03.2 長野工  
永原、内山、市村、池田
- C 1. 1:59.0 中泉農  
早川、那須田、西尾、伊藤  
2. 2:03.8 慶普  
村上、西谷、石原、五百木  
3. 2:04.0 袋井商  
伊藤(憲)、山崎、伊藤(五)、中村

## 800米自由形豫選(3等迄及最優四等)

- A 1. 伊藤憲利(袋井商) 11:32.0  
2. 仁藤勝彦(沼商) 11:35.8  
3. 村上舜一(慶普) 11:59.4  
4. 米山芳正(湘南中) 12:02.2
- B 1. 禰津三郎(静岡中) 11:10.0  
2. 野中武男(安房中) 11:11.2  
3. 横田英一(濱一中) 11:19.2  
4. 荒井通雄(掛川中) 11:37.2
- C 1. 渡邊龍次(沼商) 11:17.0  
2. 高木英雄(静岡中) 11:31.2  
3. 伊藤五雄(袋井商) 11:38.6  
4. 鈴木眞明(早中) 11:49.4
- D 1. 那須田清(中泉農) 10:48.6  
2. 大河内健吉(千葉中) 11:29.4  
3. 戸木哲三(銚商) 11:50.2  
4. 八角菊榮(立教中) 14:07.8
- E 1. 杉浦重雄(見付中) 11:00.6  
2. 伊藤恭平(中泉農) 11:05.6  
3. 土佐森駿雄(掛川中) 11:27.2  
4. 庄司義男(安房中) 11:41.2

## 200米背泳豫選(4等迄)

- A 1. 渡邊隆男(沼商) 2:56.8  
2. 鷺谷光明(宮城工) 2:56.8  
3. 勝山隆義(千葉中) 2:58.6  
4. 石井與平次(安房中) 3:02.8
- B 1. 平賀孟(關東學) 2:55.0  
2. 川谷康之(安房中) 3:01.8  
3. 岡田憲一(沼中) 3:03.4  
4. 志波義明(静岡中) 3:04.8
- C 1. 河野一民(千葉中) 2:58.0  
2. 和田古左衛門(中泉農) 3:15.2  
3. 内山良高(府六中) 3:26.2  
4. ナシ
- D 1. 兼子春男(中泉農) 大會新 2:50.0  
2. 和田功(静岡中) 3:05.0  
3. 太田榮一(濱一中) 3:05.6  
4. 長谷川黄一(函商) 3:11.2

## 200米平泳豫選(3等迄及最優四等)

1. 加藤久男(袋井商) 3:01.4  
2. 鷺山英教(掛川中) 3:05.0  
3. 石田良平(慶普) 3:06.0  
4. 河野宗次郎(明治商) 3:17.2
- B 1. 山口正保(明治商) 2:56.6  
2. 高林勇(濱一中) 3:03.4  
3. 翠川謙三(早中) 3:10.0  
4. 澤田又一(市一中) 3:12.0
- C 1. 加藤太平(見付中) 3:00.0  
2. 錦織晋(安房中) 3:01.2  
3. 飯田義一(神奈工) 3:07.8  
4. 辰野憲太郎(長野工) 3:10.6
- D 1. 川澄伸三(沼津商) 2:57.4  
2. 鈴木三郎(安房中) 3:01.0  
3. 稻垣太郎(見付中) 3:01.0  
4. 上見通夫(明治中) 3:02.6
- E 1. 石坂利助(東洋商) 3:04.8  
2. 伊藤竹治(中泉農) 3:05.6  
3. 三井田吉郎(柏崎商) 3:09.4  
4. 澤木亮(濱一中) 3:13.6

100米自由形豫選(3等迄)

A	1.	門井喜太郎	(日大工)	1:04.6
	2.	天野唯	(濱一中)	1:06.8
	3.	伊藤潔	(靜中)	1:07.6
B	1.	山下欣一	(濱一中)	1:05.0
	2.	中村岩太郎	(袋井商)	1:05.0
	3.	伊藤猛	(見付中)	1:05.4
C	1.	西尾桂	(中泉農)	1:07.2
	2.	瀧口定雄	(千葉中)	1:09.8
	3.	河合一成	(早中)	1:11.4
D	1.	早川正次	(中泉農)	1:05.8
	2.	高橋茂雄	(不動岡中)	1:12.2
	3.	柳川清美	(橫二中)	1:12.8
E	1.	須中安治	(日大工)	1:05.2
	2.	田中健一	(函商)	1:05.2
	3.	田中豊	(安房中)	1:10.0
F	1.	新井茂雄	(濱農蠶) 大會新	59.8
	2.	池田行雄	(長野工)	1:08.0
	3.	梶山泰男	(橫二中)	1:13.2

400米自由形豫選(3等迄)

A	1.	土佐森駿雄	(掛川中)	5:26.2
	2.	村上舜一	(慶普)	5:31.2
	3.	戸木哲三	(銚商)	5:37.0
B	1.	杉浦重雄	(見付中)	5:03.2
	2.	中野憲一郎	(掛川中)	5:27.6
	3.	石田義輝	(湘中)	5:45.8
C	1.	野中武男	(安房中)	5:18.8
	2.	禰津三郎	(靜中)	5:20.6
	3.	渡邊龍次	(沼商)	5:20.6
D	1.	横田英一	(濱一中)	5:31.4
	2.	河原田篤	(慶普)	5:54.0
	3.	田中定巳	(早實)	6:07.0
E	1.	那須田清	(中泉農)	5:12.2
	2.	大河内健吉	(千葉中)	5:27.0
	3.	高木英雄	(靜中)	5:28.4
F	1.	伊藤恭平	(中泉農)	5:17.0
	2.	仁藤勝彦	(沼商)	5:34.0
	3.	伊藤五雄	(袋井商)	5:34.4

100米平泳豫選(3等迄及最優四等)

A	1.	山口正保	(明治商)	1:22.6
	2.	石田良平	(慶普)	1:25.6
	3.	三井吉爾	(柏木商)	1:28.4
	4.	小泉祐美	(靜中)	1:29.8
B	1.	高林勇	(濱一中)	1:23.6
	2.	稻垣太郎	(見付中)	1:24.0
	3.	伊藤竹治	(中泉農)	1:26.0
	4.	石坂利助	(東洋商)	1:23.0
C	1.	錦織晋	(安房中)	1:26.4
	2.	深澤富男	(早實)	1:24.2
	3.	加藤久男	(袋井商)	1:25.8

4.	鷺山英教	(掛川中)	1:28.8	
D	1.	川澄仲三	(沼商)	1:19.6
	2.	加藤太平	(見付中)	1:22.6
	3.	翠川謙三	(早中)	1:26.4
	4.	高木正武	(市一中)	1:34.0
E	1.	鈴木三郎	(安房中)	1:22.8
	2.	上見通夫	(明治中)	1:23.8
	3.	岩田侃	(青學)	1:28.6
	4.	山本俊雄	(關東學)	1:30.4

100米背泳豫選(4等迄)

A	1.	鷺谷光明	(宮城工)	1:17.8
	2.	和田古左衛門	(中泉農)	1:21.0
	3.	川名康之	(安房中)	1:21.8
	4.	勝山隆義	(千葉中)	1:22.8
B	1.	平賀孟	(關東學)	1:21.0
	2.	渡邊隆男	(沼商)	1:21.2
	3.	豊島正三	(宮城工)	1:27.6
	4.	内山良高	(府六中)	1:28.2
C	1.	河野一民	(千葉中)	1:20.2
	2.	岡田憲一	(沼商)	1:27.4
	3.	小菅力	(青學)	1:27.8
	4.	鹿野哲秀	(山形中)	1:30.4
D	1.	兼子春男	(中泉農)	1:18.6
	2.	石井與兵次	(安房中)	1:23.4
	3.	志波義明	(靜中)	1:25.0
	4.	長谷川黄一	(函商)	1:31.4

200米自由形豫選(3等迄)

A	1.	山下欣一	(濱一中)	2:31.4
	2.	永原安夫	(長野工)	2:36.0
	3.	河合一成	(早中)	2:41.0
B	1.	中村岩太郎	(袋井商)	2:32.6
	2.	田中健一	(函商)	2:37.8
	3.	五百木貞三郎	(慶普)	2:46.6
C	1.	天野唯	(濱一中)	2:36.8
	2.	池田行雄	(長野工)	2:38.6
	3.	田中豊	(安房中)	2:42.6
D	1.	伊藤猛	(見付中)	2:31.6
	2.	門井喜太郎	(日大工)	2:33.0
	3.	中野憲一郎	(掛川中)	2:34.2
E	1.	西尾桂	(中泉農)	2:29.2
	2.	須永安治	(日大工)	2:31.8
	3.	若松正	(磐城中)	2:34.4
F	1.	新井茂雄	(濱農蠶) 大會新	2:19.2
	2.	青山保	(函商)	2:44.8
	3.	鈴木勝男	(見付中)	2:44.8
G	1.	早川正次	(中泉農)	2:28.4
	2.	伊藤憲利	(袋井商)	2:31.6
	3.	茂平木十四三	(三浦中)	2:36.4

200米平泳準決勝

- A 1. 山口正保 (明商) 2:53.4  
 2. 鈴木三郎 (安房中) 2:59.8  
 3. 加藤太平 (見付中) 3:00.0  
 4. 上見通夫 (明中) 3:04.2  
 B 1. 川澄仲三 (沼商) 2:56.8  
 2. 錦織晋 (安房中) 2:57.8  
 3. 積垣太郎 (見付中) 3:01.4  
 4. 高橋勇 (濱一中) 3:02.4

100米自由形準決勝

- A 1. 新井茂雄 (濱喬) 59.8  
 2. 須永安治 (日大工) 1:05.6  
 3. 中村岩太郎 (袋井商) 1:05.6  
 4. 伊藤猛 (見付中) 1:05.6  
 B 1. 門井喜太郎 (日大工) 1:05.0  
 2. 早川正次 (中泉農) 1:05.8  
 3. 田中健一 (函商) 1:06.0  
 4. 山下欣一 (濱一中) 1:06.4

400米自由形準決勝

- A 1. 杉浦重雄 (見付中) 5:05.6  
 2. 伊藤恭平 (中泉農) 5:16.8  
 3. 禰津三郎 (靜中) 5:25.0  
 4. 大河内健吉 (千葉中) 5:25.8  
 B 1. 那須田清 (中泉農) 5:11.6  
 2. 野中武男 (安房中) 5:20.8  
 3. 渡邊龍次 (沼商) 5:21.0  
 4. 中野憲一郎 (掛川中) 5:23.6

800米リレー豫選

- A 1. 10:13.4 濱一中  
 横田、天野、堀田、山下  
 2. 10:22.4 見付中  
 伊藤、鈴木、大場、杉浦  
 3. 10:25.8 靜中  
 禰津、松下、伊藤、志波  
 4. 10:38.2 千葉中  
 大河内、瀧口、勝山、河野  
 B 1. 10:12.2 中泉農  
 早川、伊藤、西尾、那須田  
 2. 10:28.4 袋井商  
 伊藤(憲)、山崎、伊藤(五)、中村  
 3. 10:29.0 沼商  
 仁藤、落合、青木、渡邊  
 4. 10:30.6 安房中  
 庄司、田中、安田、野中

100米平泳準決勝

- A 1. 川澄仲三 (沼商) 1:20.4  
 2. 加藤太平 (見付中) 1:22.4  
 3. 錦織晋 (安房中) 1:23.2  
 4. 上見通夫 (明治中) 1:24.2  
 B 1. 山口正保 (明商) 1:21.0

2. 鈴木三郎 (安房中) 1:23.6  
 3. 積垣太郎 (見付中) 1:24.0  
 4. 高林勇 (濱一中) 1:24.6

100米背泳準決勝

- A 1. 河野一民 (千葉中) 1:21.0  
 2. 平賀孟 (關東學) 1:21.0  
 3. 鷺谷光明 (宮城工) 1:21.0  
 4. 和田古左衛門 (中泉農) 1:21.0  
 B 1. 兼子春男 (中泉農) 1:18.4  
 2. 川名康之 (安房中) 1:20.6  
 3. 渡邊隆男 (沼商) 1:20.8  
 4. 志波義朗 (靜中) 1:22.6

800米自由形準決勝

- A 1. 那須田清 (中泉農) 10:59.4  
 2. 渡邊龍次 (沼商) 11:15.4  
 3. 禰津三郎 (靜中) 11:19.2  
 4. 横田英一 (濱一中) 11:19.4  
 B 1. 杉浦重雄 (見付中) 10:50.8  
 2. 伊藤恭平 (中泉農) 11:10.0  
 3. 野中武男 (安房中) 11:13.4  
 4. 土佐森駿雄 (掛川中) 11:20.8

200米自由形準決勝

- A 1. 新井茂雄 (濱蠶) 2:21.0  
 2. 伊藤猛 (見付中) 2:27.4  
 3. 山下欣一 (濱一中) 2:27.8  
 B 1. 早川正次 (中泉農) 2:26.6  
 2. 伊藤憲利 (袋井商) 2:31.8  
 3. 若松正 (磐城中) 2:33.6  
 C 1. 西尾桂 (中泉農) 2:30.2  
 2. 中村岩太郎 (袋井商) 2:30.8  
 3. 須永安治 (日大工) 2:33.6

200米背泳準決勝

- A 1. 兼子春男 (中泉農) 2:51.4  
 2. 河野一民 (千葉中) 2:53.0  
 3. 川名康之 (安房中) 2:54.8  
 4. 渡邊隆男 (沼商) 3:00.0  
 B 1. 平賀孟 (關東學) 2:57.8  
 2. 石井與兵次 (安房中) 3:08.2  
 3. 鷺谷光明 (宮城工) 3:08.8  
 4. 和田古左衛門 (中泉農) 3:16.2

200米リレー決勝

1. 1:56.6 濱一中  
 天野、堀田、太田、山下  
 2. 1:58.0 見付中  
 伊藤、山城、鈴木、杉浦  
 3. 1:59.8 中泉農  
 伊藤、那須田、西尾、早川  
 4. 2:00.6 千葉中  
 勝山、瀧口、大河内、河野  
 5. 靜中  
 志波、和田、松下、伊藤  
 6. 安房中  
 庄司、安田、石井、野中

### 100米平泳決勝

1. 川澄仲三 (沼 商) 中等新 1:18.0
2. 山口正保 (明 商) 1:19.4
3. 錦 織 晋 (安房中) 1:21.6
4. 加藤太平 (見付中) 1:22.4
5. 高林 勇 (濱一中)
6. 上見通夫 (明 中)

### 800米自由形決勝

1. 杉浦重雄 (見付中) 10:26.2
2. 那須田清 (中泉農) 10:43.6
3. 伊藤恭平 (中泉農) 10:47.0
4. 渡邊龍次 (沼 商) 11:47.6
5. 禰津三郎 (靜 中)
6. 野中武男 (安房中)

### 200米背泳決勝

1. 鷺谷光明 (宮城工) 大會新 2:50.0
2. 兼子春男 (中泉農) 2:52.2
3. 川名康之 (安房中) 2:53.2
4. 河野一民 (千葉中) 2:56.0
5. 平賀 孟 (關東學)
6. 渡邊隆男 (沼 商)

### 200米自由形決勝

1. 新井茂雄 (濱農蠶) 大會新 2:18.8
2. 早川正次 (中泉農) 2:26.0
3. 須永安治 (日大工) 2:28.8
4. 西尾 桂 (中泉農) 2:29.0
5. 伊藤 猛 (見付中)
6. 山下欣一 (濱一中)

### 200米平泳決勝

1. 山口正保 (明 商) 2:53.6
2. 錦 織 晋 (安房中) 2:54.4
3. 川澄仲三 (沼 商) 2:55.4
4. 鈴木三郎 (安房中) 3:00.0
5. 稻垣太郎 (見付中)
6. 加藤太郎 (見付中)

### 400米自由形決勝

1. 杉浦重雄 (見付中) 5:01.8
2. 那須田清 (中泉農) 5:10.8
3. 伊藤恭平 (中泉農) 5:16.6
4. 渡邊龍次 (沼 商) 5:19.0
5. 野中武男 (安房中)
6. 中野憲一郎 (掛川中)

### 100米自由形決勝

1. 新井茂雄 (濱 蠶) 59.6  
(大會新中等對記録)
2. 須永安治 (日大工) 1:04.0
3. 伊藤 猛 (見付中) 1:05.0
4. 門井喜太郎 (日大工) 1:06.0
5. 早川正次 (中泉農)
6. 山下欣一 (濱一中)

### 100米背泳決勝

1. 鷺谷光明 (宮城工) 1:16.8
2. 兼子春男 (中泉農) 1:18.8
3. 河野一民 (千葉中) 1:19.6
4. 和田古左衛門 (中泉農) 1:20.8
5. 川名康之 (安房中)
6. 志波義郎 (靜 中)

### 800米リレー決勝

1. 9:54.4 中泉農  
伊藤恭平、西尾桂、早川正次、那須田清
2. 10:13.8 濱松一中  
横田、天野、堀田、山下
3. 10:22.8 見付中  
伊藤、鈴木、大場、杉浦
4. 10:27.6 靜 中  
禰津、伊藤、松下、志波
5. 安房中 庄司、田中、安田、野中
6. (袋井商) 伊藤(五)、山崎、伊藤(憲)中村

### 總 得 點

- 1.(52點)中泉農、2.(35點)見付中、3.(24點)房中、4.(18點)沼津商、5.(16點)濱松農蠶、宮城工、8.(12點)明治商、日大二中、10.(10點)千葉中、11(8點)靜岡中、12(2點)關東學院中、13.(1點)明治中、掛川中、袋井商

## 第一回東部中等學校 飛込競技成績

今年度より催される日本中等學校飛込大會の東部豫選は競泳と同様8月25日神宮飛込プールに於て行はれた。

### 規 定 飛 は

1. 走 前 飛 (伸)
2. 後 飛 (伸)
3. 立 前 逆 飛 (伸)
4. 後 踏 切 前 飛 (伸)
5. 走前飛半回捻り (伸)

選擇飛三種で規定、選擇飛何れも1米板にて。

早實の瓶子斷然巧く、横商の南波は大膽な踏切で慶普の溝口を抑へ、早實の永原も溝口同様すなほな技を持つてゐるが、競技の氣分負けて失敗が多く、ラストになつた。

1. 瓶子喜巳 (早 實) 70.78
2. 南波玉五郎 (横 商) 63.92
3. 溝口喜久男 (慶 普) 63.42
4. 永原 隆 (早 實) 59.36

以上の結果、東部代表として大阪築港プールに於ける東西對抗に出場すべく、瓶子、南波、溝口が杉原君を監督として選ばれる。

# 第九回西部中等學校大會

關西學生水上競技聯盟主催

昭和十年八月廿四日—廿五日

於神戸市民プール (公認50米)

## 100米自由形

### 豫選

- |   |    |      |        |        |
|---|----|------|--------|--------|
| A | 1. | 庄田俊治 | (茨木中)  | 1:05.4 |
|   | 2. | 林幾三  | (栗太農)  | 1:06.0 |
|   | 3. | 南部一郎 | (甲陽中)  | 1:09.0 |
|   | 4. | 村上通夫 | (誠之館中) | 1:11.0 |
| B | 1. | 明神泰吉 | (高知商)  | 1:04.2 |
|   | 2. | 福本淳三 | (伊都中)  | 1:06.6 |
|   | 3. | 岩田信雄 | (京都二商) | 1:07.0 |
|   | 4. | 小牧敬生 | (津中)   | 1:08.6 |
| C | 1. | 脇坂一郎 | (高知商)  | 1:02.8 |
|   | 2. | 財間忠治 | (灘中)   | 1:05.8 |
|   | 3. | 澤野宏  | (京一中)  | 1:08.2 |
|   | 4. | 阪本濱一 | (伊都中)  | 1:08.4 |
| D | 1. | 重山孝  | (加治木中) | 1:05.0 |
|   | 2. | 壺田重三 | (京商實)  | 1:05.6 |
|   | 3. | 小谷重雄 | (京都師)  | 1:05.8 |
|   | 4. | 島本耕作 | (和歌山中) | 1:06.2 |
| E | 1. | 中山重正 | (桑名中)  | 1:04.6 |
|   | 2. | 永岩清  | (加治木中) | 1:04.8 |
|   | 3. | 田所喜宣 | (茨木中)  | 1:07.6 |
|   | 4. | 塚越四郎 | (桃山中)  | 1:11.4 |
| F | 1. | 吉田實  | (生野中)  | 1:04.0 |
|   | 2. | 川口長一 | (和歌山商) | 1:04.6 |
|   | 3. | 山下末雄 | (廣二中)  | 1:05.8 |
|   | 4. | 一機智見 | (姫路師)  | 1:09.8 |

### 準決勝

- |   |    |      |        |        |
|---|----|------|--------|--------|
| A | 1. | 中山重正 | (桑名中)  | 1:02.8 |
|   | 2. | 脇坂一郎 | (高知商)  | 1:03.0 |
|   | 3. | 重山孝  | (加治木中) | 1:03.8 |
| B | 1. | 吉田實  | (生野中)  | 1:03.6 |
|   | 2. | 川口長一 | (和歌山商) | 1:03.6 |
|   | 3. | 小谷重雄 | (京師)   | 1:05.0 |
| C | 1. | 明神泰吉 | (高知商)  | 1:04.2 |
|   | 2. | 永岩清  | (加治木中) | 1:04.8 |
|   | 3. | 島本耕作 | (和歌山中) | 1:05.8 |

### 決勝

- |    |      |       |        |
|----|------|-------|--------|
| 1. | 中山重正 | (桑名中) | 1:02.8 |
| 2. | 明神泰吉 | (高知商) | 1:03.0 |
| 3. | 脇坂一郎 | (高知商) | 1:03.2 |

- |    |     |        |
|----|-----|--------|
| 4. | 吉田實 | (生野中)  |
| 5. | 永岩清 | (加治木中) |
| 6. | 重山孝 | (加治木中) |

## 200米自由形

### 豫選

- |   |    |      |        |        |
|---|----|------|--------|--------|
| A | 1. | 林幾三  | (栗太農)  | 2:29.8 |
|   | 2. | 永松清  | (加治木中) | 2:30.8 |
|   | 3. | 吉田實  | (生野中)  | 2:38.0 |
| B | 1. | 宮本茂  | (多度津中) | 2:23.8 |
|   | 2. | 兒玉太郎 | (北豫中)  | 2:31.8 |
| C | 1. | 泉義明  | (大田中)  | 2:28.6 |
|   | 2. | 中山重正 | (桑名中)  | 2:29.8 |
|   | 3. | 赤司晃一 | (龍山中)  | 2:40.2 |
| D | 1. | 財間忠治 | (灘中)   | 2:28.2 |
|   | 2. | 津野輝明 | (岐阜商)  | 2:30.0 |
|   | 3. | 山谷重雄 | (京都商)  | 2:31.0 |
| E | 1. | 上野省吾 | (山口中)  | 2:25.4 |
|   | 2. | 明神泰吉 | (高知商)  | 2:26.0 |
|   | 3. | 野口弘  | (岐阜商)  | 2:28.0 |
| F | 1. | 川口長一 | (和歌山商) | 2:27.6 |
|   | 2. | 庄田俊治 | (茨木中)  | 2:27.8 |
|   | 3. | 壺田重三 | (京商實)  | 2:28.0 |
| G | 1. | 抱勝   | (茨木中)  | 2:26.0 |
|   | 2. | 小牧敬正 | (津中)   | 2:35.2 |
|   | 3. | 太田忠勝 | (都島工)  | 2:36.4 |

### 準決勝

- |   |    |      |        |        |
|---|----|------|--------|--------|
| A | 1. | 宮本武  | (多度津中) | 2:24.4 |
|   | 2. | 野口弘  | (岐阜商)  | 2:26.2 |
|   | 3. | 中山重正 | (桑名中)  | 2:27.0 |
| B | 1. | 上野省吾 | (山口中)  | 2:24.0 |
|   | 2. | 川口長一 | (和歌山商) | 2:27.0 |
|   | 3. | 壺田重三 | (東京實)  | 2:27.4 |
| C | 1. | 明神泰吉 | (高知商)  | 2:25.0 |
|   | 2. | 抱勝   | (茨木中)  | 2:25.6 |
|   | 3. | 泉義明  | (大田中)  | 2:26.6 |

### 決勝

- |    |      |        |        |
|----|------|--------|--------|
| 1. | 抱勝   | (茨木中)  | 2:22.2 |
| 2. | 上野省吾 | (山口中)  | 2:22.6 |
| 3. | 宮本武  | (多度津中) | 2:23.0 |
| 4. | 野口弘  | (岐阜商)  |        |

5. 明神泰吉 (高知商)

6. 泉義明 (大田中)

400米自由形

豫選

- A 1. 野口弘 (岐阜商) 5:26.0
- 2. 松本長治 (伊都中) 5:40.8
- 3. 杉本芳丸 (佐賀中) 5:43.8
- 4. 棚橋傳 (栗太農) 5:43.8
- B 1. 小笠原三郎 (高知商) 5:24.8
- 2. 田立寛 (龍山中) 5:34.4
- 3. 渡邊清海 (加治木中) 5:34.6
- 4. 萩原正博 (洲本中) 5:52.6
- C 1. 森山一三 (加治木中) 5:28.0
- 2. 田村勇 (和歌兒中) 5:28.4
- 3. 民部年緒 (松江中) 5:33.2
- 4. 和田覺 (中村中) 5:43.6
- D 1. 抱勝 (茨木中) 5:10.2
- 2. 泉義明 (大田中) 5:30.0
- 3. 兒玉太郎 (北豫中) 5:35.4
- 4. 香川莊一 (桃山中) 5:50.2
- E 1. 高橋弘 (誠之館中) 5:18.0
- 2. 船倉賢二 (修賢中) 5:24.0
- 3. 石岡政勝 (岡山一商) 5:31.0
- 4. 平野秀夫 (茨木中) 5:31.8
- F 1. 宮本茂 (多度津中) 5:12.0
- 2. 石田賢三 (津島中) 5:12.4
- 3. 上野省吾 (山口中) 5:20.2
- 4. 喜多泉三郎 (甲陽中) 5:39.2
- G 1. 堀勝美 (岐阜商) 5:04.2
- 2. 小原克巳 (和歌山商) 5:17.0
- 3. 菅澤光二 (栗太農) 5:21.2
- 4. 坂本覺二 (熊本商) 5:38.6

準決勝

- A 1. 抱勝 (茨木中) 5:13.6
- 2. 小原克巳 (和歌山商) 5:16.8
- 3. 野口弘 (岐阜商) 5:20.4
- B 1. 堀勝美 (岐阜商) 5:06.0
- 2. 上野省吾 (山口中) 5:13.2
- 3. 石田賢一 (津島中) 5:13.2
- C 1. 宮本茂 (多度津中) 5:12.8
- 2. 高橋弘 (誠之館中) 5:15.4
- 3. 田立寛 (龍山中) 5:32.0

決勝

- 1. 堀勝美 (岐阜商) 5:01.8
- 2. 抱勝 (茨木中) 5:08.0
- 3. 宮本茂 (多度津中) 5:08.6
- 4. 石田賢一 (津島中)
- 5. 上野省吾 (山口中)
- 6. 小原克巳 (和歌商)

800米自由形

豫選

- A 1. 坂本覺三 (熊本商) 11:58.4
- 2. 山本金藏 (高知商) 12:04.0
- 3. 左近憲次 (北豫中) 12:11.2
- 4. 土井司 (廣島二中) 12:14.6
- B 1. 堀勝美 (岐阜商) 10:40.0
- 2. 森山一三 (加治木中) 11:32.6
- 3. 松本稜 (京都一中) 12:33.6
- 4. 岡山英太郎 (津中) 12:35.0
- C 1. 田中英作 (田邊中) 11:23.6
- 2. 小笠原三郎 (高知商) 11:24.4
- 3. 谷村秀治 (廣島一中) 11:29.6
- 4. 槇野良彥 (洲本中) 11:29.8
- D 1. 石田賢一 (津島中) 11:03.4
- 2. 船倉賢二 (修道中) 11:19.0
- 3. 小川忠 (和歌山商) 11:22.0
- 4. 田村勇 (和歌山中) 11:25.0
- E 1. 高橋弘 (誠之館中) 11:07.0
- 2. 石岡政勝 (岡山一高) 11:34.6
- 3. 淺野輝明 (岐阜商) 11:26.0
- 4. 香川莊一 (桃山中) 12:05.0
- F 1. 小原克巳 (和歌山商) 11:03.4
- 2. 菅沼光二 (栗太農) 11:26.0
- 3. 片山崇 (誠之館中) 11:31.2
- 4. 喜多泉三郎 (甲陽中) 11:39.8

準決勝

- A 1. 堀勝美 (岐阜商) 10:43.0
- 2. 田中英作 (田邊中) 10:54.4
- 3. 菅沼覺二 (栗太農) 11:16.4
- B 1. 小原克巳 (和歌山商) 11:00.4
- 2. 船倉賢二 (修道中) 11:07.6
- 3. 槇野良彥 (洲本中) 11:15.4
- C 1. 石田賢一 (津島中) 10:42.8
- 2. 高橋弘 (誠之館中) 10:46.2
- 3. 小笠原三郎 (高知商) 11:22.2

決勝

- 1. 堀勝美 (岐阜商) 大會新 10:26.2
- 2. 石田賢一 (津島中) 10:42.0
- 3. 田中英作 (田邊中) 10:45.2
- 4. 高橋弘 (誠之館中)
- 5. 小原克巳 (和歌山商)
- 6. 船倉賢二 (修道中)

100米背泳

豫選

- A 1. 河野忠弘 (市岡中) 1:16.0
- 2. 古川賢資 (加治木中) 1:18.4
- 3. 力久倍士 (加賀中) 1:21.6
- 4. 瀬川眞男 (郡山中) 1:22.2
- B 1. 大宮敏男 (一宮中) 1:16.6
- 2. 伊藤晃 (岐阜商) 1:20.8

- 3. 木村正善 (伊都中) 1:23.8
- 4. 宮川敏郎 (龍山中) 1:26.4
- C 1. 門屋桂 (北豫中) 1:14.6
- 2. 妙中要造 (伊都中) 1:21.8
- 3. 増田幸雄 (多度津中) 1:23.4
- 4. 辻忠雄 (茨木中) 1:27.6
- D 1. 兒島泰彦 (修道中) 1:11.2
- 2. 阪本响一 (宮崎中) 1:16.8
- 3. 神田務 (津島中) 1:20.6
- 4. 奥田精一郎 (茨木中) 1:24.6
- E 1. 佐々良治 (廣島一中) 1:18.4
- 2. 藤村守 (津島中) 1:19.2
- 3. 成住壽一 (甲陽中) 1:20.4
- 4. 楓隆吉 (高知商) 1:20.8
- F 1. 藤田貞明 (四日市商) 1:18.0
- 2. 河野道廣 (加治木中) 1:22.0
- 3. 倉木武夫 (廣島一中) 1:23.0
- 4. 服部次郎 (高知商) 1:28.2

準決勝

- A 1. 兒島泰彦 (修道中) 大會新 1:12.0
- 2. 佐々良治 (廣島一中) 1:13.4
- 3. 藤田貞明 (四日市商) 1:20.0
- B 1. 門屋桂 (北豫中) 1:15.8
- 2. 阪本响一 (宮崎中) 1:15.8
- 3. 成住壽一 (甲陽中) 1:20.6
- C 1. 河野忠弘 (市岡中) 1:16.2
- 2. 大宮敏男 (一宮中) 1:17.2
- 3. 藤村守 (津中) 1:18.8

決勝

- 1. 兒島泰彦 (修道中) 1:11.4  
日本中等、西部中等、新記録
- 2. 門屋桂 (北豫中) 1:14.6
- 3. 河野忠弘 (市岡中) 1:15.6
- 4. 阪本响一 (宮崎中)
- 5. 大宮敏男 (一宮中)
- 6. 佐々良治 (廣島一中)

200米背泳

豫選

- A 1. 門屋桂 (北豫中) 2:47.2
- 2. 藤田貞明 (四日市商) 2:56.8
- 3. 成住壽一 (甲陽中) 3:05.2
- 4. 奥田精一郎 (茨木中) 3:06.2
- B 1. 河野忠弘 (市岡中) 2:48.4
- 2. 阪本响一 (宮崎中) 2:52.4
- 3. 力久倍士 (佐賀中) 2:58.0
- 4. 神田務 (津島中) 2:58.6
- C 1. 兒島泰彦 (修道中) 2:40.2
- 2. 河野道廣 (加治木中) 2:57.0
- 3. 妙中要造 (伊都中) 2:57.6
- 4. 伊藤晁 (岐阜商) 2:58.6
- D 1. 大宮敏男 (一宮中) 2:48.2
- 2. 山田實 (和歌山中) 2:49.8
- 3. 藤村守 (津中) 2:52.4
- 4. 古川謙資 (加治木中) 2:56.4
- E 1. 倉本武夫 (廣島一中) 3:00.4
- 2. 濱岡泰夫 (京都一中) 3:01.8
- 3. 楓隆吉 (高知商) 3:02.6

- 4. 木村正實 (伊都中) 3:04.6

準決勝

- A 1. 兒島泰彦 (修道中) 大會新 2:39.4
- 2. 大宮敏男 (一宮中) 2:46.2
- 3. 山田實 (和歌山中) 2:50.6
- 4. 藤村守 (津中) 2:53.2
- B 1. 門屋桂 (北豫中) 2:46.0
- 2. 河野忠弘 (市岡中) 2:49.6
- 3. 坂本响一 (高崎中) 2:53.0
- 4. 古川謙資 (加治木中) 2:55.8

決勝

- 1. 兒島泰彦 (修道中) 2:37.6  
日本中等、西部中等、新記録
- 2. 門屋桂 (北豫中) 2:44.0
- 3. 大宮敏男 (一宮中) 2:46.0
- 4. 河野忠弘 (市岡中)
- 5. 山田實 (和歌山中)
- 6. 藤村守 (津中)

100米平泳

豫選

- A 1. 葉室貞男 (福岡商) 1:23.0
- 2. 岩崎糸郎 (灘中) 1:23.0
- 3. 大橋和夫 (和歌山中) 1:25.4
- 4. 浅井幸三 (一宮中) 1:26.4
- B 1. 久富之次 (關中) 1:27.6
- 2. 古川敏 (佐賀中) 1:25.0
- 3. 重久忠 (加治木中) 1:25.4
- 4. 山田治 (京都二中) 1:27.8
- C 1. 池上宇一 (熊本商) 1:22.6
- 2. 東茂 (京都二商) 1:24.0
- 3. 小澤孝四郎 (伊都中) 1:25.4
- 4. 宮本正男 (和歌商) 1:27.2
- D 1. 林田陸夫 (瀧川中) 1:22.2
- 2. 井口健三郎 (都島三) 1:22.4
- 3. 澤井湛 (廣島二中) 1:26.6
- 4. 吉田智計 (第一神港商) 1:30.0
- E 1. 野口安造 (京都一中) 1:22.0
- 2. 梅田吉一 (栗太農) 1:24.8
- 3. 田畑三郎 (京都二商) 1:25.6
- 4. 井上進三 (中京商) 1:26.8
- F 1. 上山義穗 (瀧川中) 1:23.4
- 2. 寺田武實 (廣島二中) 1:23.6
- 3. 南波重雄 (福知山商) 1:24.4
- 4. 小松義 (高知商) 1:25.2
- G 1. 田口實 (岡山二中) 1:25.0
- 2. 伊藤喜代志 (名二商) 1:25.2
- 3. 井久田正雄 (廣島一中) 1:26.2
- 4. 吉田次郎 (四日市商) 1:28.8

準決勝

- A 1. 野口安造 (京都一中) 1:21.0
- 2. 池上宇一 (熊本商) 1:22.4
- 3. 東茂 (京都二商) 1:23.6
- B 1. 岩崎糸郎 (灘中) 1:23.6
- 2. 林田陸夫 (瀧川中) 1:23.6
- 3. 寺田武實 (廣島二中) 1:24.4
- C 1. 上山義穗 (瀧川中) 1:23.2
- 2. 井口健三郎 (都島工) 1:23.6
- 3. 葉室貞男 (福岡商) 1:24.0

決勝



1. 野口安造(京都一中)大會新1:18.8
2. 上山茂徳(瀧川中) 1:22.0
3. 林田陸夫(瀧川中) 1:22.6
4. 岩崎桑郎(灘中)
5. 井口健三郎(都島工)
6. 池上宇一(熊本商)

200米平泳

豫選

- A
1. 古川敏(佐賀中) 3:02.8
  2. 浅井幸三(一宮中) 3:03.2
  3. 大橋和夫(和歌山中) 3:06.6
  4. 田口實(岡山二中) 3:11.4
- B
1. 梅田吉一(栗太農) 3:05.4
  2. 野口安造(京都一中) 3:05.8
  3. 重久忠(加治木中) 3:07.8
  4. 小松義(高知商) 3:10.8
- C
1. 東輝次(瀧川中) 3:05.2
  2. 井口健三郎(都島工) 3:07.8
  3. 井久田正雄(廣島中) 3:08.2
  4. 井上進三(中京商) —
- D
1. 岩崎桑郎(瀧川中) 3:01.6
  2. 瀬戸恒男(神三) 3:06.4
  3. 久富之次(關學中) 3:08.0
  4. 宮本正男(和歌商) 3:09.8
- E
1. 葉室貞男(福岡商) 3:00.8
  2. 寺田武實(廣二中) 3:01.4
  3. 池上宇一(熊本商) 3:03.8
  4. 高島清(甲陽中) 3:09.4
- F
1. 伊藤喜代志(名二商) 3:08.2
  2. 東茂(京二商) 3:08.6
  3. 古川富貴男(廣一中) 3:11.2
  4. 澤井湛(廣二中) 3:12.0
- G
1. 林田陸夫(瀧川中) 2:59.4
  2. 田畑三郎(京都二商) 3:04.8
  3. 宮崎龍一(熊本商) 3:09.8
  4. 吉田次郎(四日市商) 3:11.8

準決勝

- A
1. 林田陸夫(瀧川中) 2:59.2
  2. 古川敏(佐賀中) 3:01.6
  3. 浅井幸三(一宮中) 3:03.4
- B
1. 岩崎桑郎(瀧川中) 2:59.6
  2. 葉室貞男(福岡商) 3:00.0
  3. 池上宇一(熊本商) 3:02.2
- C
1. 野口安造(京都一中) 3:01.6
  2. 東輝次(瀧川中) 3:05.0
  3. 瀬戸恒男(神戸三中) 3:05.6

決勝

1. 野口安造(京都一中) 2:55.8
2. 林田陸夫(瀧川中) 2:56.4
3. 葉室貞男(福岡商) 2:58.4
4. 岩崎桑郎(瀧川中)
5. 池上宇一(熊本市)
6. 古川敏(佐賀中)

200米リレー

準決勝

- A
1. 2:02.2 廣一中  
岡本勲、佐々良治、渡邊誠司、山下末雄
  2. 2:02.4 和歌山中

島本耕作、川邊達三、水原重晴、田村勇

3. 2:06.0 瀧川中  
中澤修、財間忠治、草刈武夫、木子直治
- B
1. 1:55.6 加治木中  
永岩清、長崎次男、國生忠、重山孝
  2. 1:58.2 茨木中  
抱勝、島田益男、田所嘉宜、庄田俊治
  3. 1:59.8 修道中學  
湊哲郎、灘勇一、山脇基一、兒島泰彦
- C
1. 1:54.0 高知商業  
三宮一賢、小笠原三郎、明神泰吉、脇坂一郎
  2. 1:59.6 姫路師範  
一橋智己、小賀康雄、松岡平八、後藤克男
  3. 2:02.6 廣島二中  
宍戸卓也、森岡清人、岩根資郎、勝谷都雄

決勝

1. 1:53.6 高知商業 西部中等對記録  
三宮一賢、小笠原三郎、明神泰吉、脇坂一郎
2. 1:55.2 加治木中學  
永岩清、長崎次男、國生忠、重山孝
3. 1:57.6 茨木中學  
田所嘉宜、抱勝、島田益男、庄田俊治
4. 修道中學 湊哲郎、灘勇一、山脇盛一、兒島泰彦
5. 姫路師範 松岡平八、小賀康、一橋克己、後藤光男
6. 和歌山中學 島本耕作、青井良也、水原重晴、田村勇

800米リレー

準決勝

- A
1. 10:03.8 加治木中學  
重山孝、國生忠、森山一三、永岩清
  2. 10:09.6 高知商業  
小笠原三郎、三宮一賢、山本金藏、明神泰吉
  3. 10:13.0 和歌山中學  
川口長一、小川忠、藤林芳郎、小原克己
  4. 10:22.4 栗太農學  
林幾三、馬場止、柳橋傳、菅澤光二
- B
1. 10:00.2 茨木中學  
庄田俊治、田所嘉宜、平野秀夫、抱勝
  2. 10:04.2 岐阜商業  
野口弘、岩田務、浅野輝明、堀勝美
  3. 10:19.0 和歌山中學  
山田實、島本耕作、水原重晴、田村勇
  4. 10:22.6 修道中學  
山脇盛一、灘勇一、船倉賢二、兒島泰彦

決勝

1. 9:55.6 岐阜商業  
野口弘、岩田務、浅野輝明、堀勝美
2. 9:56.8 高知商業  
脇坂一郎、山本金藏、小笠原三郎、明神泰吉
3. 10:00.4 茨木中學  
庄田俊治、田所嘉宜、平野秀雄、抱勝
4. 加治木中學 重山孝、國生忠、森山一三、永岩清
5. 栗太農學 菅澤光二、馬場止、柳橋傳、林幾三
6. 和歌山中學 山田實、島本耕作、水原重晴、田村勇

總得點

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1. 岐阜商業 24點 | 2. 高知商 23點  |
| 3. 茨木中學 20點 | 4. 修道中學 18點 |
| 5. 瀧川中學 14點 |             |

# 早稲田大學合宿日記

阪上安太郎

専心勝利を目標に、彙をも擱みたい氣持で、殆んど逆上に近い迄に全力を集中した全國學生水上競技の合宿も、一度勝敗後立歸つて觀ると、あゝもすれば良かった、かうもすれば良かったと、唯だ後悔の念のみが沸上つて来る。

一見平易に、只だ各個選手別に強く仕上げる事のみにて充分その目的を達し得らるる様に觀える競泳の合宿も、競泳が個人競技であるが故に、他のバスケット、野球等の其等の其等に比し、返つてチームワークの達成が困難でありそれだけに千差萬別であり、時宜に應ずるの策が多様である。

それで前年度の失敗を充分に考慮し、殆んど無上の策と考へ抜いて實行した今年度の合宿方法も、昂奮より白紙に醒めて考察すると、矢張り物足りない寂莫がり念頭を去らない。

年毎に技術遷り、選手變り行く競泳の合宿方法が千遍一律には行はるべくも無い事を如實に示し、來年度の方法を多少指示して呉れるこの日記を再讀する事は、此の合宿を続卒した人間、合室をした選手には非常に、そしてその他の人々にも多少は参考になるかも知れぬと思つて八月廿七日より九月十日までの日記を公開する。日々事實を細大もらさず書く事は最も良いのかも知れないが、紙數の都合上要約して、記録を主にし、天候と記録が可成り關係ある様にも考へられるのでこの部分、記録が案外選手の意氣に晴雨計の様反映する點、それに記録の變動(特に悪い場合)が眞に泳ぎの變動に依るとのみ考へ様とする傾向の強い選手があるのでこの事實、それに一種目三人の制限に依り選手間の出場角逐が前年より激しくこの争ひに敗れた選手が漸次實力以下に落ちて行く様子、等以上の諸點に特に注意した積りである。

氣温水温は計り得なかつた。然し水温は大體二十三度前後であつた。

記録は全部個人別にして記録表として記載する事にしたそれで必要以外には本文には要約する。

合宿場所 静岡縣中泉町(東海道線中泉驛前)

練習所 見付中學校50米プール(合宿より12分)

参加選手名

自由形(短) 阪上安太郎、志村義久、竹村公良、横山隆志、高橋成夫、新聞六炳、片岡寅次郎、五十嵐伊市郎。

自由形(長) 田中一男、牧野正藏、金子豊、永見達明。

背 泳 勝久重隆、谷口辰三、中村定春、小野四郎

平 泳 山田弘、大本昌彦、伊藤廣三、積口重雄

マネージャー 調子光二、岩田二郎。

部屋割は大體種目別に決定した。特別に睡眠を邪魔する癖のある者、睡眠の深淺等により考慮した。その他の理由に依る我儘は許可せず。

朝 起床 午前七時半

練習 午前十時(九時半宿舎出發)

晝食 午後零時三十分

晝 練習 午後四時(三時半宿舎出發)

夕食 午後六時半

門限 九時半(七時半より外出禁止)

消燈 十時

練習時間は一時間二十分。

練習方法はウォーミング・アップ、レース・コース、ダツシュ、クーリング・ダウンの四部分に分つ。

自由形(短)

(イ) 400—500米 從來よりスパートを加へたものとす。

(ロ) 50, 100, 200米 レース・コースを何れか自由に一種目選擇。

(ハ)ダツシュ(スタート)3—5回

(ニ) バタ足200米以上 そのスピードが手に比較し主に足のビートに依るすのは特に指摘して強要せり。

(ホ) クーリング・ダウン自由

平泳は自由形短と同様の練習法なり。背泳は400米レース・コースを行ふ事あり。その他前種目に同一なり。

自由形(長)

(イ) 600, 800米ミツテル

(ロ) 400, 800米(100米) その他は前種目に準ず。

練習方法は、先ず練習時間を出來得る限り短縮する事に最も努力を拂つた。

各種目別大體同じ程度の實力を持つ者には同じ程度に記録を向上さす様に意を用ひ、特別に他より實力抜出てる者には、他を考へないで、ぐんぐん記録を上げる様に留意した。技術的には泳の形よりも泳のペースを研究した。

練習後の食事は極度に空腹にする様時には消化薬をも用ひる様配慮した。

八月二十六日 晴

高橋、横山、田中より電報あり高橋、田中は家事の都合にて、横山は病氣にて遅延の通知なり他は所定の三時まで

に全員集合完了す。

最初の日なるが故に故に水に浸る程度の練習を行ふ積りで三時半出発。全員軽い程度の記録を採る。汽車の疲労もあるが大部調子が悪い。此の様子では、今日迄の練習は大部不足らしい。一つ引締めなければなるまい。

部屋割、練習時間、門限その他注意事項発表。汽車と練習の疲労の爲か消燈時より早く九時全部寝る。横山の病気が氣になる。

八月二十七日 曇時々雨

規定通り起床。多少個性が出てゐる。

自分で調子を變に調節せず一切を規定通り身を投げ出す様注意した。

朝の練習で牧野400米4:49.4相變ず元氣だ。午後牧野800米10:02.0(途中400米4:50.4)五十嵐が案外元氣に泳いで100米60.8ピッチの上る泳ぎに變つてゐるので驚いた。然し牧野の好調子は多少心配だ。小さい泳でピッチが速すぎる様だ。本人も不安らしい。この突發的な調子を落さない爲には如何にすれば良いだらうか。

夜に入り雨は降つたり止んだり。プールまで途が遠いので雨に因る練習の苦心は倍加する。

八月二十八日 曇、後雨

規定通りの練習開始す。基本練習は可成り苦しい。皆身體が痛いと言つてゐる。

天候が悪化しむし暑い。志村、新聞は調子整はず、日米對抗の疲労の爲よりも、大試合後の氣の緩みと見るべきだらう。くさり屋の片岡が亦そろそろ病を出した。黙々として口をきか無くなつた。

五十嵐は割合に好調で200米2:21.8

午後志村今迄練習に督用してゐた水着を脱いで泳いで100米59.0。志村は此の好調を水着のせいにしてゐる。彼は萬事この調子である。一度に3秒も向上した。是でもう後は樂だ。然し志村の好調は此の頃の牧野以上に不安だ。

牧野400米4:47.0確に此の調子は持續出来る様だ。

五十嵐が60.6で泳いだ。今一息だ。ダツシュの回数を多くするを可とす。

牧野の泳ぎが漸く本格的になつて來た。400米の前半を2.15臺で通る様ペースを研究し出した。然し泳ぎが未だ非常に小さい。只だ最近多少遊佐に似た泳ぎを心持取り入れる様に成つた事は確だ。又度々そんな事を話す様だ。

午後風雨激しく、雨間を見ての練習。早目に切上げた。

病氣中の永見練習開始す。

八月廿九日

夜來の暴風雨益々暴威を振り、練習全く不能。合宿での退屈は寝る事を意味する。

午後、がらりと晴れた日本晴、嵐の後の千切雲が飛んで行く。夕焼雲に顔紅々と久方ぶりに素晴らしい練習だつた。記録は特筆すべきものは無い。新聞、片岡の好調のキザンが見へるのみ。背泳陣は是も今一息の處までになつた。

夕食が後れたので宿屋をうらむの餘り各人七杯以上を協定して、終に物議を醸す。

此の元氣は既に今合宿の大成功を意味する。空は星で一杯だ。明日の意氣や察するに充分だ。

八月三十日 晴

日本晴。氣分も浮々と好記録續出、背泳陣強固。谷口200米に2:37.4。

平泳で山田が3分を切つた。是は近來の大出來だと苦笑しながら晴やかな氣持。

志村の59秒臺確實となる。矢張り志村は足だ。一倍人よりバズ足練習の必要な選手だ。

片岡が好調に出て來たのは多少空だのみではあるが心強い。200米1.12臺は先づ普通だ。牧野の世界記録、愈々本物だ4:45.6。

根上と對記録だ。然しもう少し出して置か無いと當日競り合つて不利だらう。

勝久100米背泳1:11.8 谷口同じく1:12.6。

然し勝久は1コースから6コースまで曲つた。從來よりコースが悪い。曲らなければ10秒臺は出現した事だらうと皆云ふ。然し是は反對だ。危険だ。背泳でコースの悪いのは致命傷だ。從來より練習記録の良い彼が試合に於ける失敗は殆んど是に原因してゐる。何とか直す方法は無いものか。谷口のフォームは日本一だが力が無い。

八月三十一日 晴、後曇雨

合宿六日目。疲労の色現はる。晝食後一人も例外無く寝込む事でも大體解る。それに強がりには云つても食量が少なくなつた。先ず是は順當だ。

志村200米2:14.8, 100米58.8と増々好調。

牧野800に9:54.4の大記録。

志氣盛矣。

竹村、五十嵐の可成りの好調に、病身の横山増々實力以下に落ちて行く。終に今シーズンの一時不出場を勧告す。専ら志氣發揚係りを命ず。

新聞も牧野、片岡、志村の好調に壓されて手もてない状態である。身體に缺陷があるんではないかと思はれる程元氣がない。

本人は其れをフォームの變化より來ると考へるらしい。其れで一層自信が無くなるのだ。

この様に思ひつめた選手の場合には「少しもフォームは變つてゐない」等云ふのは良くない。

この様な場合には、少しの缺點でも見出して注意してやれば案外又好轉するんでは無いかしら「悪くない」と云へば、すつかり希望——唯一の——を失くして終ふのでは無いか知ら。

九月一日

昨夜來の雨増々激し、氣温低く、萬一を考へ主として短距離のみに定めた。勿論専門外に好記録は望めなかつた。午後、同様軽い練習にて終る。牧野、志村、増々元氣。志村は足に全力を傾ける様注意してゐる。

九月二日

雨加り疲労加る。風邪を顧慮し水に浸る程度の練習。午後高橋東京より参加。午前同様練習。高橋50米26.4。明日

は疲労回復の爲休み。

志村名古屋に歸る。九時頃より雨も上つた様だ。太陽の光を見ざる事二日。夜更まで各大學選手の噂話。

九月二日 晴。

練習休み。この休暇が最も心配だ。と云つて休まないと一層悪い結果になる事は明らかだ。明日の記録が不安だ。

この休日が好天気であるのは何よりも休暇の意義がある。法事の爲歸省した志村以外は夕食時までには歸つて来た。

明日から漸く調子を整へる本格的練習だ。記録向上に依り全く全員の気分一致が完了した様だ。調子の變り易い志村の歸省は單に一日ではあるが不安の種である。

九月四日 曇

練習に差し障り無き程度の曇。

多少精神肉體の疲労回復した者もあつたので概して案じた程の事も無し。

午前は兎も角、午後は不安一掃。高橋の100米60.0は上出来、50米25.8は今年の競種目優勝を約した。志村はめづらしく調子を維持した。

特筆すべきは牧野の400米4:42.6世界記録である。是れて恐らく練習に於ては根上と對等である。が末だ泳ぎが小さく非常に速いピッチで強敵のある試合に果してあの儘で泳ぎ切れるかが問題だ。

前半が強いので對根上戦は先ず從來と逆に有利だ。

背泳陣の12秒臺コンスタントは早稻田の勝利を決定するものだ。四人揃つて室内交響樂演奏者の様に氣持の一致を續けて来たんだもの。もう是は見てやらなくとも確實だ。勝久、小野はコースが悪い。

新聞沈滞より脱す。4:58.0に本人の喜ぶ顔を見てゐると泣たく成つた。フォームを直せと云ふから一寸、尤もらしく注意した處、何か會得したんだらう珍しく元氣よく泳いで呉れた。そのくせフォームは變つてゐなかつたが、

就寝前マッサージを開始。

皆んな體重が減じた様だ。計量器が愆しい。

明日の天気は東の風雨、願くば豫報のはづれん事を。

九月五日 曇時々晴

時々日光を見る。益々好調。既に勝利を既定の事實と誰もが考へてゐるので、あせらず、さわがずの最も理想的な練習状態にまでこぎつけた。

谷口益々實力向上100米背1:12.0、200米背は2:45.0、先ず200米だけは勝利確實だ。

100米は今一息の老功さが必要だ。小野、仲村の背泳軍。銓衡が問題だ。高橋60.0確實。

志村高橋50米を競り合ふ、志村實力を出し得ず敗る。

二人共、練習中競る事を好まざる選手だから、餘程互に自信あつての事と期待したが、二人共實力發揮不充分26.0と26.2。

志村にしる高橋、片岡にしる競り合つて泳ぐ事を好まない。此處に試合に於ける失敗の原因が在る。

牧野は午後200米2:17.7、今日も金子、新聞、阪上等の不調連中のフォームを見る等近來珍しい餘裕を見せてゐ

た。

新聞200米2:16.4、400米4:54を出す。

田中は時計を見ずとも200米2:14.臺終始の選手だ。

外川先輩横濱よりシユーマイを土産に來合宿。シユーマイ面が共喰ひの圖だ。

九月九日 晴

志村終に2:12臺を出現した。100米58.2。

牧野800米大記録實現9:45.8嗚呼この記録は全ての意味で有難い。從來の不振に對する無理解なる世評に對しても試合中に是非出現さしたい。途中400米4:45.8、500米6:00.4共に世界記録、今日の牧野の泳ぎ方は馬鹿に變調だつた。昨日までのピッチ三に對し二つと云ふ遅さである。「牧野は疲れたな」と誰もが考へた。然し記録は依然好くなるばかりだつた。大きなフォームだ！幸ひ時計は三個で採つてみた一個だつたら疑つたかも知れない。神様到来やつたな。

話は夜更まで是の記録で持切りだつた。

スプリットを採ると毎100米毎に遅速がある。最初の100が速く次の100が1秒前後遅く、その次が逆に1秒前後速いと云つた風にくり返してゐる。

それで牧野に聞いて見た。意識して是の様に泳いだのか？曰く意識せりと。この間北村に日米大會の後1500の泳ぎを聞いた時、彼もこの様な事を云つたが、その時深山氏は是に對し長距離の試合中、途中適時休養を採る事は確に疲労回復が速くて効果的であると話されたが、その様に心掛ける事に今後の水泳界（特に長距離）の發達が約束されるのでは無いだらうか。

九月七日 晴(岩田記)

片岡は益々調子良く100米59.6を出す。阪上主將上京。八日に歸る豫定。水球委員會出席の爲なり。

午前中200米リレーを行ふ。高橋、志村、五十嵐、竹村1:45.8日本新記録。

午後は見付中學校々長の依頼にて全校生徒に練習を見せる爲定刻よりも早く二時半に出發す。流石一流選手を多數送り出した中學だけに非常に熱心な見物である。部長より選手紹介。後記録を採る。

800米リレー8:58.6

新聞、片岡、牧野、志村の順にて泳ぐ。

今宵は見付の裸祭、十萬の裸體參拜者が出るとの事。さすが泳ぎの街だ。然し大會が近いので自重。門限を一時間早めて八時半に制限す。

九月八日 晴(岩田記)

昨夜の見付天神祭は大變な賑ひで夜中人通絶へず寝ずらい一夜を明した。阪上主將上京留守中にて一人淋しき感無きにしもあらずであつたが一同元氣にて練習に行く。此の日午前午後を通じ新記録を作つたもの三人、即ち牧野、中村、大本なり。

牧野400米4:41.2の世界最高記録樹立、中村100背泳に1:12.8、大本平泳200米に2:54.0である。平泳得點の可能性見ゆ。

夕食後大體の出場メンバーを組んで見たが阪上主將不在

の爲決定的なものでは無い。一同も疲労した爲か静かに寝てゐる。阪上主将最終列車にて歸つて来る筈だから早速明夜決定発表を見る事だらう。この好好調を持越す事は可成りの困難だ。各持の自重、自愛を祈る。本日永見、田中兩君は疲労甚しき爲記録を計る事は止めた。

九月九日 (晴)

概略決定してあつたメンバーに多少變改を加へ、實際合宿中の成績を中心に、且つ一人一種目を事情の許す限り採用して左のメンバーを発表せり勿論將來の主チームも假想しつつ。

50m 自由形 高橋、竹村、五十嵐  
 100m // 阪上、志村、高橋  
 200m // 志村、新聞、片岡  
 400m // 田中、牧野、新聞  
 800m // 牧野、永見、金子  
 100m 背泳 勝久、中村、谷口  
 200m // 勝久、谷口、小野  
 100m 平泳 山田、大本、穩口  
 200m // 山田、大本、伊藤  
 800m リレー 200m リレー 横山

以上の結果多少痛手を受けたのは片岡の100米不出場であつた。自分は不出場を申出たがチームの統制上出場すべく已むなくされた。

之は心苦しい事である。片岡に精神的な衝動を與へる事に依る記録上の變化を恐れて充分解き聞かせたが果して納得したらうか不安だ。こんな事が案外全部の統制を亂す原因になるのだ。餘程の事情の無い限り記録本位でメンバーは決定すべきだ。試合に弱い選手には特にこの點注意すべきだらう。

高橋・調子は以上のメンバーを學聯總委員會に提出、番組編成の爲上京す。調子の事務は岩田是に替る。

この調子をこの儘續ける事は不可能だ。昨日あたりから合宿期の第二回目の疲労期が頭を出した様だ。

もう一度可成りな程度にまで練習の調子を弱めなければならぬ。午前中練習自由。再び軽い程度に從來通り量だけ行つた。

100米初めて60秒臺にて泳いだ。自分は不調をかこつてゐたので是れで可成り自信を付けた。

片岡相變らず好調を續け200米2:14臺で泳いだ。この無茶苦茶な泳ぎつぶりでは、試合には確に此の記録は出まい。最後に10時頃までオケサ踊。表では何かと黒山の人だ。明日は一切が美しく見える東京への旅だ。

何時まで更けても寝つく様子が無いので、こんな時にこそ調子をこわすのだぞと云つたら静かになつた。

九月十日

汽車までまだ一時間もあるのに、練習に行く顔と今日の顔、片岡はもう様子が變だ。すっかり上つて了つてゐるんだ。例の病氣だ。こりや少し早すぎるぞ。

東京驛着 三時四十五分。この汽車中身體をこわしたものは先ず無い様だ。

降雨の爲氣温下る。注意を要す。爲に練習自由とす。然し全部學校のプールへ浸りに出かけた。

今日からが本當の合宿だ。今日から試合に強いものと弱いものとの差が決るのだ。今までの好調子もこの二三日間で玉とも瓦ともなるのだ。それに一室十二三人も住むんだから一人一語づつ話しても仲々寝付難いんだからと充分云ひ含めた。

門限八時半、且し今日は特に九時半と定む。

是からの門限は取り締る必要は無い。そんなに遅くまで遊んで来る様な試合度胸はあるまい。

皆んな解散と同時に、くもの子を散すごとく消えたが、片岡、志村、伊藤等すぐ歸つて来て、夜具にくるまつてゐる。是が悪い。既に先日までの様な氣持と態度が保て無いのだ。自重結構！ だがもう随分氣分が變つて終つた様だ。

千客萬來、明日からはめつきり忙しくなる事だらう。他の選手を見てももう強いのは牽制を放つてゐる。半分うそでもこりや今年手ごたへがあるぞ。田口君の話は本當らしい。志村と田口是れは笑ふ事では無い。

青年館の消燈は十時！

以上で合宿日記は終るのである。忙しいのでそれに誰ももう日記等見向もしないで試合対策で頭が一杯だつたので以後は残念ながら書綴られてゐないのである。

志村、片岡等の試合に弱い選手に關し一人位は本當の事を云つても良いだらうし、自分とは等選手の仲間もの何ても無い。體力は申分あるまい缺けた精神力を加へ合理的に發現する事だ。二人共試合には猫の様に弱くなつてしまふのだ。片岡等は顔色が二日前から青くなつてゐた。新聞は随分フォームを氣にする選手だ。自分もこの點失敗したから今度の合宿に就いては新聞にこの點特に同情出来る。

最後九月十二日夜不安の儘に作成した各校得點豫測表を載せ、別に個人別記録日報を附加しこの記録を、晴曇、午前午後、合宿期間の前半後半等と關係付けて見られる様にした。

漫畫的な種々の出來事は他日機を見てと、勝手に考へてこの合宿記を終へます。

九月十二日作成した豫想得點表

	早大	立大	日大	慶大	明大
50	10(8)	6(6)	(1)	4(5)	
100	7(6)	5(5)	6(6)	3(4)	
200	9(7)	2(3)	6(6)	4(5)	
400	7(5)	7(9)8	0(0)	3(3)	4(5)
800	5(4)	10(10)	0(0)	2(2)	4(5)
背100	5(3)	0(0)	1(3)	0(0)	10(10)
200	5(3)	0(0)	1(3)	0(0)	11(11)
平100	0(0)	0(0)	5(5)	9(9)	5(5)
200	0(0)	0(0)	5(5)	9(9)	5(5)
リ200	6(5)	4(4)	5(6)	3(3)	2(2)
レ800	6(5)	4(4)	4(4)	3(3)	2(2)
	60(46)	39(42)	34(39)	40(43)	43(45)

## 早大合宿練習記録表

阪上安太郎

高橋成夫

8.26 午前		午後晴 50m	27.6	26	
8.27 曇	100m 28.6 61.8	曇 100m	28.8 61.6	27	
8.28 曇	200m 68.4 2:25.8	雨 100m	29.8 62.2	28	
8.29		曇 100m	28.2 61.2	29	
8.30 晴	100m 29.4 62.0	晴 100m	28.8 61.4	30	
8.31 晴	100m 29.2 62.2	晴 100m	28.8 62.2	31	
9.1 雨	50m 27.6	雨 50m	27.6	1	
9.2 雨		雨		2	50m 26.4
9.3				3	
9.4 晴	100m 28.7 61.6	曇 100m	28.4 61.8	4	100m 28.8 60.0 50m 25.8 日對
9.5 晴	50m 27.2	晴 50m	27.2	5	100m 28.4 60.0 50m 26.0
9.6 晴	50m 26.8	晴 50m	27.0	6	50m 26.2
9.7 晴		晴		7	200m リレー-1: 5. 日新 ラップタイム 26.4 50m 26.2
9.8 晴		晴		8	100m 28.2 59.6 50m 26.2
9.9 晴	50m 27.4	晴 100m	28.4 60.6	9	

新 間

六 炳

8.26 午前		午後					
8.27 曇	400m 1:09.0 2:26.0 3:45.8 5:04.6	晴 400m	1:07.4 2:25.4 3:47.2 5:05.6				
8.28 曇	800m 1:14.6 2:37.0 4:01.2 5:27.4 6:55.0 8:21.6 9:49.8 11:15.8	曇 200m	30.0 1:05.6 1:44.0 2:17.6				
8.29		雨 200m	31.6 1:08.0 1:45.2 2:21.8				
8:30 晴	800m 1:10.4 2:29.6 3:52.2 5:15.6 6:39.4 8:05.4 9:29.8 10:50.8	曇 100m	28.4 61.6				
8.31 晴	800m 1:12.4 2:31.8 3:49.4 5:05.0	晴 200m	30.6 1:06.8 1:42.8 2:18.2				
9.1 雨	50m 28.4	晴 雨 400m	1:07.2 2:24.4 3:44.2 5:03.2				
9.2 雨		雨					
9.3		曇 400m	1:07.4 2:23.4 3:41.6 5:58.0				
9.4 晴	200m 30.6 1:06.0 1:43.4 2:20.4	晴 400m	1:08.6 2:21.6 3:38.6 4:54.8				
9.5 晴	200m 32.0 1:06.4 1:41.2 2:16.4	晴 200m	31.0 64.8 1:40.8 2:16.0				
9.6 晴	50m 27.6	晴 800m	リレー 8:58.6 ラップタイム 30.2 65.2 1:42.2 2:17.2				
9.7 晴	100m 28.8 62.0	晴 400m	1:08.6 2:23.8 3:40.8 4:57.6				
9.8 晴	200m リレー-1:53.8 ラップ 28.2	晴 200m	30.0 65.4 1:44.2 2:24.8				
9.9 晴	50m 28.4 背泳 50m 33.4	晴					

永 見

達 明

8.27 400m	1:10.4 2:32.6 4:00.4 5:29.8	400m	1:08.4 2:30.6 3:56.0 5:23.8				
8.28 800m	1:14.6 2:37.6 4:02.6 5:27.8 6:57.0 8:25.6 9:54.0 11:19.0	400m	1:09.4 2:30.4 3:53.8 5:17.0				
8.29		800m	1:11.2 2:33.0 3:55.4 5:19.4 6:42.6 8:07.0 9:30.0 10:51.6				
9.1 400m	1:08.4 2:26.8 3:48.2 5:09.8	200m	32.2 68.4 1:45.6 2:24.4				
9.4 800m	1:09.4 2:27.8 3:49.6 5:14.4 6:38.0 8:02.4 9:27.2 10:50.2	400m	1:09.8 2:26.6 3:46.0 5:06.2				
9.5 800m	1:10.0 2:29.0 3:49.0 5:08.8 6:29.0 7:48.4 9:08.8 10:26.2	200m	31.2 1:06.4 1:43.4 2:21.4				
9.6 100m	30.2 64.6	400m	1:09.8 2:25.8 3:43.8 5:00.4				
9.7 50m	29.0	200m	31.6 1:07.0 1:44.2 2:20.8				

横 山 隆 志

8.29		800m	1:11.2 2:34.0 4:03.2 5:33.2 7:04.6 8:36.2 10:10.0 11:37.2				
8.30 800m	1:14.4 2:39.2 4:05.6 5:33.0 7:00.4 8:27.8 9:56.2 11:18.8	400m	1:10.2 2:32.4 4:00.0 5:24.8				
8.31 800m	1:15.6 2:40.2 4:05.4 5:32.2 7:00.4 8:28.0 9:55.4 11:22.8	200m	30.4 66.6 1:44.6 2:24.6				
9.1 50m	29.2	100m	31.4 67.0				
9.4 200m	30.8 66.0 1:44.6 2:24.4	400m	1:14.0 2:37.0 4:03.4 5:29.4				

牧 野 正 藏

午前						
8.27曇	400m	1:05.2	2:17.4	3:33.0	4:49.4	
8.28曇	200m	29.4	1:03.2	1:38.2	2:14.2	
8.29						
8.30晴	200m	29.6	1:03.6	1:38.6	2:14.8	
8.31晴	200m	31.2	1:05.6	1:40.2	2:14.8	
9.1 雨	100m	29.0	61.2			
9.2 雨						
9.3						
9.4 晴	200m	29.4	62.6	1:38.2	2:14.2	
9.5 晴	50m	27.6				
9.6 晴	50m	27.6				
9.7 晴	100m	28.4	61.0			
9.8 晴	200m	リレー	牧野、田中、新聞、横山	1:53.8		
9.9 晴	50m	27.6	ラップタイム 27.2			

午後						
曇	800m	1:06.0	2:17.8	3:32.6	4:50.4	6:08.0 7:26.8
		8:45.8	10:02.4			
雨	400m	1:04.6	2:17.4	3:32.4	4:47.8	
曇	800m	1:04.4	2:19.4	3:37.4	4:55.0	6:13.4 7:44.4
		8:56.2	10:14.8			
晴	400m	1:05.2	2:17.8	3:31.6	4:45.6	日本新記録
晴	800m	1:06.8	2:19.6	3:34.0	4:50.4	6:06.8 7:23.8
		8:39.8	9:54.4	世界新記録		
雨	200m	29.6	1:03.4	1:38.6	2:13.6	
雨						
曇	400m	1:04.6	2:16.6	3:29.8	4:42.6	日新
晴	200m	29.2	62.8	1:37.8	2:12.7	日新
晴	800m	1:04.8	2:17.4	3:31.0	4:45.8	日本新
		6:00.4	日新	7:15.8	8:31.8	9:45.8 世界新
晴	800m	リレー	8:58.2	29.8	1:03.6	1:38.6 2:13.8
		ラップタイム				
晴	400m	1:04.2	2:15.6	3:29.2	4:41.2	日本新
晴	400m	28.8	60.8			

片 岡 寅 次 郎

8.26						
8.27	400m	1:09.9	2:25.8	3:45.8	5:08.8	
8.28	800m	1:14.6	2:37.4	3:52.0	5:17.2	6:39.0 8:01.4
		9:27.0	10:50.6			
8.29						
8.30	100m	28.2	60.4			
8.31	400m	1:12.8	2:32.4	3:50.0	5:05.4	
9.1	50m	27.4				
9.4	100m	29.2	61.4			
9.5	100m	27.6	60.4			
9.6	50m	27.4				
9.7	100m	27.8	59.6			
9.8	50m	27.6				
9.9	50m	27.6				

50m	27.2				
200m	30.4	1:05.2	1:41.2	2:17.6	
100m	28.6	60.8			
200m	29.0	64.4	1:39.6	2:17.8	
200m	30.6	65.2	1:40.0	2:15.2	
100m	28.4	60.2			
200m	30.2	64.8	1:41.0	2:17.4	
200m	30.0	64.6	1:39.8	2:16.6	
200m	31.2	65.4	1:41.8	2:17.4	
100m	28.0	59.8			
800m	リレー	8:58.6			
	ラップタイム		29.6	62.8	1:38.0 2:14.0
100m	28.2	60.0			
200m	29.6	63.4	1:38.2	2:14.4	

志 村 義 久

午前					
8.26					
8.27曇	100m	28.0	61.2		
8.28曇	100m	28.2	61.2		
8.29					
8.30晴	100m	26.4	59.2		
8.31晴	200m	28.2	61.2	1:37.4	2:14.8
9.1 雨	50m	26.8			
9.4 晴	100m	26.6	60.0		
9.5 晴	100m	26.4	58.8		
9.6 晴	200m	28.0	60.4	1:36.6	2:12.8 日本新記録
9.7 晴	200m	リレー	1:45.8	のラップ	26.2
9.8 晴	100m	26.2	59.2		
	100m	27.2	58.6		
9.9 晴	50m	26.8			
(中)400m	1:06.0	2:25.0	3:41.0	4:57.2	

午後					
晴	50m	27.2	27.8		
曇	200m	30.0	64.6	1:43.6	2:20.2
雨	100m	27.0	59.0		
曇	200m	29.6	63.6	1:39.2	2:15.8
晴	50m	26.2			
晴	100m	26.4	58.8		
雨	200m	28.4	61.2	1:37.4	2:15.0
曇	200m	28.4	1:02.2	1:37.4	2:14.4
晴	50m	26.2			
晴	100m	26.6	58.2		
晴	800m	リレー	8:58.6		
		ラップ	26.2	59.0	1:35.0 2:13.8
晴	200m	28.6	62.2	1:38.0	2:13.8
晴	50m	26.2			

竹村公夏

8.26			
8.27	曇	100m 27.8 61.6	
8.28	曇	100m 29.6 61.8	
8.29			
8.30	晴	100m 28.2 61.8	
8.31	晴	50m 26.4	
9.1	雨	50m 27.0	
9.4	晴	100m 28.2 61.8	
9.5	晴	100m 27.8 61.6	
9.6	晴	50m 26.6	
9.7	晴	200m リレー 1:45.8 ラップ 26.4	
9.8	晴	100m 28.0 60.8	
9.9	晴	50m 26.4	

晴	50m	27.0
曇	100m	28.6 61.6
雨	100m	29.2 61.8
曇	100m	28.2 61.6
晴	100m	28.8 60.8
晴	100m	27.6 61.1
雨	100m	28.6 62.4
曇	50m	26.4
晴	50m	26.8
晴	50m	26.8
晴	50m	26.6
晴	50m	26.2
晴	100m	28.2 60.6

五十嵐伊市郎

8.26			
8.27		100m 29.4 61.6	
8.28		200m 67.8 2:21.8	
8.29			
8.30		200m 64.6 2:21.4	
8.31		100m 27.8 61.2	
9.1		200m 63.8 2:22.4	
9.4		100m 28.8 61.2	
9.5		100m 28.4 60.6	
9.6		200m 65.6 2:19.8	
9.7		200m リレー 1:45.8 ラップ 26.2	
9.8		50m 26.8	
9.9		50m 27.2	

50m	27.0
100m	28.4 60.6
100m	27.8 60.6
100m	27.6 60.6
100m	28.2 60.8
200m	63.8 2:22.2
100m	28.0 60.8
50m	26.6
50m	27.2
100m	28.6 60.6
50m	26.8
100m	27.4 60.6
100m	28.2 60.8

田中一男

8.29				
8.30	400m	1:09.4 2:24.8 3:43.0 5:06.6		
8.31	200m	30.4 65.6 1:42.0 2:21.8		
9.1	50m	28.8		
9.4	200m	30.8 65.4 1:41.4 2:18.8		
9.5	200m	31.0 65.4 1:40.8 2:17.8		
9.6	50m	28.2		
9.7	200m	30.0 64.2 1:40.6 2:19.0		
9.8	200m	リレー 1:53.8 ラップ 28.2		
9.9	50m	28.8		

200m	31.4 66.4 1:41.8 2:19.6
400m	1:09.2 2:25.0 3:45.0 5:12.4
400m	1:10.0 2:26.2 3:44.0 5:08.0
200m	31.2 65.8 1:41.4 2:19.0
400m	1:10.0 2:25.2 3:43.5 5:06.4
400m	1:10.2 2:25.6 3:42.8 5:02.6
400m	1:07.8 2:22.8 3:39.4 4:59.0
200m	30.2 65.2 1:41.8 2:19.0
400m	1:08.8 2:23.6 3:39.2 4:57.2

大本昌彦(平泳)

8.26			
8.27	200m	1:26.0 3:01.6	
8.28	100m	38.0 1:22.2	
8.29			
8.30	200m	1:25.0 3:03.4	
8.31	100m	36.4 1:21.0	
9.1	100m	28.2 1:23.4	
9.4	100m	37.2 1:21.4	
9.5	100m	38.2 1:22.4	
9.6	200m	1:23.2 3:00.2	
9.7	100m	40.4 1:25.2	
9.8	100m	38.8 1:22.6	
9.9	50m	33.6	

50m	36.4
100m	39.0 1:24.0
200m	1:25.0 3:00.2
100m	37.2 1:21.6
100m	37.4 1:20.8
200m	1:25.6 2:59.8
200m	1:26.2 3:00.4
200m	2:24.6 2:59.0
200m	1:21.4 2:59.8
100m	36.4 1:21.6
100m	37.8 1:20.6
200m	1:24.0 2:54.0
100m	37.4 1:20.8

伊藤廣三(平泳)

8.26			
8.27	200m	1:30.8 3:08.6	
8.28	100m	40.8 1:27.0	
8.29			
8.30	200m	1:27.6 3:10.0	
8.31	100m	38.6 1:26.6	
9.1	100m	39.8 1:25.2	
9.4	100m	39.6 1:27.0	
9.5	100m	40.0 1:29.0	
9.6	200m	1:27.2 3:06.2	
9.7	100m	41.2 1:30.0	
9.8	100m	39.0 1:22.0	
9.9	100m	40.2 1:24.0	

50m	38.6
100m	39.2 1:24.6
100m	1:32.2 3:15.4
100m	40.4 1:27.6
100m	40.8 1:24.8
100m	38.2 1:22.6
200m	1:32.8 3:04.2
200m	1:26.2 3:04.0
200m	1:25.6 3:07.0
200m	1:24.2 3:01.2
200m	1:26.4 2:59.8
100m	38.8 1:23.0
200m	1:29.4 3:03.8
50m	37.2

金子

8.31	800m	1:14.4 2:37.0 4:04.4 5:32.0 7:00.0 8:30.0
9.1	400m	1:11.0 2:30.2 3:54.0 5:19.6
9.4	800m	1:11.2 2:32.4 3:57.6 5:25.4 6:50.6 8:18.0
9.5	400m	1:13.4 2:32.0 3:53.0 5:15.2
9.6	800m	1:13.0 2:29.4 3:57.4 5:24.6 6:48.2 8:15.6
9.7	400m	1:15.2 2:39.4 4:02.6 5:26.2
9.8	200m	32.6 1:11.6 1:51.6 2:31.8
9.9	500m	30.8

豊

800m	1:11.4 2:31.8 3:55.6 5:21.4 6:44.2 8:09.4
800m	1:14.0 2:36.4 4:00.6 5:24.4 6:47.0 8:14.8
800m	1:13.4 2:34.6 3:58.0 5:21.2 6:33.4 8:07.8
800m	1:15.0 2:38.0 4:01.0 5:25.0 6:47.0 8:14.0
800m	1:13.0 2:34.4 3:55.8 5:17.4 6:39.6 8:05.0
400m	1:09.8 2:29.6 3:52.6 5:13.2
800m	1:14.4 2:37.6 4:01.0 5:25.2 6:48.0 8:13.0





# 日本大學合宿の感想

豊 田 久 吉

全日本學生水上競技が全日本中等學校水上競技より強化して來た今日、各大學共オリンピック選手を有してゐる關係、その練習方法に大差なき事を自確してゐる。なぜなら各校共その當時の練習方法を基準として練習してゐるが爲である。

依つて他大學水泳部の練習方法と重複する點ペンを執る價值はないかもしれない、然し書けと指名された責任上簡単に報告しペンを置くことにする。

我が日本大學水泳部は他大學と異り、プールのスタンドとも云ふべき位置に選手専用の合宿所がある關係、時間に制限なく常に練習の出来る事であり、幾分練習方法として選手の自由練習が含まれてゐる。

夏の夜中寝苦しさの餘り床の中からそのまま窓を飛び降り、プールに飛び込み、練習、熟睡、疲労回復に利用するのも面白い。正式合宿練習は各年度共大抵試合の三週間前を以て開始し、練習時間はこれを午前午後の二回とし、午前は九時半—十二時、午後は六時半(乃至七時)—十時とし

て練習した。但し三大學對抗への合宿練習はその必要なく午後三時開始とした。

上記の午後六時半乃至七時の練習開始はおそらく他大學の練習方法と異なる點と思ふ。我が水泳部としても今年始めて経験したわけである。

結果は豫期以上によく、タイムの上にはつきりとあらはれて來た。その原因は言ふまでもなく、身心共に疲れる午後三時から五時頃迄の練習時間をのんびりと休養の出来る事が一つ、夕食後新設のライトに輝く水面夜の静けさを飛沫で破り飛び込む涼しさ氣持よく、日中に比して疲労實に少く練習の出来る事等である。

この點各學校共一考すべき點と思ふ。又この練習が熟睡への最大原因となり、明日の活躍に對する要素となつた事も見逃がせない一つの要點である。短距離が中、長距離に或はこれと反對に挑戰的練習を週に一、二度行ふのも面白い。各選手の毎日のコンディションを表すグラフを作り、タイム體重の記入も幾分の効果があつたと思ふ。

# 慶應義塾大學合宿日誌抜萃

山 口 三 郎

合宿場所 靜岡縣大濱公園プール50米  
合宿期間 八月二十八日より九月十日迄  
合宿人員 十四名  
合宿日課表 起床 午前七時半 朝食 八時  
練習 十時—正午  
晝食 正 午  
練習 午後三時—五時半  
夕食 六時  
就寝 九時半

八月二十八日より卅一日迄の四日間は各選手が水に早く慣れる爲、即ち猛練習の出来る土臺を築く意味で午前、午後各々500米のビーテングと、30分間プールから一步も上陸させず泳ぐだけ泳ぐ耐水練習を行つた。然し丁度八月の末から九月の始めにかけて天候猛烈に悪く、大雨が毎日降り加ふるに大濱プールは常に水温が二十度附近なので此練習は相當に辛く感じた。然し全員よく是を遂行して九月一日より正規練習に移る事が出來た。

九月一日(日)雨、冷 今日も亦雨で選手一同何となく氣が進まぬ。悪い事には昨夜プールの水換へをやつたばかりなので一層冷へて體が堅くなつて思ふ様に泳げぬ。

練習 午 前  
全 員 600米ウオムアツプ

長中距離 (1)1600米力泳 (2)800米ビーテイング  
短 距 離 (1)1200米力泳 (2)600米ビーテイング  
平 泳 (1)800米力泳 (2)400米蹠足、搔手  
背 泳 (右平泳と同様)  
全 員 クーリングダウン  
午 後

長中距離 (1)1000米力泳 (2)400米力泳  
(3)ダツシュ(50米一回、30米二回)  
短 距 離 (1)400米力泳 (2)200米力泳  
(3)ダツシュ(三回)  
平、背 (1)600米力泳 (2)ダツシュ(50米一回、30米二回)  
全 員 クーリングダウン、ビーテング

九月二日(月)雨、寒  
練習 午 前  
全 員 600米ウオムアツプ  
長中距離 (1)700—400米力泳 (2)1000—1400米  
(3)100—125米力泳 (4)ビーテイング  
短 距 離 (1)150—250米力泳 (2)600—700米  
(3)125—75米力泳 (4)ビーテイング  
平、背 (1)300米—400米力泳 (2)600—400米  
(3)400米力泳 (4)ビーテイング  
全 員 クーリング・ダウン

午 後  
 長中距離 (1)300米 (2)250—450米力泳  
 (3)ダツシュ三回(一回50米)  
 短距離 (1)200米—600米 (2)50米—175米力泳  
 (3)ダツシュ三回  
 平 泳 (1)400—500米力泳 (2)800米(蹴足及搔手  
 を含む) (3)ダツシュ三回  
 背 泳 (1)400米 (2)250米力泳 (3)ダツシュ三回  
 全 員 クーリングダウン、ピーティング

**九月三日(火)晴、稍暖**  
 久し振りの好天に全員張り切つて練習に出る、然し水は  
 矢張り冷い。

練習 午 前  
 全 員 600米ウォーミングアップ  
 長中距離 (1)800—1000米 (2)400—500米力泳  
 (3)ダツシュ三回(50米一回)(4)ピーティング  
 短距離 (1)400—700米 (2)150—400米力泳  
 (3)ピーティング  
 平、背 (1)600—1000米 (2)600—400米力泳  
 (3)ピーティング  
 全 員 クーリング・ダウン

午 後  
 長中距離 (1)600—800米 (2)300—250米力泳  
 (3)ダツシュ三回(50米一回)  
 (4) ピーティング  
 短距離 (1)250米 (2)600米力泳 (3)ダツシュ三回  
 (4)ピーティング  
 平、背 (1)300米 (2)100米力泳 (3)50米ダツシュ  
 二回) (4)ピーティング  
 全 員 クーリングダウン

**九月四日(水)曇、時々雨、冷**  
 大體前日通りだが、午前の各々第二回目の力泳は昨日の  
 倍の距離を行つた。

**九月五日(木)曇、暖** 本日記録會で皆緊張してゐる一  
 人三種目宛取る事とし、午前は長い距離を泳いで時々頑張  
 つて見る様にした。記録會は午後三時より催した。

此日最大の收穫は寺田の800米に於ける記録であつた。最  
 初よりよく滑つて9:58.8世界新記録を出した。参考の爲其  
 スプリット・タイムを記して見る。

1:08.6 2:23.8 3:41.0 4:56.4  
 6:13.2 7:29.2 8:45.0 9:58.8

其他一般に豫想以上の好タイムを出し選手一同大いに氣  
 を強うしたわけである。

**九月六日(金)晴、暑**  
 練習 午 前  
 全 員 400米ウォームアップ  
 長中距離 (1)300—500米力泳 (2)1000米 (3)50米ダ  
 ツシュ一回 (4)ピーティング  
 短距離 (1)150米力泳 (2)600米 (3)ピーティング

平 泳 (1)300米力泳 (2)600米 (3)500米(蹴足及  
 搔手)  
 背 泳 (1)150米力泳 (2)400米  
 (3)500米(ピーティング及搔手)  
 全 員 クーリングダウン

午 後  
 長中距離 (1)150—200米力泳 (2)300—700米  
 (3)ダツシュ三回(50米一回)及ピーティング  
 短距離 (1)75米 (2)400米  
 (3)ダツシュ三回及ピーティング  
 平 泳 (1)150米力泳 (2)800米(蹴足及搔手を含)  
 (3)ダツシュ(三回)  
 背 泳 (1)75米力泳 (2)600米(ピーティング及搔手)  
 (3)ダツシュ三回  
 全 員 クーリングダウン

本日より自由形選手全部リレーの引繼練習開始

**九月七日(土)晴、暑**  
 練習 午 前  
 全 員 400—600米ウォームアップ  
 長中距離 (1)100米力泳 (2)1000—1500米  
 (3)ピーティング  
 短距離 (1)125—250米力泳 (2)400—600米  
 (3)ピーティング

平、背 (1)250米力泳  
 (2)800米(ピーティング、搔手を含む)  
 全 員 クーリングダウン

午 後  
 長中距離 (1)700—800米力泳 (2)250米力泳  
 (3)ダツシュ及ピーティング  
 短距離 (1)500米 (2)150—200米力泳  
 (3)ダツシュ及ピーティング  
 平、背 (1)400米力泳 (2)75—50米力泳  
 (3)ピーティング及ダツシュ  
 全 員 クーリングダウン

**九月八日(日)晴、暖**  
 午前は全員300米力泳と50米ダツシュとを行ふ、午後は  
 参考記録會を行ふ。

**九月九日(月)晴、暑**  
 午前は各自ウォーミングアップ後各自300—500米迄のミ  
 ツテル、次にピーティングとクーリングダウンを行ふ、大  
 濱の練習も本日限りなので午後は各自申込種目即ち自己の  
 欲する種目のタイムを取る。

**九月十日(火)晴後雨、冷**  
 正午静岡を出發し歸京夜は各自自由行動となる。

**九月十一日(水)曇後雨、冷**  
 歸京しても大體大濱合宿と同様の日課表により合宿を續  
 けたが、唯練習が神宮プールなので思ふ様に出來ず正規の  
 練習出來ず、單に午前午後二回プールに出掛け各目の調子  
 を見る。但しピーティングとダツシュは大會前日迄行つた。  
 (註) 練習表中力泳とあるはタイムを取つて泳がした。

# 夏季合宿中之回顧

## 静岡県中立泉農學校 水 泳 部

我々が本年度に於ける水泳練習を開始したのは未だ寒風身を刺す四月の始めである。

それからは毎日雨の日も、風の日も、一同勵まし相ひつゝ夜にならぬまで練習した。やがて五月も去り、六月に入るや、本年度最初の試合である東海中等水上競技大會（濱松高工）に出場したのである。

然し此の試合は三位といふ惨敗に終つてしまつた。けれども本校選手のタイムは皆練習以上のタイムを出して居る。要するに練習が不足であつた。此の惨敗は一同の心を奮起させた。

翌日からの練習は眞剣だつた。朝、登校すると直にプールに飛び込み、晝休に又入り、放課後は今迄以上の練習を續けたのである。

六月も終り七月に入ると學期末試験である。けれど一週間の試験日も練習は缺かなかつた。何時もと同じ練習を續けたのである。

此の如き猛練習したにもかゝらず、部員一人として不平もなく只管、東海中等水上の雪辱に猛進した。

そして七月十六日、部員一同プールに近い寄宿舎の一部を借りて合宿を開始した。

七月中に於ける練習は唯實力をつける爲に、調子を問はずしほり上げた。即ち朝起きると直ぐ自由形が1500米、平泳、背泳が1000米内外のロング練習をなし、終れば5回位づつ25米のダツシュ練習をした。午前中は授業へ出て終つて來れば晝食前1000米内外のロング練習をなす。十二時より三時までは合宿内に於いて充分の休養をなし（その間に於いて全校生徒の一般水泳）三時頃から一日中の正式練習を行ふ。始め自由形が1000米、平泳、背泳が800米を軽く泳ぎ、その後、フリーは長距離、短距離に分けて2回—3回、平泳背泳は100米200米のタイムを取り、終

れば數分の休養をなす。

そして又1000米内外のロングを引いて最後にダツシュを數回行ふ、又度々足の力を強くする爲 10分—15分のピーティング練習をする。夕食後はプールに電氣を引いて1000米—800米のロングを引く。

大體以上が一日中の練習である。

又度々休養として半日位休ませる。

かくして七月廿七、八日の靜浦游泳協會主催の近縣中等水上競技大會に出場したのである。當時の調子は一般に良くなかつたけれど今まで眞剣に練習した甲斐あつて當日は相當の實力を發揮することが出来て九四點を以つて二位の沼商と六〇點の差で優勝した。

此の試合に於いて。

100米自由形 2.3着 200米自由形 1.2着  
400米自由形 1着(大會新) 2.5着  
800米自由形 1着(大會新) 2.4着  
100米背泳 1.2.5着 200米背泳 1.2.5着  
100米平泳 3着 200米平泳 2着  
800米リレー 1着(大會新)  
200米リレー 2着

以上の如き豫期以上の成績で優勝したのである。

歸校後も休む暇なく直ぐ翌日より練習を續けた。或ひは腐りはせぬかと心配したけれど、調子は下らずして次第に上り八月四日の縣下の試合に出場した、その結果

100米自由形 3着 200米自由形 2.5着  
400米自由形 1着(大會新) 2着  
800米自由形 1着(大會新) 2着  
100米背泳 1.2着  
800米リレー 1着(大會新)  
200米リレー 2着

以上の如き成績を以つて再び榮冠をにぎつたのである。

然し靜浦の大會も、縣下の大會も本校としては重大視して居らずして、唯單に選手の試合ならしの爲に出場したのである。

故に優勝しても一同の緊張も解けず、唯一路東部インターミドル目懸けて努力邁進した。

縣下試合後はプールの水替への爲數日間充分の練習も出來ずして十日頃より始めて本式の練習にとりかゝつた。

七月中に出来る限りしほり、且つ二回の試合後の休養の爲十日の練習開始當時の調子は實に上上であつた。

然し今調子が最上であると廿四日の東部インターミドルの時に腐りはせぬかと思つて十日後一週間は調子の下らぬ程度に練習した。

即ち、七月中の如く猛練習をひかへて、一日中に朝晩1000米内外のロング練習を行ひ、晝は時々一回位のタイムを取り、後は軽いロング及び數回のダツシュに留めた。

又度々レースの心算でタイムを取つた。即ち今迄は實力本位であつた爲ロングを引いてからタイムを取つたが、此の時はウォミングアップとして400米位を軽く泳ぎ後タイムを取つた。

又時々リレー等も行ひ、練習の時に於いても、レースの氣分を養ひタイムの向上をはかつたのである。

十六日から二、三日間は相當強い練習を行ひ、少々選手を疲労させた。そして廿日以後は練習を緩めて調子をばかり、廿二日の午前十時九名の選手は東京に向つた。

すぐ東京へ行こうと思つたけれど、神宮プールも空いて居らない關係上、一先横濱に下車し横濱の市立元町プールで一般水泳後800米の軽いロング及びダツシュ數回練習した。

翌日東京に向つた。十一時四〇分神宮プールに着き、午後は許されない爲わずか十五分を利用して只體を濕す程度の練習をした。

宿舎は青年會館満員の爲、一先ず早稲田の合宿所を借りて長途の疲れを落つかせた。

午後は早大プールで約一時間ばかり自由に練習をした。

一同元氣増々旺盛、夜は入浴後互にマッサージして八時床についた。

翌日は午前六時床をばなれ、宿舍内にて十時まで充分體を休め、十時より神宮に練習に出掛けた。

一緒に揃つて600米位ウォーミング・アップ的に自分の調子を以つて泳ぎ、終ればリレーの受け継ぎ及び25米ダツシュ數回行つて直ぐ引きかへした。他校選手の中には何時までもプールに立つて、規律正しい練習せずにアラアラして居る者が有つたけれど、之は只選手の疲勞を増すだけで何の効果も無いと思つた。

練習以外の時は合宿内で互にマッサージをなし體をつとめて休養させた。昂奮する書物や、試合の豫想は出来る限り選手には禁じて、體力の疲勞と共に精神的疲勞のない様に心掛けた。

そして極めて愉快に、呑氣に、且つ面白くして選手の元氣をつける事に努力した。午後二時、試合一時間前一同元氣一杯、今日の大會を征服する氣持でプールに出掛けた。

愈々午後三時！ 200米リレーをトップに豫選の火蓋は切つて落された。始めから固くならぬ様に互にはげまし合ひ、樂な氣持で戦はした。又短距離及び平泳以外の容易く入選出来ると思ふ種目はタイムは悪くとも入選圏内に入る程度に出来る限り悠長に泳がした。

その結果豫選は全部パスした。

第一日目に行はれた準決勝では100の早川、西尾は棄權 400の伊藤恭平、那須田清入選。200平泳の伊藤惜敗。

以上の結果にて第一日を終了。

本日の試合を振り返つて見るに、思つた以上の成績で、且つ選手のコンディションもよく樂に闘へた。歸宿後も一同の元氣旺盛。入浴後本日の試合の話に花を咲せ互にマッサージ十時就床

明くれば廿五日、前日のレースに極めて樂な氣分で闘ひ、否事實不得意の短距離及び平泳以外はいつれも頑張らず練習の氣持で泳いだ爲、少しの疲れも見せず。又平泳、短距離の早川、西尾、伊藤竹も昨夜のマッサージ及び熱睡に全く疲勞を回復し元氣増々旺盛だ。

昨日と同じ様に午前中(十一時)神宮に一回練習に行き軽い練習すまして後はつとめて體力の休養をした。

昨日の結果から見て今日の豫想は100米自由形は西尾入選見込なき爲棄權したが早川が昨日のタイムで泳げば五等か、うまく行けば四等に入る。

200米自由は100米を捨て全力を出したなら西尾は五等から六等に入るし、早川は平野君(日大三中)の棄權で三等は確實でうまく行けば二等。

400は那須田二等、伊藤四等か三等、800も大體400と同じ豫想だつた。

背泳は兼子が100には二位になるとも、200では一位には入ると思つた和田は兩種目とも五等よく行つて四等位。

平泳は到底見込なし。

200リレーは調子さへよければ四等位。800米リレーは受継を誤まらない限り優勝出来るものと信じて居つた。

而しながら他校との試合なる故出来る限り自校を悪く見て得點を豫想した。その結果、現在のコンディションで行けば必ず優勝する事を確信した。

午後は疲勞するからつとめて眠らせない様に午後三時元氣一杯で自動車を神宮プールに走らせた。試合前調子をつける爲200米位各自ウォーミングアップをした。

昨日の準決勝の残りが有る爲四時より800米リレー豫選をトップに開始した。決勝をひかへての準決なる爲自信の有る種目は入選圏内にはいれど程度に悠長に泳がせた。

準決勝も難なくパスし愈々最後の決勝に進む事になつた。午後六時！遂に雌雄を決する時が來た。流石に一同の心は緊張し勵まし合ふ笑の中にも決死の色が表はれて居る。準決勝に落選した伊藤も心では泣きつゝも顔には笑を見せて泳ぐ者を勵ましてくれた。

最初の200米リレーに於いて思ひかけなくも三等を取り、初めより選手の元氣は實に旺盛で、固くもならず緊張の中にも樂な氣持で闘つた。

夕食も一時間以内に試合をなす者は終つてから食べる事にした。最後を飾る800米リレーは勝つ自信は充分有つたけれど若しもの事が有つてはと思ひ受け継ぎを特に注意した。

試合中に於いても互にいたわり合ひ、出場前には力を合せてマッサージをなし又上つて來れば體をよいてマッサージした。兎に角泳ぐ人も泳がぬ人もレースを見ずに互にはげまし合ひ選手の心を元氣づけて闘はした。

決勝の結果總得點五三點、二位との差一八點を以つて宿望遂に成つた。

本大會に優勝したからには東部の代表として西部軍を撃破せねばならぬ重大な責任が有るのだ。

廿五日は午前中休養し十二時半、早稻田プールにて800—1000米の軽い練習をした。夜十一時東京發。翌朝五時中泉に着いた。

歸校後も日本中等學校郵手權大會に備へる爲練習を緩めず相當強い練習をした。各自の種目によつて各々タイム取りロング・ダツシュ(數回)リレーの受渡等練習した。

選手のコンディションも悪くはならず、安心して廿八日の夜五名の新選手を加へて一行十二名は大阪に出發した。翌朝八時、プールに近い宿に入つた。廿九、卅日の二日間は日に二回練習に行き、コンディションの持續をばかり、且つプールの水に馴らしめた。

練習の方法は主としてロング(600米位)ダツシュ(數回)受渡しの練習である。又各校の練習ぶりも時々拜見し研究した。つとめてプールに長く泳いで居る事をさけ短時間にしつかりした練習をして終れば宿で休養した。

東部の五校は互に各校選手の實力も知つて居るけれど西部の五校は全く不明で作戦に相當苦心した。又離れた土地、變つた氣候であるから身體に充分氣を付け食物にも注意した。

然し氣候の變化の爲か、食物の関係か、卅一日の豫選の日に急に西尾腹痛を起し出場さへ危まれるに至つた。何たる不運か。西尾が出場出来なくなれば800米リレーは補缺梶村にやらせても大切な200米自由形は駄目になるのだ。あらゆる方法を盡して介抱した。西尾は蒼白な顔をして800米リレーに出場した。且つ雨天なるが故にプールコンディションも悪い。

然し氣強い西尾、最後まで泳ぎ通して見事豫選はパス。けれど200米自由

形は惜しくも棄権し、只管静養につとめた。明日の決勝をひかへて居る爲東京と同じ様に自信の有る種目は入選圏内に入る程度に悠つたりと泳ぎ体力の消費を防いだ。宿が近い爲出場に時間の有る者は宿に歸つて體の疲勞を回復させたそして互に元氣をつけ合った。

平泳は強豪揃ひの中にはいつて奮闘したが實力の差で惜しくも退いた。

本日の試合は本校選手のコンディション悪き爲思つた程の活躍も出来なかつた。然しタイムは悪くとも100.200米自由形の西尾及び平泳以外は皆豫選はパスした。

此の試合に於いて不明だつた西部陣の實力も大體分り明日の豫想をする事が出来た。

100米自由形は早川が調子がよければ四等に入るかも知れぬが五等か六等が順當で有らう。200米自由形は明神君との接戦によつて二位か三位に喰込むかも知れない。400米自由形は那須田が二等か三等。伊藤は五等位。800米は杉浦君が居らないだけに400米よりはよいと思ふ。背泳は兼子が二位か三位。和田が調子がよければ四等悪ければ五等。稻垣は五等には喰込むだらう。或ひは試合に馴れてゐない關係上六等になるかも知れない。800米リレーは一着か悪くて二着。200米リレーは六等が難かしい。

以上は本校選手の調子のよい場合であつて他校と採點上の比較は右の豫想より一層本校を悪く見て立てた、その結果優勝争ひは本校と高知商業と見付中學との間に行はれ、得點も接近する事と思ふ。

卅一は試合終了後只管西尾の回復をばかり、且つ明日出場者の體力の増進をはかつた。

明くれば九月一日！ 愈々決勝の日だ。前日の試合に於いては豫選なるが故に全力を出さなかつた爲疲勞は少いと云へども、如何なる爲か二日目、即ち決勝の日には主戦闘士那須田伊藤が又腹痛を起し全く絶望の状態有る。幸ひ西尾大分なほり、那須田、伊藤もたいした事なく朝食は喰はずしてプールに向かつた。下し薬は力を無くしてしまふ故飲ませず、今日も又雨天だ。雨

の爲第一日の入場式を今日行つた後は出場に時間の有る者は宿に歸つて體を温めた。不出場者はつとめて選手の回復に努力しマツサーツ及び元氣をつけて勵ました。

愈々午前十時半、800米リレーを劈頭に試合の幕は落された。五回日の100米自由形で豫想通り高知商に差を二點に縮められ、殘る200米リレーは高知商の一位は確實。どうしても次の800米自由形、200米背泳に於いて七點以上の差を作らねばならない。選手の心は唯此の二種目に集中した。そして互に勵まし合ひ出場者を元氣づけた。その結果四十一點の得點を以つて他校を斷然リードして遂に優勝したのだ。開校以來始めての全國制覇！ 二位との差九點。

本日の決勝の結果をふりかへつて見るに決してコンディションは良好であつたとは云へない。否、プールコンディションと云ひ、體のコンディションと云ひ、總べてが悪かつた。故に優勝した種目は一つもない。練習のタイムを出して居れば優勝出来得る種目も無慘な負け方をして居る。然るに優勝する事が出来たのは只選手が腹痛をこらへて母校名譽の爲に戦つてくれた事と出場せぬ者が互に勵まし合つて選手の士氣を鼓舞してくれた事が勝因ではなからうか。又他校に一人、二人飛びぬけた選手が有つた爲得點が散つた事も大きい原因で有ると思ふ。

他校に比すれば本校には大選手は居らぬ。然しどの種目にも多少づつの得點をして居る。要するに之は練習の賜一同が心を合せて練習した賜である。

優勝して宿に歸つた時の喜び……

そして翌日の夜の十一時の列車で一路中泉に向つて凱旋の途についた。

今過去を回顧して見るに今日の優勝は突然的のものではない。

自分は下の諸條が而らしめたもので有ると思ふ。

○傳統的の力。我が校の水泳部創設以來東部で優勝する事數回。その他縣下を始め各大會に出場し優勝し、未だ三位以下に下つた事がない。

○諸先生卒業生諸氏及び全校生徒の後援の力。試合に出場する時も又練習

の時も諸先生を始生徒諸君が後援してくれるし又卒業生諸氏も暇の時には訪れては勵まして又コーチして下さる。

○部員全部が一心同體で有る事。

練習時に於いても下級生は上級生の命令には絶対服従し又上級生は先に立つて練習する。どんな苦しい練習も喜んで之をなす。

○全部が揃つて居る。他校の如く天才的とも云ふべき大選手は一人も居らぬが大差のない選手が揃つて居る。之は本年度の優勝の因で有る。全部揃うと云ふのは互に勵まし合つて苦勞を一にして練習した賜である。

○猛練習をしたこと。本年度練習開始以來朝晝晩休む時なく練習に努力した。

以上が大體主な原因で有るけれどもその他細まかい點を述べれば次の如し。

○濱松高工の東海中水上の敗退に奮起して猛練習を重ねたこと。

○合宿中時々試合の心算でタイムを取つた。

○試合(東京、大阪)の時に調子の最高潮になる様常の練習に注意した。

○體力優秀なる者に對し體力を浪費させない爲豫選は樂に泳がせた。

○試合前の練習は過度になさず只自己の調子を持続ける程度にした。

○出場者をなぐさめ且元氣つけた。之は大切な事で取けた者に決して悪い氣持を持たせない事が必要である。

○試合前はつとめて體力の休養をなした。等々

以上の如く數々を述べたが要するに之は只努力の二字である。

要するに常に苦しい練習に打勝ち、敗けたら奮起し、勝つて奢らない態度で努力に努力を重ねたならばいつかは必ず優勝として輝くので有る。努力の前には何の恐れる事もない。努力がやがては優勝と結ばれるので有る。

# 全 國 學 生 飛 込 競 技

昭和十年九月二十二日

神宮外苑水泳場飛込池

## 高前飛競技

順位	氏 名	所 屬	得 点
1.	毛利 元 英	日 大	31.10
2.	杉 原 雪 夫	慶 大	31.04
3.	伊 藤 眞 吉	慶 大	30.20
4.	林 慶 次 郎	明 大	30.18
5.	小 柳 富 男	早 大	29.78
6.	土 田 五 一	明 大	28.86
7.	北 田 俊 二	慶 大	28.50
8.	山 田 謙 二 郎	早 大	28.08
9.	石 川 金 繼	明 大	27.52
10.	大 高 俊 一	日 大	27.08
11.	漆 山 順 一	慶 大	23.66
12.	奥 田 正 勝	明 大	22.04
13.	牧 野 康 成	明 大	21.70
14.	森 原 幸 彦	日 大	20.90
15.	小 林 光 四 郎	早 大	19.60

得点小計 慶大 9、日大 7、明大 4、早大 2

## 男子高飛込競技

1.	柴 原 恒 雄	日 大	95.06
2.	林 慶 次 郎	明 大	80.80
3.	伊 藤 眞 吉	慶 大	79.60
4.	細 谷 幸 四 郎	日 大	75.90

5.	杉 原 雪 夫	慶 大	74.56
6.	奥 田 正 勝	明 大	71.68
7.	山 田 謙 二 郎	早 大	69.68
8.	門 倉 孝 司	慶 大	67.56
9.	小 林 光 四 郎	早 大	65.70
10.	鴨 志 田 浩 通	慶 大	63.08
11.	永 井 政 一	明 大	60.62
12.	牧 野 康 成	日 大	50.12

得点小計 日大 10、明大 6、慶大 6

## 男子飛板飛込競技

1.	柴 原 恒 雄	日 大	140.04
2.	小 柳 富 男	早 大	116.70
3.	石 川 金 繼	明 大	109.26
4.	片 岡 弘 吉	慶 大	102.46
5.	永 井 政 一	明 大	102.08
6.	細 谷 幸 四 郎	日 大	99.34
7.	毛 利 元 英	日 大	96.54
8.	杉 野 尙	明 大	90.60
9.	齋 藤 琢	慶 大	69.56

得点小計 日大 8、明大 6、早大 5、慶大 3

總得点 第一位 日大25点優勝 第二位 慶大18点  
第三位 明大16点 第四位 早大 7点

## 全 國 學 生 飛 込 競 技 大 會 に 優 勝 す る ま で

### 日 大 柴 原 恒 雄

與へられた題目に就いての練習方法をとの事ですが實際を云へば、コーチの山さんの命のまゝに動いただけで、別にインターカレヂに備へてどうのこうのと云ふ特別の練習は無かつた様でした。

只強ひて言へば高飛込の練習が八月三十日から正式に開始された事で、朝の九時から色々の補助運動に依つて練習が始められたわけです。

補助運動では、首の運動、踏切、脚の伸び等に特別な注意が拂はれた様でした。

山さんが毎日記して居られる練習日記を見ると、(シーズン始めから既に毎日の練習スケジュールは作られてあるのですが)九月一日より選手権迄特別のプランを作つて、その

通りの練習を必ず實行して行く事にした。あと僅かに一ヶ月間にして本年度の最高能率を揚げ得られれば幸ひだと記されてありました。

此の頃デゲナーに依つて得た映像が、今迄の自分の技に入つて来て、其の爲に調子がくづれ掛けて、踏切までが自分の思ふ通りに行かないのです。助走をもつと落着け落つけと盛んに言はれました。前宙返り一回と後蝦飛をデゲナーと同じシステムに變へてやらされた事も有りましたが、結局今迄と同じに歸つてしまつた様に思ひます。餘り調子が出なかつたのは高飛込をやり出したので飛板の練習が少なかつたからかも知れません。飛板の方に日米對抗少し前の様な調子は出ませんでした。細谷も高飛込は始めたばかり

## 明大飛込合宿

石川金繼

りなのに非常にすなほな好い飛込を見せ乍ら、飛板では調子が餘り好く有りませんでした。結局兩種目に良い成績を擧げる爲には、シーズン始めから兩種の練習を積まなければ駄目で、練習数が足りないと安心して試合とのぞめません。此の頃の練習は午前中飛板と高飛込の規定飛を、午後は選擇飛を練習する様にしてゐましたが、結局は飛板に全力を盡して、高飛込の方は大體一通りやる程度でした。

インターカレヂが近づくにつれて對校意識が少し皆に沸き上つて來ました。選手權を目標にして頑張れば結局インターカレヂにも頑張れると云はれました。僕もたしかにそう思ひました。その頃から高飛込が少しづつ解つて來ました。全日本の時は失敗しましたが、今迄苦手だつた前飛の飛出しを色々をやつて見て自分でも良い飛込が出る様思はれて來ました。プールの賑やかな日曜日は競技馴れのする様に大抵競技通り採點が行はれました。採點の結果は、飛板で一四〇點以上、高飛込でも失敗せぬ限り一〇〇點越す事も度々ありました。高飛込では細谷がいつも好調子でした。インターカレヂに勝つ爲には、高逆飛のスタッフを内容的に豊富にする事が今迄に見てもあざやかなので毛利を第一線に牧野、大高と競泳の森原君を入れて飛板に四人高飛込に三人高逆飛に四人と且でない充実したチームを作つて神宮プールに練習を移しました。この頃から細谷が飛板にも調子づき、毛利は柔味のあるよい飛込になり、殊に高逆飛で眼立たないが失敗のない安全な飛び振りを見せて來ました。

インターカレヂの競泳が競技一週前にある、これに競泳の練習は全然やらないと云ふ條件で短距離を泳がされました。それやこれやと、天候が悪くて寒い日が續くと、神宮ではダイバーが大變に多く待つのに時間を取られて、充分に練習が出來ぬ爲に氣持があせつて調子が大變よくない様に感じました。高飛込の方は規定飛が割合によく飛べる様になりましたが、選擇に於て、逆立中抜で逆立に自信がない爲思ひ切つたフォームが取れず、大變にこれが氣に掛りました。

競技の二日前に山さんが各校のダイバーの採點をして見た、所高逆飛で三點採れば優勝出來るが、そうでなければ第二位で優勝は來年を待つのが眞實かも知れぬと云つてゐました。飛板と高飛で自分が十四點高飛込で細谷の四位飛板で細谷が毛利の一點が計算されて問題は高逆飛に掛つてゐました。

それで競技前に毛利に自信を持たせる爲に山さんが相當に苦心してゐる様でした。苦心がむくひられて高逆飛に毛利が優勝と極つて山さんがもう勝つたと云はれた時、後に掛つた我々の氣持が樂になつた様でした。自分の成績はかなり悪いものでしたが、コーチを中心としてよくまとまつて進む事が出來たのが優勝した原因であると思ひます。

(左下より續く) 何をするにも各自が氣持よく朗かに事を運べば云はず語らずの内に御互が溶け合つて其處に初めて團結が生れ又協同一致なるものが出來るのだと思ひます。

今年は伯林オリムピック大會の前年でも有つた關係上私達選手に取つては非常に忙しかつた年でありました。其の忙しい中で第一に大きい試合は日米對抗競技、第二は日本選手權大會、第三には全國學生選手權大會でありました。此の三つの大會の内日米對抗も意義ある大會であり日本選手權大會も興味の有つた試合でありました。併し私達學生選手に採つて一番大切であり且又一番張り切つた試合は云ふ迄もなく學生選手權大會であつたと思ひます。

扱其處で此のインターカレヂに就いて考へて見ますと一昨年及び昨年と二年間此の大會に優勝を續けて來た私達明大軍は、今年の春に岩切、生江の兩兄を學窓より送り出し、其の上七月に名古屋で合宿練習中非常に好調を傳へ頼りに思つて居た山口君が病氣の爲出場不可能となり、少々手薄になつた様な感がありましたが、新人を入れ六名で戰鬥陣を作り合宿を開始致しました。

今年明大軍の採つた合宿の方針は大體三つに分類して説明したいと思ひます。先づ最初にコンデション。今年の明治は新人が多かつたので又練習場の都合も有り從來行つて來た練習法と少々異つた練習法を採つてみました。其れは昨年迄は合宿前一週間位を軽くして體を休め合宿に入つてからは試合の一日前迄は猛烈にやり、當日は朝板を踏むだけ位の程度にして試合に出場して居りましたが、今度は其れを變へて合宿前一週間或ひは十日間位を出來得る限り數多く練習し、合宿に入つてからは其の合宿日數の前半を極く軽くして疲れを回復させる様にして、後半即ち疲勞が回復した頃から普通の練習、一日四、五十回位の程度で試合のない時の練習のコンデションと同じ様な氣持で試合に出ると云ふ方法を探つて見ました。

第二には試合に對するファイティング・スピリットに餘裕を持つ事例へば何かの試合に出場する場合にファイティング即ち戰鬥意識と云ふ事は大いに發揚しなければならないと思ひます。併し此のファイティングばかりでは猪が走るのと同じで唯向ふ見ずになつて反つて悪い結果を來す事になる。其處で此の意識の中に或る餘裕を持たなければならぬ。早く云へば自分自身で何時でも時機に應じて此のファイティングを出し又は止める事の出來得る様に心掛けする事であります。

最後の一つ最も大切だと思つた事は團體即ち皆が協力一致する事。之は實に容易に見えて併しむずかしい事であり、と云ふのは形式だけの協力一致ならば唯其の表面的な事だけ例へば一寸外へ出るにも歸るにも皆が固つてさへ居れば一見非常に團結してゐる様に見えます。併し其れでは眞の團結とは云へません。眞の團結又は協同一致と云ふ事は御互の融和であると思ひます。御互が朗かにやる事。



# 慶大飛込練習報告並びに感想

生 江 省 三

凡そ一年を通じて吾々が一番緊張はするのインターカレツヂを前にしての練習の時だと思ひます。今年はオリンピックの前年で既にシーズンに入ってから諸選手の緊張は非常なものでしたがインターカレツヂの時は殊更に緊張を覺えたのでした。

現在の慶應飛込部の實力は、兩原選手の卒業後はずつと低下した事は一般の認める所でせうが、吾々現選手は此の不名譽を一日も早く拭去せんものと片時も忘れずお互ひに協力して努力して來たのでした。殊更に去年明治に不覺の惨敗を喫せられた時は互ひに泣いて來年を誓つたのでした。

實際誰もが慶應の敵は明治を除いて他には無いと思つて居た様です。昭和九年も過ぎて新學期が始まると同時に慶應には二人の新人がは入りました。山形から來た漆山君、早中から來た北田君で兩人とも身體もよく素質もあり將來を期待するに足る人達で大いに力を得た譯です。私が兩君をコーチして居た折、次第に飛込が古參連に感化され所謂慶應色に染められて來た時、杉原主將は早くも之を見、あまり速成に急がず癖のない大きな飛込らしいものに導く様に注意あり、それから常に此所に注意を向けたのです。一方第一線に立つ杉原、片岡、伊藤、門倉、鴨志田、等の面々はシーズンに入るとすぐオリンピック第一次豫選をねらつて各自互ひに勵まし合ひ結束して練習して居た様でした。此の間私は二人の新人をインターカレツヂの爲に早く養成し様と努めた。

愈々日米も了つて皆一様にホツと一息ついた時、動々もすれば放逸に流れ易い瞬間、此の時が全體をリードする者にとつて一番大事な時です。然し格別に亂れも見ず皆氣を合せて次に來るべきインターカレツヂへと突進したのでした。

私が傍に立つて見てある時去年に比して皆が揃つて積極的に練習をする様になつた事を感じて少からず安堵した。去年は皆がまだ始めた許りの人が多かつたし、選手としての自覺が足りなくて練習不足になりがちだつた。殊更に鴨志田選手が去年とは別人の様に練習に對して眞面目になつたのは喜ばしい事だ。同君は去年新人競技にデビューして高い方で優勝して居り、現在もコンバインを續けてゐる。コーチが居なくとも練習出来る人である丈に、自分で纏め上げるといふ傾向が多く、同君に對してはもう少しスプリングをふんで基本を固めてからコンバインを固めても決して遅くはないと幾度か忠告に及んだ次第であります。此れは立派な足、伸ばせば他に見られない様な美しい足を持つた同君に對しては殊更に飛込の改革を必要とします。事實

同君が一般に考へられるよりも上達が遅いのは基礎の確定化と不斷の練習が不足してゐる様に思はれた。因みに他の選手のコンディションを擧げて見ると、日米豫選の時全力を盡して戦へなかつた杉原選手が餘力をもてあましてゐる状態にあるから之からの練習には身が入るだらう。次に來年卒業する門倉選手が居るが此れは中耳炎を患つた後で練習も充分とは行つて居ない。猶ほ何時も試合に強い伊藤選手が日米豫選練習中に痛めた胸の傷未だ癒えずといふ状態にある。そして累進的に調子を上げてゐる片岡選手がある。

かくする中に合宿期間がやつて來た。初日の晩は先輩連の訓戒を聴き諸選手の覺悟を匡し、如何にして優勝するか、如何にして勝つかは如何にして多く得點するかであり、此の得點主義から行けば結局問題となるのはハイブレンである。ハイブレンは水物だとはよく人の云ふ所ですが實際種目の少い、然かも決つた型のものを飛ぶ以上、失敗無き限り誰が飛んでも點の上では差があまり出來ず、その日その時に調子の良、者が勝つといふ……此れは毎年その具體的な例が作られる所からしても明らかである。大體皆の意見が以上のハイブレン主力説に歸一したので、パイブレン出場選手を大體決めて置いた。思ふにインターカレツヂ程の試合が唯ハイブレンに依つてのみ決定されると考へられ易いのは遺憾であるが、ハイブレンの存する限り此の見方は存續するでせう。此の意味で今度ハイブレンの種目を増加といふ事は大いに意義ある事と思ふ。此處で亦問題となるのは誰を飛板に誰を高逆にといふ役割の問題であるが、外には出場人數が四名宛と制限され、内には人數過剰を來してゐるから、誰を落すか即ち人選が問題となつて來た。此の解決としては合宿期間中の成績を數回に亘つてとり統計を取る方法に依るの他は無いつた事に決定した。

次に合宿中の氣分の統制といふ點に關して、一體に慶應は事インターカレツヂに關するとなると少くとも主腦部の人達はあまり堅くなり過ぎる傾がある。熱に燃える事は若人にとつて然かある可き事であるが去年の様に激情となつて爆發してしまつては元も子も無くしてしまふ。ダイビングは精神的に影響される點が非常に多いといふ點丈でも他の運動とは少しく違ふ。内にフアイトを内燃させて外面には冷靜沈着にといふ事が皆一様に考へられた。練習時間中には大いに緊張を要するが普通の時は至極のんびりと心持にゆとりを取つて置く事が必要であつた。試合の前になつてムキになつても駄目なのである。日本のダイバーも試合に臨んで平常と變はらぬ氣持で飛べたら強くなるだらうと思ふ。

いよいよ本格的に練習が行はれた。誰もが今頃となつては皆飛込が決つて来なければならない様に、監督の豫測も決つて居なくてはならない。なのに試合前になると何となく何處かに不安が漂つて居た様な気がする。今此處に各選手の練習記録を載せれば杉原選手の飛板が114.73で依然舊體を脱せず、此れに比して片岡の112.90で此れは此の儘行けば相當良い所に行け相であつた。同君は前後三回に亘つて採點して見たが108.00, 112.90, 119.98, といふ所で次第によろしい。此れに小笠原、齋藤を交へて飛板陣は充足してゐる。コンバインの方は伊藤君が70.24, 72.46, 80.32, 83.00, といふ具合。杉原が71から77位の所に在り、門倉が70.52 68.98 といふ所、鴨志田が65.位の所にある。

ハイブレンは實に選手が多く誰に決めうかに大いに迷つたのであるが、結局將來を考へて二新人漆山、北田と古豪杉原、伊藤に定めたのである。因みに練習成績を示せば次の如くで、北田は次第に確實になつて行くが、漆山は時々大きな失敗をしてゐたので彼の出場には大分考へさせられた。

	一回目		二回目				三回目				四回目				五回目				六回目				七回目					
	5米	10米	立	走	立	走	立	走	立	走	立	走	立	走	立	走	立	走	立	走	立	走	立	走	立	走	立	走
北田	6.2	5.4	6.6	5.2	5.6	6.0	6.6	6.4	6.0	6.0	7.0	7.0	6.0	6.0	6.2	6.0	6.4	6.2	6.0	6.2	6.6	6.4	5.8	5.8	7.6	6.4	5.0	6.8
漆山	7.2	7.0	8.2	3.4	7.0	4.0	5.4	3.2	6.6	5.2	6.6	6.6	6.4	4.6	6.8	5.4	6.6	6.0	6.4	5.0	6.6	2.0	5.6	5.8	7.6	6.4	5.0	6.8
杉原	8.8	8.6	8.2	5.4	7.2	2.4	7.2	8.8	8.0	7.0	7.2	7.4	7.5	7.0	8.2	6.6	7.6	7.2	6.8	6.0								
伊藤	6.6	6.6	5.4	5.4	6.6	6.6	7.2	7.2	5.0	6.6	6.8	7.0	6.4	6.0	7.0	7.2												
鴨志田	6.0	5.6	5.6	5.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	6.0	7.0	6.8	5.6	4.4	6.0	3.2												
門倉	6.0	6.8	6.2	5.8	6.2	6.0	6.8	7.2	6.0	6.0	6.8	4.0	6.0	6.0	6.0	6.6												

人選を行つた以上は唯之を此のまま向上させれば良いのである。唯練習のみである。新人達はよく夜遅くまで不平も云はす練つた。唯杉原選手だけは一通りな練習は出来てゐるし基礎は充分出来てゐるし此の上は唯技術上のコーチでなしに勿論それも必要だが何等かのヒントを與へるとか靈感を湧起させるといふ風な精神上的のコーチを望んでゐるので之をコーチするは各易な事ではなかつた。同君は今夏來朝したデゲナー選手の飛込を見て大いに感銘する所があつた事だらう。實際デゲナーは甘美なものを見せて呉れた。選手は一樣に彼の飛込を消化せんと一挙手一投足に注意を拂つた。然しその後實際に吸収したものは選手達の頭に潜在してゐてその結果が現れた様な様子が見えない。杉原選手は恐らく選手の中で一番デゲナーの飛込を了解し得た一人であらう。唯同君の試合の結果にそれが現れなかつた事を惜む。

一時はデゲナーの爲に攪亂されたかの様に皆がすっかりデゲナーの眞似をし出した。その割に効果が現れてゐない或は今後現はれて来るのであつて今はその過渡期であるかも知れぬが何もデゲナー式に飛込を改める必要は無いと思ふ。デゲナーにしてもあれが彼の飛込の最上ではあつても飛込の最上とはならぬ。甘美を極めてはゐるが何か豪壯さとか力強さといつた様な感が缺けてゐる様な気がする。柴

原選手がデゲナーに感化されてゐる所が少いと云はれるのも彼の飛込がデゲナーのものとは正反對であるからでせう柴原は柴原の道を究めればよからう。といつてデゲナーを排する譯ではない。デゲナーの良い所はどんどん取るが宜ろしいのである。デゲナーのイザンダの描く線の感じを柴原に入れたら……と云つても或程度迄は體から受ける印象であつて仕方の無いものだらうと思ひます。

扱つて此處で他の學校の様子を見るに飛板では吾が杉原片岡の上に来る者には柴原(日)、石川(明)、小柳(早)等あり到底二位は難しい。コンバインは柴原の一位は先づ動かせぬ所二位にはうまく行つて伊藤か杉原が入るだらうし、ハイブレンは杉原が勝つと決めて二位は伊藤と來れば先苦しいが勝て相な気がする。ところで杉原がコンバインをやるかスプリングをやるかスプリングをやるかて問題となつて来る。ハイブレンに出る以上どちらかを捨てねばならぬ。結局協議の末スプリングを捨てる事にした。愈々選手達は確定して來た。もう大丈夫と決つたところでハイブレンに選んだ二新人に初陣の心得を諭して是が非でも得

點して呉れる様に激勵した。

九月廿二日午前九時試合は開始された。選手を再び集めて互に優勝楯を塾の手に飾る事を誓つて用意を備へた。ハイブレンが始まつた。各選手が異常に緊張してゐるので氣が氣でなかつた。結果は意外にも日大の毛利選手の優勝に歸した。皆一樣に意外な面持で不服さうだつたが無理も無い事だ。然し優勝確實と思はれた杉原にしる伊藤にしる無難に飛ばうとした爲か孰れもせよこましい飛込をして居た事は確かだ。當人ならずともそれは判る。ヂヤツヂにもそれが判つたのである。結局伸び伸びとした飛込を見せた毛利が當然慶應から七點を奪ひ去つたのだ。ブレンがすんでも選手は一向に意氣が碎けた様子が無かつた。不平が鬱積して居たからだ。誰も日大に負けるとは思はなかつたからだ。私には此の時前から何が氣掛りになつてゐたものが判然りと現れたのだつた。それから後はスプリングでは片岡が豫想に違はず三點を挙げ、コンバインでは杉原、伊藤相變らず強く六點を加へた。結果は日大の優勝となつた。今年は明らかに豫算狂ひだつた。敵は唯明治と許り思つて居たのが不可なかつた。明治と取組んでゐる間にまんとまと日大に油揚げをさらはれた。來年からは敵が日大に變つた。來年は日大に勝てばよいのだ。否それでは亦今年の轍を踏む事になる。來年から全部をマークしてやらう。

# 水球に對する苦言

滿洲奉天 時 任 嚴

水球界より遠ざかること二シーズン、その間の日本の水球界は幾多の變遷を重ねたことであらう。遠隔な地になつて僅かに新聞と友人よりの便りとに依り、微かに接觸を保ち得るに過ぎない筆者には、最早日本水球界に對して妥當なる判斷を下すことは不可能であるかも知れない。

然しながら新聞に依つて報道され、外部より窺知し得る點より判斷するときは、日本の水球界はこの二シーズンに於て、少くとも内面的には何らの進歩せる形跡を認め得ないのは、筆者の事情に疎い故であらうか。忌憚なく言はしむるならば、筆者には少くとも第一線に立つべき上層部は内面的には寧ろ退歩しつゝあるのではないかとさへ感ぜられる。指導方針の欠陥と組織の不確立とは舊套依然たるものがあり、此の一點に於ては何らの進歩の跡が見られなかつたように思はれる。

オリンピックを前に控へ、一大飛躍を試みざるを得ざる現在の日本水球界は、若しも斯くの如き悲むべき事實が存在するとしたならば、甚だ歎はしい次第と云はなければならぬ。

男子水上競技が世界制覇を完成せる蔭には、完全なる組織と、確立せる指導方針と、周到なる準備のあつたことは、餘りに明かなる事實である。又水球界の王者ハンガリー・チームに就いても同様のことを云ひ得る事は筆者の屢々指摘せるところである。然るに遺憾乍ら日本水球界には未だ斯くの如き準備ありしをきかない。折角選手候補を選抜し、練習せしめたりと稱するも、確立せる組織と、指導精神なくしては烏合の衆と異ならず。斯くの如き状態に於て効果を求むるは、木に寄つて魚を求むるに等しい。

筆者は第十回オリンピック大會に於ける水球の報告として「伯林オリンピックの爲に」に執筆せる藤田氏の意見が何一つ實行され居らざるのみか、一顧を興へられたる形跡を發見し得ざるを悲しむものである。斯くの如くしては、苦心の結果齎らせるオリンピック土産も何らの意義を現はさざるのみか、遠征そのものが無價値化せざるを得ない。

筆者は藤田氏の報告は當時持ち歸り得た最大の土産にして、現在の日本水球界にとり、行くべき道を示して餘す所なきものと信じてゐる。あの價値ある報告を基礎として計劃を練り、研究し、欠點あらばこれを匡正し、再び遠征する如き機會には、その土産を以てこれを補つてこそ、健全なる進歩の道を辿り得るであらうし、斯くしてこそ始めて日本の水球が世界の覇權を視ひ得るものと信ずる。

(一)・Bが競技會のマネージメントのみを以て能事足りりとする如き状態では、日本水球界の進歩は絶對は望まれぬであらう。

あらう。

明年に迫れるオリンピックの對策としては、先ず第一に専任コーチを決定する要があらう。如何に人なしとは云へ、一人の専任コーチを發見出来ない程日本水球界は人物に欠乏してゐない筈である。そしてこのコーチに自由に手腕を振はしめ、オリンピックに對する技術的準備、即ち、チームの編成と指導、訓練を一任すべきである。屢々述べることであるが、男子水上制覇完成の最大原因の一つが、松澤氏を早くよりコーチとして決定し、自由にその手腕を發揮せしめた點にあるをとこ想起する要があらう。個人の自由を比較的許容し得る競泳に於て既に然り、況んや統制の最も重要な團體競技水球に於ておや。

然して餘りに當然のことながら、現在の日本水球界には次のことを注意する要があらう。

即ち、競技者は技術的のことに關する限り、コーチに絶對に服従すべきことこれである。これなくしては如何に有能なるコーチを有するも寶の持腐れに過ぎない結果となるであらう。

日本水球界の最大欠點の一つとして筆者は競技者のコーチに對する不從順を擧げざるを得ない。即ち、個人競技出身者多き現在の有力なる我が國水球競技者は、右の點に於て團體競技に對する明確なる認識を欠いてゐるように思はれる。若し不幸にして斯くの如き重要な根本問題が未だ匡正されずにあるとしたならば、何を措いても先づ此の點に關する明確なる理解を養はなければならぬ。極言するならば、斯くの如き點に於て救ふべからざる性質の者は、如何に個人的技術の優秀なる者であつても、涙をふるつて清算する要があらう。健全なる發達のために、そしてオリンピックに對する緊要なる對策の一つとして、現在或ひは斯くの如き大手術を必要としてゐるのではあるまいか。

以上縷述せる如き意味に於て日本水上競技聯盟水球委員會は今や異常なる活躍を要求されつゝある。斯くの如き非常時に際し、徒に惰眠を貪り、安易に過ごさんとするは競技の精神に悖るものと云はなければならぬ。水球委員會は先じ覺醒する要があらう。チームの編成と訓練に關して自ら範をたれ、確固たる指導方針と熱意を示して、去就に惑ひつゝある我が國水球界をリードすることが目下水球委員會に課られたる最緊急事と思ふ。

日本の水球を愛するが故に、そしてその健全なる進歩を希ふ故に、敢えて苦言を呈する。本稿が事情に疎き田舎者の囁語であれば寧ろ幸である。

# 競 泳 醫 學

醫事部委員 醫學博士 深 山 杲

競泳醫學などと大きな題目を付けたが、實は水泳家に直接必要な衛生上の注意やその指導者が是非心得ておいて欲しい醫學上の知識などを、極く断片的に書き續けて見たいと思つて漠然と總括的に付けた題目である。従つて玉石混合、大小取混ぜた問題が飛び出して來る事であらうが夫れは讀者諸君に適當に消化して戴くことにしておく。

尙之を機會に競泳其他水上競泳一般に就て醫學上不審な點があればドシドシ質問して貰ふ事にして、出来るだけ懇切に回答を御送りする傍ら、若し適切な質問があれば此の紙面を藉りて一較讀者にもその質疑應答の紹介をする様にしよう。

では早速之から競泳醫學のカクテルを飲んで貰ひませう。

## 準 備 運 動

一般にスポーツをやる直前に適當な準備運動を行ふ必要のある事は周知の事實であるが、之は次ぎに劇しい運動を行つても筋肉が硬はばらないやうにしておく爲めであつて、云ひ換へればスポーツに使用する筋肉に豫め軽度の運動刺戟を與へて血液の循環を促進させて筋肉を柔らかくし暖めておく爲めの運動である。準備運動を Warming up と云ふのも斯様な意味からである。

處で競泳選手は凡べて此の準備運動を正しく行つてゐるであらうか。よく競技の直前にプールに現はれてザブンと水に飛び込むだけで能事終れりと澄してゐる者を見受ける。又、ザブンと飛び込んで可成り永い間泳いだり或はプールの中で暫らく立停つてグズグズしてゐる者などを見受ける事もある。之等は前にも準備運動を正しく行つてゐない適例であつて、ザブンと飛び込むだけでは到底適度の運動刺戟とはならないし、又永く水中にあることは體を冷やす爲めに却て悪い結果を來す恐れが充分にあるのである。だから正しい準備運動は必ずプールへ飛び込むまでの間に適宜行つておき、競技直前に水に浸るのも暖つた體を出来るだけ冷やさない程度に留め、水から上れば直ぐに體を拭いて、何かを纏つて再び體を暖めておくやうにしなければならない。濡れた水着のままでも然かも冷めたいセメントのスタート臺に直接座り、腰をドンドン冷やしてゐる姿は全く Warming up の逆を行くものである。

## 競 泳 と 疾 病

職業の種類に依つては一寸した不注意や又永くその職業に従事してゐる事が原因となつて、往々その職業に特有な疾病を招く場合がある。之を職業病と呼んでゐるが、スポーツでも之と同様で、一寸した不注意や又あまり深入りし過ぎた爲めに往々そのスポーツに特有な疾病に禍されて困る場合がある。

競泳の練習に當つても之は認められる事實であつて、以下二、三の特種疾病を記して、之等の不幸から免れて戴くやうにしよう。

**中耳炎** 大抵の一流選手は必ず一度は中耳炎の洗禮を受けてゐると云つても過言でない程、水泳家には多い疾病である。水泳後必ず耳中の水を充分に拭ひ取つておく事が最も簡單で又最も効果のある豫防法である。

**腓腸筋痙攣** 所謂コブラガハリであるが競泳選手に見受けるコブラガハリは常に準備運動の不足か或はビタミン E 缺乏が原因となつて起るのである。従つて準備運動を體の暖る程度にやつておくか、ビタミン B を注射して貰へば直ちに 100% 之を豫防する事が出来る。

**肥厚性鼻炎** 水泳の練習中に屢々鼻腔に水が入つて溜り、夫が鼻粘膜を刺戟して遂に此の邪氣になるものが多い。背泳選手などは時に此の危険に曝され易いのである。平素鼻腔をよく洗滌して異物を留めないやうにしてその充血を避ける事が一番好い豫防法である。

**蕁麻疹** 水泳家によく蕁麻疹が出る。型の通りの療法としてカルシウム注射などをやるが仲々癒らない。此際思ひ切つて練習を休めば段々に癒つて仕舞ふのである。水泳家の蕁麻疹は單に食餌中毒だけでなく練習過度による迷走神經緊張症の一徵候としても現はれるものだから練習を休んで癒るのは當然の事である。

**其他の疾病** 其他の疾病として水泳家に特種な疾病は未だ數々あるが紙面がないので之は省略する。唯夫等の疾病の原因は殆ど凡べて一寸した不注意から起つてゐるものである事を特に申上げておきたい。

では又次の機會に。

# 日本學生水上競技聯盟規約原案要綱

一、組織 (イ)日本學生水上競技聯盟は學校の直接加盟とせず團體加盟とす。

(ロ)全國を關東、東北、北海道、北信、東海、近畿、中國、四國、九州、臺灣、樺太、朝鮮、關東州の十三地區に分ち各地域を統轄代表すべき地域學生水上競技聯盟を結成し之を單位として日本學生水上競技聯盟を組織するを理想とするが當面は既存の全國學生水上競技聯盟關西學生水上競技聯盟並に東海學生水上競技聯盟を以て之を組織す。

二、資格 日本學生水上競技聯盟成立の上は全日本學生水上競技の統轄代表團體たるの資格を保持す、従つて從來全國學生水上競技聯盟の有する日本水上競技聯盟への代表権は同聯盟より本聯盟に譲渡され、從來の全國學生水上競技聯盟は關東學生水上競技聯盟又は東日本學生水上競技聯盟と改稱し同地域の學生水上競技統轄代表團體として本聯盟に加盟すべきものとす。

三、競技會開催方法 (イ)日本學生選手権水上競技大會は同年度の加盟團體主催地域學生水上競技大會の結果選抜せられたる優秀校に前年度日本學生選手権水上競技大會に於て六位までを獲得したる學校を加へて行ふものとす、即ち前年度日本學生選手権水上競技大會の結果、上位の六校は翌年度の同大會に「シード」され翌年度の地域學生水上競技大會を経ざるも直ちに該年度日本學生選手権水上競技大會に出場することを得。

(ロ)日本學生選手権水上競技大會開催方法は日本選手権水上競技大會の開催方法と同様、加盟團體の擔當主義をとり競技會の收支は一切擔當團體の負擔とす。

(ハ)經濟問題、競技設備、競技者數、競技的實力等を考慮し當分の間は關東學生水上競技聯盟が本大會を擔當す。

(ニ)加盟團體は日本學生選手権水上競技大會に参加資格校を出場せしむる義務を有すると共に擔當團體は他團體の出場競技者に對し旅費を負擔する義務を有す。

四、決議機關及「ボート」數 (イ)學生競技聯盟の本質に鑑み本聯盟の意思決定は一切加盟團體より選出せられたる學生たる代表委員の決議に依るものとす。

(ロ)加盟團體の「ボート」數、即ち、代表委員割當數は加盟團體の加盟校の數を基礎とし、更に加盟團體の實力を反映せしむる方法を採用す、即ち加盟團體は各加盟團體の加盟校總數を「シード」さるべき校數にて除したる數に付一名の割合にて代表委員を選出する外、「シード」されたる學校を有する加盟團體は該學校數と等しき數の代表委員を選出するものとす依つて現在の全國學生水上競技聯盟、關西學生水上競技聯盟、東海學生水上競技聯盟の加盟校總數六十一校に對し、日本學生選手権水上競技大會に「シード」さるべき學校數は六校にして其の割合は約十對一なるにより代表委員の選出基礎數は十校を以て一名とし、更に「シード」さるべき學校を有する加盟團體は加盟校數による代表委員以外に、該加盟團體の有する「シード」さるべき學校と同數の代表委員を選出すべき権能を保有す、従つて加盟校三十一校を有する全國學生水上競技聯盟は三名(端數は四捨五入)加盟校二十二校を有する關西學生水上競技聯盟は二名、加盟校八校を有する東海學生水上競技聯盟は一名の加盟校數による代表委員を選出する外、日本學生選手権水上競技大會に「シード」さるべき六校の内全國學生水上競技聯盟が三校を獲得す

れば同聯盟は更に三名の代表委員を選出する権能を得て合計六名の代表委員を選出し、關西學生水上競技聯盟が「シード」さるべき學校二校を獲得したる場合は更に二名の代表委員を加へ合計四名の代表委員を選出し、東海學生水上競技聯盟が「シード」さるべき學校一校を獲得したる場合は更に一名を加へ合計二名の代表委員を選出することを得るものとす。右は加盟團體選出代表委員の割當基礎數を示したるものなるを以て右比率により代表委員數の増減は當然認むべきものとす。

五、水上競技團體との連絡統制 日本學生水上競技聯盟結成の根本趣旨は名實共に具はる日本學生選手権水上競技大會を開催し學校選手権制度を確立すると共に全日本の學生水上競技を統轄し、日本水泳界に於ける學生水上競技の部門を擔當して之を向上發展せしむる事に依り日本水泳界の健全なる發達を期せんとするにあるを以て、結成後の其の絶大なる實力を恃み、徒に全日本水上競技の統轄代表團體たる日本水上競技聯盟と對立的態度を持し日本水泳界の統制を紊るが如きは本聯盟結成の根本趣旨と全く背反する所なるを以て嚴に自ら戒むることを要す、依つて日本水上競技聯盟との連絡を充分考慮してその會長、名譽主事、名譽會計を「オブザーバー」として代表委員會に出席せしむるものとす。

尙將來帝大聯盟、商大聯盟、高等學校聯盟等の統制をも考慮し、之等の代表者を「オブザーバー」として代表委員會に出席せしむることは現在より充分考慮し置くを要す。評議員は之れ等を豫想しての制度とす。

六、備考 (イ)各加盟團體主催地域學生水上競技大會の結果選抜せられ日本學生選手権水上競技大會に出場し得べき學校の數は當分關東學生水上競技聯盟より上位の四校關西學生水上聯盟より上位の二校東海學生水上競技聯盟より上位の一校とす、但上記の割當數は當分の間實施さるべきものにして將來は事情の變更に伴ひ各加盟團體の競技的實力及加盟校並に日本學生水上競技大會開催に要する費用等を充分考慮し改正をなすに吝ならざるものとす。

(ロ)明年度以降の競技種目(附則第三十條)番組(附則第三十一條)申込制限(附則第三十三條)に付ては本年度日本學生選手権水上競技大會の結果並に出場競技者數及競技會經費等を考慮して本年九月の第一回代表委員會に於て決定すべきものとす即ち之れ等の規定は本年度同大會のみに實施すべきものとす。

七、日本中等學校選手権水上競技大會 (イ)日本中等學校選手権水上競技大會の目的は中等學校選手権を決定せんとするにあるを以て、實質上個人競技を主眼とする從來の東西對抗競技を廢止し東西優勝校爭覇戦を擴大して東日本並西日本より選抜した各五校(合計十校)を以て競技を行ひ、全日本の優勝校即ち、選手権校を決定するやう改むるものとす。

(ロ)豫選區は當分從來通り東部並に西部とし豫選擔當團體は關東學生水上競技聯盟並に關西學生水上競技聯盟とす。

(ハ)日本中等學校選手権水上競技大會の開催地は當分從來通りとし擔當團體は關東學生水上競技聯盟及關西學生水上競技聯盟とす、但可及的速に東海區の獨立を實現するやう兩聯盟は誠意を以て考慮すべきものとす。

(ニ)日本中等學校選手権水上競技大會に参加する競技者の旅費滞在費の補助は豫選擔當團體に於て負擔すべきものとす。

昭和十年六月三十日

全日本學生水上競技統轄團體結成準備委員會

# 日本學生水上競技聯盟 創立代表委員會議事録

期日 昭和十年九月十五日午後六時  
場所 丸ノ内中央亭

## 出席者 全國學生水上競技聯盟

會長 末弘嚴太郎 主事 渡邊寛二郎  
早大 阪上安太郎 日大 安永 弘  
立大 根上 博 慶大 小森 正巳  
明大 大横田 勉 (代理 金田 淳)  
法大 渡井 八郎 國大 井上 茂  
東商大 栖原 正 清川 正二

## 關西學生水上競技聯盟

會長 藤井正太郎  
主事心得 野村 弘 (神戸商大)  
關西大學 國井 毅 同志大 西浦武司

## 東海學生水上競技聯盟

主事 林 年松 岐阜藥專 小林 政夫

- 1) 渡邊全學主事より開會の挨拶
- 2) 末弘全學會長より挨拶
- 3) 本日代表委員會の議長に末弘全學會長推薦
- 4) 議長より規約、草案、原案の所に改正、追加されし所だけ讀上ぐ
- 5) 下記諸條項決定
  - イ、高等學校加盟を高等科のみとす
  - ロ、加盟金壹圓なりしを文部省獎勵金等關係より貳圓とす
  - ハ、種目中の50米競技に就き研究
  - ニ、入場式又競技會の時間の項削除し種目順序を研究改正する
  - ホ、豫選並に準決に於ける入選者の件
  - ヘ、一校一種目三名を従前通り四名とする事
  - ト、地域團體より旅費を實員に對してと付加する事
  - チ、中等學校競技會の件を各團體に於て明年代表委員迄に研究する事
- 6) 東海學聯林主事より出問、參加人員一校四名では充實せざる學校に於て少々不滿の點なきや
- 7) 議長より從來の學聯の歴史を述べられ林氏之を諒し取消さる
- 8) 以上により代表委員一同茲に改正條文を承認の上決定

## 9) 議長より日本學聯役員推薦されたき旨宣言あり

關東側 阪上(早大) 安永(日大) 根上(立大) 大横田(明大) 井上(國大) 小森(慶大) 栖原(商大) 渡井(法大) 小出(帝大)

關西側 國井(關西大) 西浦(同大)

東海側 小林(岐阜藥)

常任委員は地理的關係よりして關東側代表委員に一任され之れより直ちに選舉を行ふ

早大(10票) 日大(10) 慶大(9) 立大(7) 商大(6) 帝大(6) 明大(3) 國大(2) 法大(2)

以上の結果により阪上、小森、根上、栖原、小出、安永(關東)但し關西、東海、代表委員は追て一名宛推薦する事

## 10) 續いて代表委員により下記決定す

### 日本學聯

會長 末弘嚴太郎

副會長 藤井正太郎

〃 高松 定一

名譽主事 未定(適任者あるまで名譽會計が事務管理す)

名譽會計 渡邊寛二郎

11) 明年四月各地域學聯總務委員會を開催し新に代表委員を改選の上五月三日東京に於て代表委員會開催決定

12) 日本學聯より日本水上競技聯盟に出すべき代議員は關東四名 關西、東海より各一名

並に名譽主事一名 計七名と決定

關東學聯代議員明十六日總務委員會に於て決定

13) 末弘新會長の就任の挨拶

14) 午後九時半終了

(渡邊寛二郎記)

## 編輯者の言葉

少くとも此號だけは昨年中に出したいと思つて奮闘したが中々對手が云ふ事をきかないので35・36兩號共越年してしまつた。ゆつくりやると善いものが出来るさうであるが、あんまりゆつくりやつて貴重な材料を腐らせてしまうこともあるので萬事拙速主義を心懸けてゐる。前號の表紙は印刷所の過失で今號の分と入替てしまつた。平常ならば表紙を作り替へて出すべきであるがさうやつてゐると又越年するので其儘出すことにした。(飯田)

日本水上競技聯盟機關雜誌

水 泳

第 3 5 號

昭和十一年一月二十二日納本  
昭和十一年一月二十六日發行

(日本水上競技聯盟代表)

編輯兼發行人 飯田 光 太 郎

印刷者 君 島 潔

印刷所 共同印刷株式會社  
東京市小石川區久堅町108

定價30錢 年8回發行豫定・8回分々2.40  
豫約申込者に限り頒布す(1年前金豫約は送料不要)

廣告料 10圓乃至35圓 御申込次第詳細問答

發行並 東京市麩町區丸ビル805  
申込所 日本水上競技聯盟編輯事務所  
振替口座東京三九九一九番